



# 身近な松原 散策ガイド

日本の美しい  
白砂青松を  
めぐる

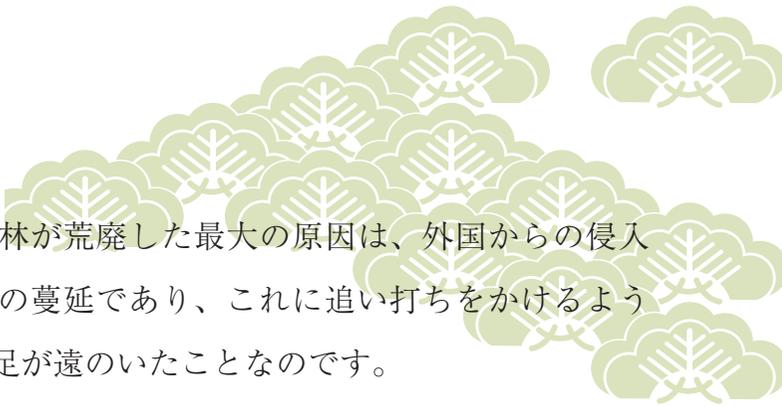


## ごあいさつ

白砂青松は、海岸の景観を表す言葉であり、わが国を代表する原風景の1つです。17世紀半ばから各地ではじまった松の植林によって、松原は全国各地の海岸に見られるようになりました。明治の頃になると、誰もが白砂青松の言葉から海辺の松原を美しいと実感できるようになったのです。

今地球上に広がっている松をみると、松の仲間はほとんどが北半球に育っています。地球上の大陸は約2億5千万年前頃には、超大陸パンゲアとして、ひとかたまりになっていました。それが分れ動いてローレシア(北半球大陸のもと)とゴンドワナ(今のオーストラリア、アフリカ、南アメリカ、インドと南極を含む)とになります。このとき松の仲間はローレシアに広がっていたため、今の松の分布が北半球にだけみられるのです。わが国では、およそ2万年前の地層に松の花粉が出現することから、縄文時代よりも前に、アカマツやクロマツが育っていました。

ところで、マツ材線虫病というのをご存じでしょうか。体長1mmにも満たないマツノザイセンチュウがマツノマダラカミキリによって伝播され、松を枯らす深刻な病害です。海岸松林はもとより、内陸の松林もことごとく被害を受け、今や青森県と北海道を除く全国に被害を広めています。



このようにわが国の松林が荒廃した最大の原因は、外国からの侵入病害であるマツ材線虫病の蔓延であり、これに追い打ちをかけるように各地の松原から人々の足が遠のいたことなのです。

そこで、当センターは美しい日本の白砂青松の原風景を取り戻し、人々と松原の関係を再生することを目的とする「日本の松原再生運動」を平成18年4月に提唱しました。この運動では、松原の有する環境資源、観光資源、あるいは健康資源としての価値を再び高め、人々にもう一度松原に足を運んでいただき、ひいては地域の人たちが元気になることをねらいとしています。

本書は、できるだけ多くの方々に松原を身近なものと感じ、気軽に散策して貰うことを意図しており、「日本の白砂青松100選」の松原に加え、内陸の松林など47都道府県109箇所を紹介しています。巻末には松原で見られる主な植物などを掲載しました。

どうぞ、あなたの目と足で白砂青松の松原を体験してください。

平成19年3月

財団法人 日本緑化センター

会長 上島 重二

日本の松原再生運動 <http://www.pinerescue.jp>

# 目次

ごあいさつ	2
この本の見方	7
全国の身近な松原	8
<b>北海道</b>	襟裳岬の黒松林 ..... 10
	砂坂海岸 ..... 11
	赤松街道 ..... 12
<b>青森県</b>	屏風山保安林 ..... 13
	淋代海岸 ..... 14
	野牛浜 ..... 15
	種差海岸 ..... 16
<b>岩手県</b>	高田松原 ..... 17
	浄土ヶ浜 ..... 18
	碁石海岸松原 ..... 19
	根浜海岸（根浜海水浴場） ..... 20
<b>宮城県</b>	松島 ..... 21
	お伊勢浜 ..... 22
	神割崎 ..... 23
	小泉赤崎海岸（小泉海水浴場） ..... 24
<b>秋田県</b>	風の松原 ..... 25
	夕日の松原 ..... 26
<b>山形県</b>	庄内海岸砂防林 ..... 27
<b>福島県</b>	新舞子浜 ..... 28
	松川浦（大洲） ..... 29
	天神浜 ..... 30
<b>茨城県</b>	大洗海岸 ..... 31
	五浦海岸松原 ..... 32
	村松晴嵐 ..... 33
	伊師浜海岸林 ..... 34
<b>栃木県</b>	烏ヶ森公園の松林 ..... 35
<b>群馬県</b>	赤城神社 参道松並木 ..... 36
<b>埼玉県</b>	志多見砂丘の松林 ..... 37
<b>千葉県</b>	九十九里海岸松原 ..... 38
	東条海岸 ..... 39
	富津岬松原 ..... 40
	平砂浦海岸 ..... 41
	磯の松原 ..... 42
<b>東京都</b>	式根松島 ..... 43
<b>神奈川県</b>	湘南海岸砂防林 ..... 44
	真鶴半島 ..... 45
<b>新潟県</b>	護国神社周辺の海岸 ..... 46

	お幕場 .....	47
富山県	松田江の長浜 .....	48
	古志の松原 .....	49
石川県	千里浜海岸 .....	50
	増穂浦海岸 .....	51
	加賀海岸 .....	52
	安宅海岸 .....	53
	安部屋弁天島 .....	54
福井県	気比の松原 .....	55
	美浜根上がりの松群 .....	56
山梨県	諏訪の森自然公園（富士パインズパーク） .....	57
長野県	臥竜山 .....	58
岐阜県	油島千本松原 .....	59
静岡県	三保の松原 .....	60
	千本松原 .....	61
	遠州大砂丘 .....	62
	弓ヶ浜 .....	63
愛知県	恋路ヶ浜 .....	64
	伊良湖開拓地海岸防災林 .....	65
	御油のマツ並木 .....	66
三重県	七里御浜 .....	67
	鼓ヶ浦 .....	68
滋賀県	雄松崎（近江舞子） .....	69
	湖西の松林 .....	70
京都府	天橋立 .....	71
	浜詰海岸・久美の浜海岸 .....	72
	掛津海岸 .....	73
大阪府	大阪府営二色の浜公園の千本松原 .....	74
兵庫県	慶野松原 .....	75
	須磨海浜公園・須磨浦公園 .....	76
	大浜公園 .....	77
	浜坂県民サンビーチの松林 .....	78
	県立高砂海浜公園 .....	79
奈良県	奈良公園の松並木 .....	80
和歌山県	煙樹ヶ浜保安林 .....	81
鳥取県	浦富海岸 .....	82
	弓ヶ浜 .....	83
島根県	春日神社の松群 .....	84
	浜田海岸 .....	85
	屋那の松原 .....	86
岡山県	渋川海岸 .....	87

広島県	桂浜 .....	88
	包ヶ浦海岸 .....	89
山口県	室積・虹ヶ浜海岸 .....	90
徳島県	大里松原 .....	91
香川県	津田の松原 .....	92
	観音寺松原 .....	93
	白鳥神社（三里）の松原 .....	94
愛媛県	志島ヶ原海岸 .....	95
高知県	琴ヶ浜松原 .....	96
	種崎千松公園 .....	97
	小室の浜 .....	98
	入野松原 .....	99
福岡県	玄海さつき松原 .....	100
	三里松原 .....	101
	幣の松原 .....	102
	生の松原 .....	103
	海の中道 .....	104
佐賀県	虹の松原 .....	105
長崎県	野田浜 .....	106
	筒城浜 .....	107
	千々石海岸 .....	108
熊本県	天草松島 .....	109
	有明海岸松並木 .....	110
	白鶴浜 .....	111
大分県	波当津海岸 .....	112
	奈多海岸 .....	113
宮崎県	一ツ葉海岸松林 .....	114
	お倉ヶ浜 .....	115
鹿児島県	くのにの松原 .....	116
	吹上浜 .....	117
沖縄県	仲原馬場 .....	118

さくいん ..... 119 松原で見られる主な植物  
122

表紙写真：庄内海岸砂防林



# 全国の身近な松原

身近な松原を地図でご確認ください。



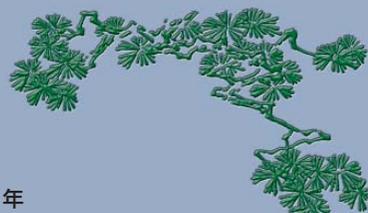
## 松原名一覽

- 1 襟裳岬の黒松林
- 2 砂坂海岸
- 3 赤松街道
- 4 屏風山保安林
- 5 淋代海岸
- 6 野牛浜
- 7 種差海岸
- 8 高田松原
- 9 浄土ヶ浜
- 10 碁石海岸松原
- 11 根浜海岸
- 12 松島
- 13 お伊勢浜
- 14 神割崎
- 15 小泉赤崎海岸
- 16 風の松原
- 17 夕日の松原
- 18 庄内海岸砂防林
- 19 新舞子浜
- 20 松川浦（大洲）
- 21 天神浜
- 22 大洗海岸
- 23 五浦海岸松原
- 24 村松晴嵐
- 25 伊師浜海岸林
- 26 烏ヶ森公園の松林
- 27 赤城神社 参道松並木
- 28 志多見砂丘の松林
- 29 九十九里海岸松原
- 30 東条海岸
- 31 富津岬松原
- 32 平砂浦海岸
- 33 磯の松原
- 34 式根松島
- 35 湘南海岸砂防林
- 36 真鶴半島
- 37 護国神社周辺の海岸
- 38 お幕場
- 39 松田江の長浜
- 40 古志の松原
- 41 千里浜海岸
- 42 増穂浦海岸
- 43 加賀海岸
- 44 安宅海岸
- 45 安部屋弁天島
- 46 気比の松原
- 47 美浜根上がりの松群
- 48 諏訪の森自然公園  
（富士パインズパーク）
- 49 臥竜山
- 50 油島千本松原
- 51 三保の松原
- 52 千本松原
- 53 遠州大砂丘
- 54 弓ヶ浜
- 55 恋路ヶ浜
- 56 伊良湖開拓地海岸防災林
- 57 御油のマツ並木
- 58 七里御浜
- 59 鼓ヶ浦
- 60 雄松崎（近江舞子）
- 61 湖西の松林
- 62 天橋立
- 63 浜詰海岸・久美の浜海岸
- 64 掛津海岸
- 65 二色の浜公園の千本松原
- 66 慶野松原
- 67 須磨海浜公園・須磨浦公園
- 68 大浜公園
- 69 浜坂県民サンビーチの松林
- 70 県立高砂海浜公園
- 71 奈良公園の松並木
- 72 煙樹ヶ浜保安林
- 73 浦富海岸
- 74 弓ヶ浜
- 75 春日神社の松群
- 76 浜田海岸
- 77 屋那の松原
- 78 渋川海岸
- 79 桂浜
- 80 包ヶ浦海岸
- 81 室積・虹ヶ浜海岸
- 82 大里松原
- 83 津田の松原
- 84 観音寺松原
- 85 白鳥神社（三里）の松原
- 86 志島ヶ原海岸
- 87 琴ヶ浜松原
- 88 種崎千松公園
- 89 小室の浜
- 90 入野松原
- 91 玄海さつき松原
- 92 三里松原
- 93 幣の松原
- 94 生の松原
- 95 海の中道
- 96 虹の松原
- 97 野田浜
- 98 筒城浜
- 99 千々石海岸
- 100 天草松島
- 101 有明海岸松並木
- 102 白鶴浜
- 103 波当津海岸
- 104 奈多海岸
- 105 一ツ葉海岸
- 106 お倉ヶ浜
- 107 くにの松原
- 108 吹上浜
- 109 仲原馬場

- 海岸の松原
- 内陸の松原

# 襟裳岬の黒松林

- 所在地／幌泉郡えりも町字えりも岬
- 規模／幅 0.3～0.6km、長さ 7km、面積 421ha、樹齢 1～53年
- 指定／日高山脈襟裳国定公園、道立公園第1種特別地域、飛砂防備保安林、保健保安林、魚つき保安林
- 問合せ／北海道森林管理局日高南部森林管理署えりも治山事業所 電話 01466-2-3149



北海道



## 立地環境

松林の北側に日高山脈を望み、東側には高さ約5～70mの丘陵が10数m続き、太平洋の荒波が押し寄せています。

## 松原の今昔物語

海が草木を育て、森林が海を豊かにした「えりも式緑化工法」の黒松林

開拓当時、襟裳岬一帯はカシワなどの広葉樹が一面を覆っていました。しかし、入植者による伐採や家畜の放牧、バッタの大群襲来などにより、一帯は完全に砂漠化しました。そして、強風により砂漠の砂が大量に海に飛散し、降雨に伴う土砂流出による周辺海域の環境悪化が、魚や昆布の漁獲量の激減をもたらしました。当時の漁民の経済・生活環境の悪化は集団移住も検討されるほどでした。

昭和28年、浦河営林署と地元住民によって、岬の緑化事業がスタートしました。襟裳岬地区約416haのうち、緑化対象地約190haの草本緑化から始まり、昭和29年にはクロマツ、カシワなどの木本緑化試験を開始しました。昭和33年以降に本格的な植林が始められ、その後も年間約3haの植林が継続して行われています。草も生えない砂漠だった襟裳岬一帯はクロマツ林に覆われ、周辺海域は優良な漁場に生まれ変わりました。

## COLUMN

海岸にはハマナスの花が咲きそらい、4つの遊歩道と管理棟などが設置されており、林内を散策したり、クロマツ林を一望することができます。林内では野ウサギやキツネ、エゾシカなどの野生動物を目にすることもあります。また、緑化50年を経て、林業総合センターを平成15年度に開館し、展示室の「みどり館」では緑化事業50年の歴史を、解説を含めた映像で見ることができます。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR日高線様似駅下車、JR北海道バス日勝線で50分「岬小学校前」または、「百人浜」で下車

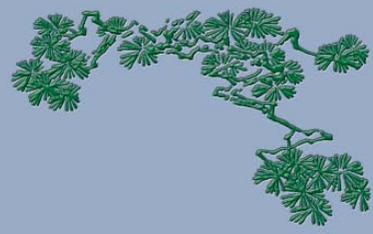
### ●車の場合

札幌から235km。苫小牧・釧路からは180km。帯広から130km  
管理棟、遊歩道付近に駐車場有り



# 砂坂海岸

- 所在地／ 桧山郡江差町字柳崎
- 規模／ 幅 0.5km、長さ 1.5km、面積 88ha、樹齢 1～69 年
- 指定／ 桧山道立自然公園、飛砂防備保安林
- 問合せ／ 江差町産業振興課 電話 0139-52-1020



北海道



## COLUMN

日本海からの烈風から海岸林を守るため、間伐材を利用して作った三角防風柵が多く設置されています。防風柵の中にはアキグミ、イタチハギなどが、また、柵の周辺には砂地の安定のために植栽されたハマナス、シロヨモギ、ハマボウフウ、ハマヒルガオなどの砂地植物が多く見られます。

## 立地環境

乙部町の南 5km、厚沢部町の西 6km、江差町の北 8km に位置し、この 3 町のほぼ扇の要にあたる厚沢部川河口に接しています。

## 松原の今昔物語

### 日本海からの風に乗って飛んでくる砂と潮から地域住民を守る砂坂海岸林

この地は、江戸時代には自然林でしたが、ニシン豊漁の明治初期に伐採され、明治の中頃には丸裸の砂地と化しました。冬にはシベリアからの烈風が砂をまきあげデルタの奥へ運ぶため、田畑は荒廃し、70 戸ほどの集落は移転を余儀なくされました。

昭和 9 年に砂丘は国有林に編入され、飛砂を防ぐため緑の造成がはじまりました。当時の桧山営林区署が荒廃砂地の復旧を実施することになり、昭和 10 年に基礎調査と試験植林が行われました。造成は困難をきわめ、住民たちはその挑戦をみて「営林区署はどうかしているのではないか」とささやいたともいわれます。

そうした先人の苦勞により美林が造成され、砂の害もおさまるにつれて田畑もよみがえり、離散した集落も戻り、穀倉地帯となりました。緑の復旧に着手して半世紀以上、砂坂海岸は緑の偉大さを教えてくれています。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR 江差線江差駅下車、函館バス江差・八雲線で 25 分「えさし荘」下車、徒歩 5 分

### ●車の場合

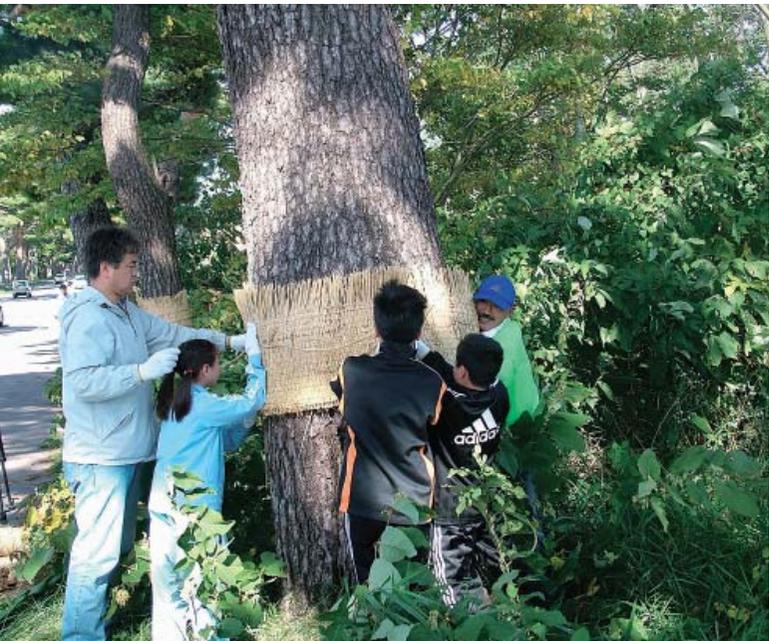
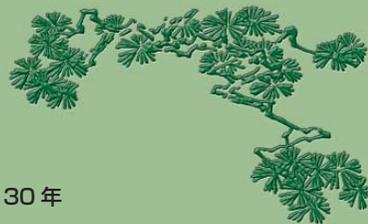
江差駅より乙部町方向へ国道 227 号線から 229 号線に入り柳崎町まで 20 分 駐車場有り（夏期のみ）



## 赤松街道

- 所在地／亀田郡七飯町字鳴川町付近
- 規模／幅 0.004km、長さ 14.3km、面積 5.7ha、樹齢 100～130年
- 指定／環境緑地保護区
- 問合せ／七飯町経済部商工観光課観光係 電話 0138-65-2517

北海道



## 立地環境

国道5号線沿い函館市桔梗町から七飯町字峠下までの間14.3kmに約1,400本のアカマツが立ち並びます。

松原の  
今昔物語

## 歴史豊かな潤いのある道 赤松街道

今から約150年前(1857年)に、当時の箱館奉行支配頭である栗本瀬兵衛が、故郷佐渡から取り寄せたアカマツの種子を七重官園で育成し、育った苗木を1862年に道路沿いの一部に植栽したのがはじまりとされています。

また、『北海道開拓使日誌』によると、「1872年3月、開拓使顧問ワークフィールドが来函し、函館～札幌間に新道の開削工事が始まる」とあり、このころに本格的な赤松並木づくりが行われました。その後、1876年に明治天皇が七重勸業試験場に行幸されたとき、これを記念して現在の国道5号線沿いに相当数が再植され現在に至り、昭和61年には「日本の道100選」にも選出されました。



## COLUMN

赤松街道では農薬を使わずに「こも巻き」で害虫を退治しています。

この「こも巻き」とは冬を越すため松の枝葉から少しでも暖かいところへ行こうとする害虫の習性を利用した害虫駆除方法で、冬になる前に樹木に「こも(むしろ)」を巻きつけ、暖かい「こも」の中に集まってきた害虫を、春に「こも」ごと取り外して焼却します。毎年10月にはボランティア団体「赤松街道を愛する会」が主催する「こも巻き」体験会が開催されます。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

JR函館本線七飯駅下車徒歩20分  
バスの場合：函館駅より函館バス30分「桜岡」下車

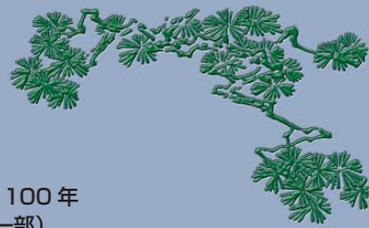
## ●車の場合

国道5号線を函館駅前から七飯方面へ15km、七飯町字鳴川町付近。

駐車場無し



# 屏風山保安林



青森県

- 所在地／つがる市
- 規模／幅 0.2～0.6km、長さ 30km、面積 3,000ha、樹齢 5～100 年
- 指定／津軽国定公園、防風保安林・飛砂防備保安林・保健保安林（一部）
- 問合せ／つがる市商工観光課 電話 0173-42-2111（内線 431、432、433）



## 立地環境

津軽半島の十三湖の南、日本海に面する七里長浜の海岸線に沿って、東西に連なる砂丘状の丘陵地にある海岸林です。

## 松原の今昔物語

藩政時代から新田開発とともに営々と築かれてきた、生活を守る松林

屏風山の海岸砂防事業は、天和2（1682）年、津軽藩主・津軽信政が、この地域の農業開発政策の一環として、岩木おろしや日本海からの強風や飛砂をおさえるために近傍の農民にマツや雑木を植えさせたことに始まりました。

100年の歳月をかけて植林され、その後補植を重ね現在の保安林ができました。松林は、大きく三線に別れて飛砂を防ぎ、砂山を作り背後の農地を守っています。

七里長浜の名のとおり、長い海岸線に沿って造成されたクロマツ人工林と汀線までの砂浜で、潮風と飛砂を防ぐこの松林は、あたかも屏風を立てまわしたように見えたことから、屏風山と名付けられたと言われます。

なお、当地の松は、その維持造成が行われた藩政時代から今日に至る長い年月にわたっていることと強風のため、樹高や樹形が多様な状況になっています。

## COLUMN

屏風山保安林の南部にベンセ湿原があります。この湿原は学術上貴重な南限の海岸低層湿原及び中間湿原（苔状が幾層も重なってできた湿原）で、面積は約23ha。6月上旬にはニッコウキスゲが咲き乱れて一面が黄色に染まり、7月上旬頃になるとノハナショウブの大群落で一面は黄色から紫色へと変わります。昭和58年、「日本自然百選」に指定。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR五能線木造駅下車、弘南バス出島線で60分、「出来島」下車

### ●車の場合

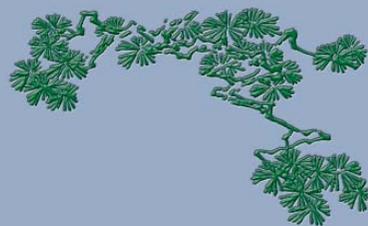
国道101号線から亀が丘集落を目指し、案内板に沿って進む  
駐車場有り



# 淋代海岸

- 所在地／三沢市淋代
- 規模／幅 0.1～0.4km、長さ 20km、面積 90ha、樹齢 60年
- 指定／飛砂防備保安林
- 問合せ／三沢市農政水産課 電話 0176-53-5111 (代表)

青森県



## 立地環境

三沢市の南側のおいらせ町から、六ヶ所村との境界を流れる高瀬川河口までの太平洋沿岸にある松林です。

## 松原の 今昔物語

### 厳しい条件を乗り越えて造成されてきた「くらしを守る森」

藩政時代、漁業の基地として数集落の成立が認められましたが、たびたびの津波により海浜の植物が失われ、飛砂が発生してできた砂丘の移動で、耕地や原野などが埋まってしまいました。このため、昭和8年の三陸地震・津波を契機に、集落の背後に国有防潮林としてクロマツ林を造成し、その後各種の事業を導入して現在に至っています。造成を始めた当初、地元民は海岸に森林の造成はできないと思い、植林に携わる人々を指して、「彼らは浜にキノコを取りに来る者だ」と嘲笑していたと言われます。



## COLUMN

ここ淋代海岸は、昭和6年に人類初の太平洋無着陸横断を成功させたミス・ビードル号がアメリカ・ウェナッチ市に向けて飛び立ったところでした。当時の滑走路の間には「ミス・ビードル号記念広場」があり、広場内にある高さ23mの「太平洋展望台」にのぼると、遠く下北半島まで続く美しい海岸線を眺めることができます。また、広場と国道との間の松林は、「くらしを守る森公園」として整備されています。国道338号線沿い「ゆとりの駐車帯」が目印です。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR東北本線三沢駅下車、十和田観光電鉄バス三沢平沼線で25分「淋代海岸」下車

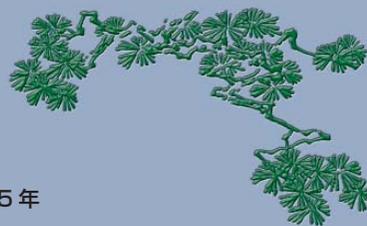
### ●車の場合

三沢駅から22分、三沢空港から11分 駐車場有り



## 野牛浜

- 所在地／下北郡東通村大字野牛
- 規模／幅 0.2～0.4km、長さ 4km、面積 160ha、樹齢 30～45 年
- 指定／飛砂防備保安林
- 問合せ／東通村農林畜産課 電話 0175-27-2111



## 立地環境

野牛地区の入り口から岩屋までの津軽海峡に面した海岸線にある松林中で、晴天時には海峡の対岸に北海道亀田半島の山並みを一望できます。

松原の  
今昔物語地域住民の生活を守るために  
重要な役割を担う松林

県道・むつ尻屋線を北上し、野牛川に架かる野牛橋を越えると、真っ直ぐな道路が約 4km 続きます。両側はクロマツの保安林で、その一帯を野牛浜と呼びます。砂鉄の採掘が行われたこともあり、かつては砂浜による荒廃地でした。

昭和 20 年以前の県道は現在よりも少し海側にあり、冬の野牛浜は海峡から吹きつける西北の風により砂埃が舞い、その飛砂は時に県道を埋没し、人馬の通行もままなりませんでした。

その海からの強い風による飛砂が背後の農作物にも被害を及ぼしたため、昭和 30 年代後半から防災林造成事業により 10 年あまりの歳月をかけて松林を造成しました。それ以来、松林は住民の生活を守るために重要な役割を果たしています。桑畑山方向には多数の風車、対岸には北海道を間近に望み、夜にはイカ釣りの漁火を見ることができる美しい松原です。

## COLUMN

松林内ではオオヤマザクラ、ニセアカシア、ベニバナイチヤクソウ、ハマナスなどの植物や、キツネ、リス、野鳥などの動物が見られます。また、秋にはキノコ狩りをする人も多く訪れます。散策路はありませんが、松林内は整備はされているため、自由に散策を楽しめます。野牛川から岩屋まで約 4km、ゆっくり歩いて約 1 時間 30 分くらいの散策コースです。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

JR 大湊線下北駅下車、下北交通バス 14 尻屋線で 30 分、「尻労口」または「巖部口」下車

## ●車の場合

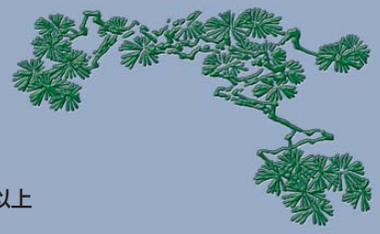
県道むつ尻屋線沿いの「野牛川レストハウス」または「岩屋ゆとり」の駐車帯に駐車場有り



## 種差海岸

- 所在地／八戸市大字鮫町
- 規模／幅 0.3km、長さ 12km、面積 150ha、樹齢 60～80 年以上
- 指定／種差海岸階上岳県立自然公園
- 問合せ／八戸市観光課 電話 0178-46-4040

青森県



## 立地環境

八戸市の東部、鮫町を起点として南東に伸びる海岸線に広がる松林です。

松原の  
今昔物語

紺碧の海、白い砂浜、緑の松林の対比が美しい松原

昭和 30 年頃から、防砂、防風などの目的で、市民によって造成されるなどして現在に至っています。蕪島から南東に延びる松林の中に、青い空に白い砂浜と緑の松林のコントラストが眩しく美しい大須賀海岸、戦前からの松並木と奇岩怪石で知られる淀の松原などがあります。淀の松原の樹齢 80 年以上の並木の遊歩道は、歩く人々に得がたい爽快感を与え、また、春から秋にかけては季節の花々が咲き乱れ、景観をさらに見事なものにします。

この海岸は夏の訪れとともに絶好のレクリエーション地となり、キャンプ場、海水浴場などの利用面でも変化に富んでいます。遊歩道も整備され、毎年たくさんの観光客が訪れます。昭和 12 年 12 月 21 日に名勝、昭和 28 年 6 月 10 日には県立自然公園に指定されました。

## COLUMN

県立自然公園内の葦毛崎展望台から種差天然芝生地までの遊歩道は、全長約 5km、約 2 時間半の散策が楽しめます。葦毛崎展望台の周りにはニッコウキスゲやハマナスの花が咲き乱れ、また、ここからは雄大な太平洋と海岸の風景が一望でき、眺望の美しさは種差海岸でもトップクラス。種差天然芝生地は全国的にも珍しい、広大な天然芝が波打ち際まで敷き詰められた海岸で、名勝種差海岸を代表する景観です。

## ACCESS

●電車やバスの場合

JR 八戸線陸奥白浜駅下車

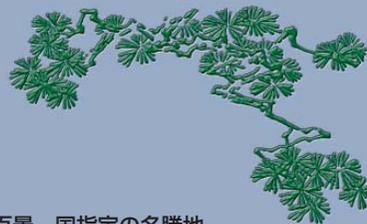
●車の場合

葦毛崎展望台、種差天然芝生地付近に駐車場有り



## 高田松原

- 所在地／陸前高田市高田町字古川・気仙町字砂盛
- 規模／幅 0.1km、長さ 2km、面積 21ha、樹齢 100 年
- 指定／陸中海岸国立公園、飛砂防備保安林、潮害防備保安林、日本百景、国指定の名勝地
- 問合せ／陸前高田市都市計画課計画係 電話 0192-54-2111 (内線 161)



岩手県



## 立地環境

広田湾に沿って、遠浅の弓形状をしている砂浜に、クロマツとアカマツ約7万本からなる松林が美しく調和する白砂青松の景勝地です。

## 松原の今昔物語

ゆったりと弧を描く、白い砂浜に連なる松林、その景色は多くの人々の心をとらえている

かつてこの浜は、立神浜と呼ばれ、太平洋からの強風が吹きぬけ、砂が飛び散り、嵐の時は海水の飛沫が背後地の水田まで届いたという不毛の地でした。寛文7年（1667年）に高田村の豪商、菅野空之助が砂浜の背後農地の防風、防潮のため仙台藩に松の植樹を願い出で植栽が始まりました。その後、享保年間には、今泉村の松坂新右衛門が隣接地に自費をもって松を植栽・管理しました。両翁の努力が実って、現在の高田松原の美林の基礎を築き上げたといわれています。

リアス式海岸では珍しい約2km以上の砂浜と松林は、海水浴場としても東北有数で、好天時には一夏30万人近い海水浴客が訪れます。また、ハマナス、ハマエンドウなど多数の海浜植物の群落が見られ、海水浴以外にも四季を通して多くの人達の憩いの場となっています。その景色に高浜虚子や石川啄木も句や歌を残しています。



## COLUMN

ハマエンドウ・コウボウシバ群集、ハマヒルガオ、コウボウムギ、ハマニガナ、ウンラン、オカヒジキなど。また、キノコではアマタケ、キンタケ、ハツタケ、ヌメリイグチなど、ほかにも動植物が見られます。眺望がよいのは市民の森（箱根山）の展望台、モビリアの展望台、本丸公園の展望台、気仙川河口付近。松林内に約2kmの遊歩道（ランニングコース）あり。付近には海と貝のミュージアム、気仙大工左官伝承館、オートキャンプ場「モビリア」など。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

JR 大船渡線陸前高田駅下車徒歩15分

## ●車の場合

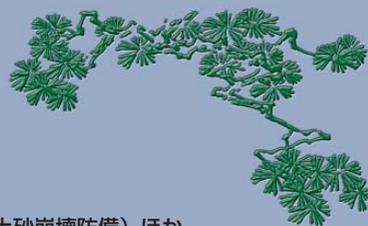
東北自動車道「一関」I.C.より国道343号線経由55分  
駐車場有り



# 浄土ヶ浜

- 所在地／宮古市日立浜町 32 番ほか
- 規模／幅 0.4km、長さ 0.7km、面積 27ha、樹齢 30～200 年
- 指定／陸中海岸国立公園、県指定名勝、保安林（潮害防備、保健、土砂崩壊防備）ほか
- 問合せ／宮古市産業振興部観光課 電話 0193-62-2111（代表）

岩手県



## 立地環境

岩手県沿岸の中央部、本州最東端のまち宮古市に位置し、陸中海岸国立公園の中心となっている代表的な景勝地です。

## 松原の今昔物語

### 陸中海岸随一の景勝地 白砂青松「さながら極楽浄土のごとし」

宮古市は太平洋に面し、その海岸線は当市を境に北は日本でも最大規模の隆起海岸、南は世界的にも代表的な沈降式リアス海岸の壮大な景観が広がります。

宮古市の代表的な景勝地・浄土ヶ浜は、昭和 29 年 4 月に岩手県の名勝に指定（第一号）、翌 30 年 5 月には国立公園に指定され脚光を浴びました。浄土ヶ浜の名は、300 余年前に靈鏡和尚がこの地を訪れ「浄土もかくや」と驚嘆し、名付けたと伝えられます。白い浜の石（石英粗面岩）と赤松の緑、澄んだ入り江の海と空の青が巧みな調和を見せており、松の緑がその美しさになくてはならないものになっています。

浄土ヶ浜は、平成 8 年に「日本の渚・百選」、平成 13 年には「かおり風景・百選」に、平成 18 年には「日本の快水浴場百選（海の部：特選）」にも認定されました。波静かで透明度が高く、周辺には展望台や遊歩道もあります。

## COLUMN

白木山は桜の名所（100 種 800 本）、早春に白いコブシの花が咲き、4 月中旬にはカタクリの紫色の花が群生、14 種類のツツジ、シャクナゲも開花。また、県立水産科学館では、漁場の歴史・伝統漁法・養殖技術・100 種類もの魚介類の生態モデル・未来の水産業の姿を展示しています。撮影スポットは浄土ヶ浜観光船（周遊 40 分）がおすすめです。園地内 4 つの展望台には、各駐車場から自然歩道を散策しながら 5～15 分でたどり着けます。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR 山田線宮古駅下車、岩手県北バス「浄土ヶ浜」行きで 20 分「奥浄土ヶ浜」下車（盛岡駅より岩手県北バス 106 急行号で「宮古駅前」まで 2 時間）

### ●車の場合

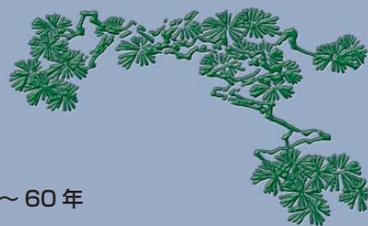
東北自動車道「盛岡南」I.C. から地方道経由で国道 106 号線に入り 2 時間。駐車場有り





# 根浜海岸（根浜海水浴場）

- 所在地／釜石市鶴住居町第21地割
- 規模／幅0.01～0.03km、長さ0.7km、面積2.1ha、樹齢50～60年
- 指定／飛砂防備保安林
- 問合せ／釜石市経済部農林課林業係 電話0193-22-2111（内線305）



## 立地環境

釜石市と大槌町の境に位置し、南北2kmの美しい白砂の砂浜と波の穏やかな海水浴場の南寄りにクロマツ林が広がっています。

## 松原の 今昔物語

“日本の白砂青松100選”認定、  
四季の彩りを潮風に乗せて

ハマナスが群生する鶴住居川の河口流と海流によって砂浜が形成されています。

遠浅の海岸で、夏には海水浴場として賑わいを見せています。

住民の生活を守る目的で松林が形成され、背後にある宅地や水田などが保護されています。



## COLUMN

海開きは例年7月の第3土曜日に行われ、釜石ライフセービングクラブによるデモンストレーションも同時に行われます。また、9月上旬には釜石はまゆりトライアスロン国際大会が開催され、全国から集結した選手たちが自らの力をアピールします。春から秋にかけては、漁場体験の場としてグリーンツーリズムが行われ、県内外から体験希望者が参集。周辺には無料駐車場、キャンプ場、レストハウス、民宿などがあり観光客を迎え入れています。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR山田線鶴住居駅下車、徒歩15分。または、岩手県交通箱崎線で6分、「根浜入口」下車

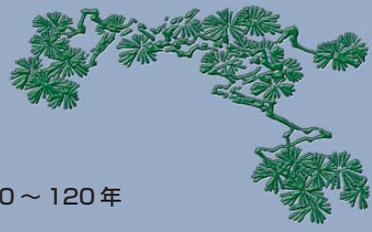
### ●車の場合

東北自動車道「花巻空港」I.C.より120分  
駐車場有り



## 松島

- 所在地／塩竈市、七ヶ浜町、松島町、利府町、東松島市
- 規模／2市3町にまたがる大小およそ260の島々に点在、樹齢50～120年
- 指定／特別名勝、県立自然公園
- 問合せ／松島町産業観光課商工観光班 電話 022-354-5708



## 立地環境

大小合わせて260余りの島が点在し、アカマツによって景観が形づくられ、名勝指定地内には、白砂青松で知られる菖蒲田浜などがあります。

松原の  
今昔物語

万葉の昔より歌枕として用いられた、  
みちのくを代表する名勝松島

昔、瑞巖寺の住職であった雲居禪師が、砂防林として植えたのがはじめといわれています。

菖蒲田浜は海水浴場になっており、浜の背後に長さ1kmのクロマツ林が続いています。

松島の代表的な植物群落はアカマツ林ですが、この地域には、このほかにも特色ある植物が多く自生しています。

また、多くの水鳥も生息しており、学術的にも価値の高い地域とされます。



## COLUMN

松島湾を東西南北から一望できる名所として松島四大観が挙げられます。

杉、松などの大木に覆われた静寂な趣の中、島々を望むことができる、麗観「富山」。七ヶ浜町の北端・代ヶ崎の断崖に、打ち寄せては砕け散る波が雄大な、偉観「多聞山」。嵯峨溪と松島湾が望め、松島の形状を箱庭のように見れる、壮観「大高森」。松島湾の入り江が扇のように浮かんで見える、幽観「扇谷」。この四つの展望地は、松島湾に浮かぶ260の島々を一望することができる名所です。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

JR 仙石線松島海岸駅下車、徒歩5分

## ●車の場合

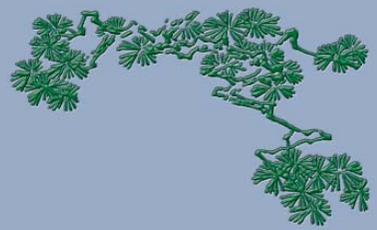
第一駐車場…三陸自動車道「松島海岸」I.C. 下車または、東北自動車道「大和」I.C. から30分。仙台駅からは国道45号線で40分



## お伊勢浜

- 所在地／気仙沼市波路上杉ノ下
- 規模／幅 0.03km、長さ 1.5km、面積 3.5ha、樹齢 28～65 年
- 指定／県立自然公園、潮害防備保安林
- 問合せ／気仙沼市産業部観光課観光係 電話 0226-22-3438（直通）

宮城県



## 立地環境

気仙沼湾の南西端、杉ノ下漁港から本吉町境までのお伊勢浜海水浴場と並行するように延びる防潮林です。

松原の  
今昔物語冬のお伊勢浜は  
太平洋側屈指の朝日と夕日の名所

きれいな半円を描く海岸線に恵まれたことから、冬季においては燃えるような朝日と夕日が、松原周辺を色鮮やかに照らします。とくに、「旭崎」の日の出については、拝むと延命長寿が得られるとの言い伝えがあります。

遠浅で白砂の海水浴場と並行するように延びる松林は、海水浴客の目を楽しませるだけでなく、背後地の住宅や田畑を潮害から守るという重要な役割を担っています。



## COLUMN

冬には天然記念物のコクガンが飛来する越冬地で、セグロカモメやシノリガモなども。「日本の快水浴場百選」に認定されたお伊勢浜は、遠浅で波穏やかで、多くの海水浴客が訪れます。また映画「ええじゃないかニッポン、気仙沼伝説（主演：鈴木京香、平成18年秋に公開）」のロケ地にもなりました。徒歩で10分程の岩井崎は2億年前のサンゴや石灰岩化石が奇観を形成。岬の先端の「潮吹き岩」からは、波が打ち寄せるたびに10数mの噴潮が舞い上がります。

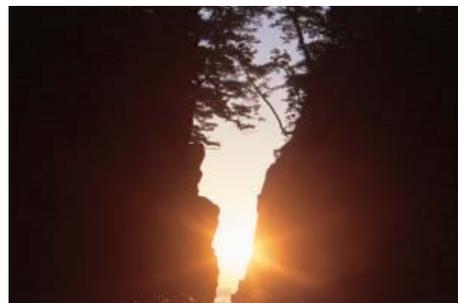
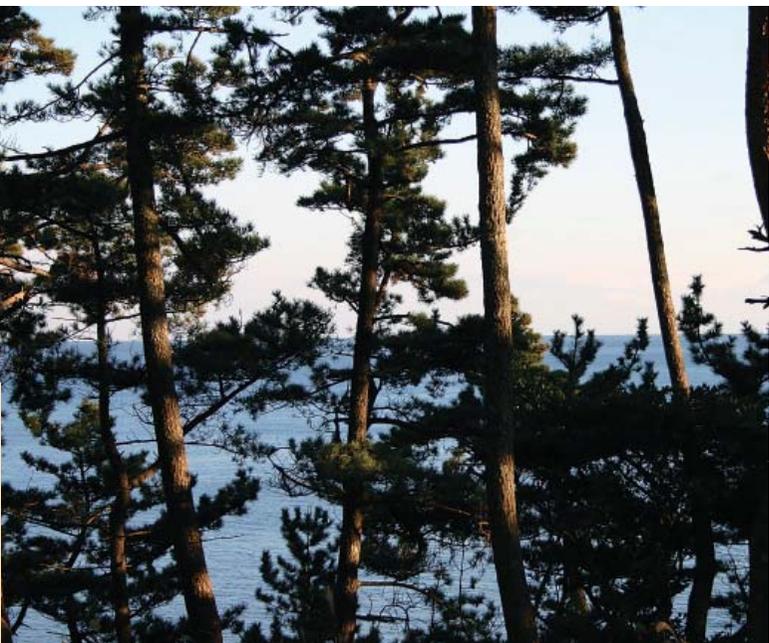
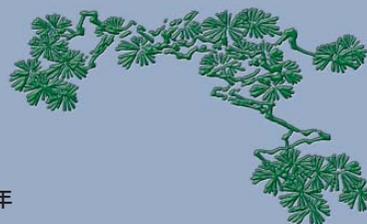
## ACCESS

- 電車やバスの場合  
JR 気仙沼線陸前階上駅下車、徒歩20分
- 車の場合  
東北自動車道「一ノ関」I.C. 下車、80分駐車場有り



# 神割崎

- 所在地／本吉郡南三陸町戸倉字寺浜 81 番地 23
- 規模／幅平均 0.05km、長さ 1km、面積 5ha、樹齢 10～100 年
- 指定／南三陸金華山国定公園第 1 種特別保護区、魚つき保安林
- 問合せ／南三陸町産業振興課観光振興係 電話 0226-46-1378



## 立地環境

南三陸金華山国定公園の真ん中、志津川湾の南端にあるリアス式海岸。背後に老松と芝生を抱え、眼下の奇岩に波しぶきが舞い踊ります。

## 松原の今昔物語

### 神が創ったとされる天然美の崎

その昔、この地に大鯨が打ち上げられました。当時は長清水浜（現寺浜・長清水行政区）と隣村の十三浜（現石巻市）との境が確かでなかったため、両村は鯨の取り合いで争いとなりました。その夜、突然大音響とともに崎が2つに割れ、鯨もまた2つになりました。両村の人々は神の裁きであろうと鯨を分け、この崎を両村の境に決めました。これが「神割崎」と呼ばれるようになったといういわれです。男性的な海岸美と、風雨に耐えたクロマツを中心とした松林が調和し、観光客を和ませています。また、2つに割れた奇岩の間から太平洋の怒濤が流れ込む迫力は見ものです。

現在、キャンプ場（オートキャンプ場やレストラン）も整備され、年間 20 万人の観光客が訪れ、賑わっています。



## COLUMN

松林には遊歩道が整備され、春にはニッコウキスゲやツツジの花が咲き、美しい景色の中を、小鳥のさえずりを聞きながら約 1 時間の散策を楽しめます。5 月の連休には「南三陸潮騒祭り」が開催され、地元でとれた新鮮な海産物や農産物の販売や、郷土芸能などで賑わいます。夏には夜空の星の下、眼下太平洋にイカ釣船の漁り火が眺望でき、ロマンチックな夜を演出します。また、2 月と 11 月には神割崎の間から朝日が昇り、一景で人気スポットとなっています。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR 気仙沼線志津川駅下車

### ●車の場合

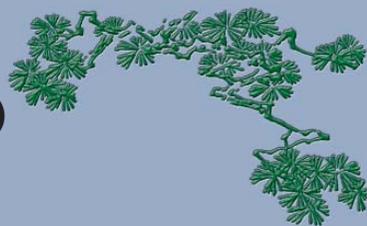
三陸自動車道「石巻河南」I.C. から 40 分  
駐車場有り



# 小泉赤崎海岸 (小泉海水浴場)

- 所在地 / 本吉郡本吉町中島
- 規模 / 幅平均 0.1km、長さ 1.5km、面積 5.24ha、樹齢 100年
- 指定 / 南三陸金華山国定公園、潮害防備保安林
- 問合せ / 本吉町産業振興課水商林政班 電話 0226-42-2600

宮城県



## COLUMN

近くには小泉赤崎海岸をはじめ南三陸金華山国定公園が一望できる、標高 512m の田束山 (たつがねさん) があります。山頂には平安時代の経塚があり、春には 5 万株のツツジが咲きほこり、自然と歴史に触れることができる絶景ポイントです。

## 立地環境

本吉町南東部の津谷川河口から、北の太平洋岸の海岸線に沿って南北に連なる海岸林です。

## 松原の今昔物語

### クロマツ林に抱かれた遠浅な快水浴場

リアス式海岸で、岩礁地の多い南三陸金華山国定公園の中にあり、長さ 1.5km の松原 (クロマツ林) の目前には、白い砂浜が広がっていて、クロマツ林と調和しています。

砂浜は海水浴場としても優れ、環境庁選定の全国「快水浴場百選」にも選定されており、海水浴シーズンには広く遠浅な海岸は多くの海水浴客で賑わいます。

また、少し沖合いに立つ波は、サーファーに好まれ東北でも有数のサーフスポットとなっており、年間を通して多くのサーファーが訪れています。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR 気仙沼線陸前小泉駅下車、徒歩 10 分

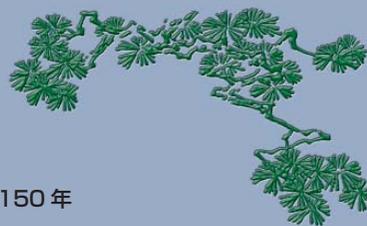
### ●車の場合

国道 45 号線から津谷川沿いに小泉海水浴場に向けて進入 500m 松林の手前に駐車場有り



## 風の松原

- 所在地／能代市能代町字後谷地
- 規模／幅0.4～1.2km、長さ14km、面積760ha、樹齢40～150年
- 指定／飛砂防備保安林、保健保安林、潮害防備保安林、鳥獣保護区
- 問合せ／能代市農林水産課農林整備係 電話 0185-89-2184



## 立地環境

秋田県北部を貫流する米代川河口をはさみ、能代海岸沿いに南北にのびるクロマツ林。西側は能代港、東側は市街地に隣接しています。

松原の  
今昔物語

権威ある6つの100選に選ばれている  
全国的に類を見ない大規模な松林

能代市の海岸沿いに連なる「風の松原」は、日本最大の規模を誇る松林です。東西幅1km、南北総延長14km、面積約760haで東京ドーム163個分もの大きさです。

厳しい海岸による飛砂を防ぐため、江戸時代から植栽に取り組み、今や700万本もの見事な松林となっています。現在の後谷地国営林の古いクロマツ林は、秋田杉の育ての親である賀藤景林父子が植林したものと言われています。

昭和58年の日本海中部地震の大津波では、風の松原が津波被害を最小限に食い止め、松原の重要性が改めて確認されました。同じく昭和58年には、「21世紀に残したい日本の自然100選」に選ばれ、現在では6つの権威ある100選に選定されています。

また、昭和62年には、市民からの公募により「風の松原」の愛称がつけられ、市民の憩いの場として親しまれています。

## COLUMN

「風の松原」内には、1.2haのいこいの広場やフィールドアスレチック、水辺の広場、1周2kmのトリムランニングコース、1周6kmのサイクリングコースのほか、現在、国有林内で木材チップを敷き詰めた散策路が整備されています。また、風の松原西側に位置する、高さ27mの「はまなす展望台」からは、松原や能代港、24基の風車によるクリーンエネルギー（能代風力発電所）を展望できるほか、遠くには、世界遺産白神山地を望むことができます。

## ACCESS

●電車やバスの場合

JR五能線能代駅下車、車で5分

●車の場合

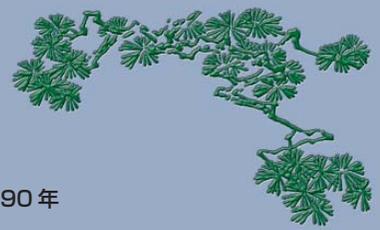
秋田自動車道能代南I.C.下車10分。駐車場有り。風の松原向かいに「能代市生涯学習施設（風の松原案内所）サン・ウッド能代」があり、駐車可能台数約20台。



# 夕日の松原

- 所在地／秋田市飯島～潟上市天王
- 規模／幅 0.8～1.5km、長さ 14km、面積 870ha、樹齢 30～90年
- 指定／飛砂防備保安林、防風保安林、保健休養保安林
- 問合せ／秋田県秋田地域振興局森づくり推進課森林整備班 電話 018-860-3383

秋田県



## 立地環境

秋田市飯島から潟上市天王までの日本海に面した砂丘海岸に広がる松林で、背後には農地及び住宅地があります。

## 松原の今昔物語

生活を守り、暮らしに潤いを与える松林は「緑の遺産」

松林造成の歴史は古く、藩政時代に遡ります。当地域はかつて不毛の荒廃砂丘地で飛砂による耕地・人家等への被害が甚だしく、人々を苦しめていました。

享保（1716～）年代から地元の人々等により松の植栽が始まり、文化（1804～）年代には栗田定之丞により砂防林の造成に成功しました。明治以降も県や村営による海岸砂防事業が続けられ、現在の見事な松林が成林するに至りました。

先人のたゆまぬ努力に始まり造成・維持されてきた砂防林は、海岸線に見事な松原の回廊を形成し、海岸地域における農地や快適な居住環境の保全等に重要な役割を果たしているとともに、その規模において日本の本州以南では重要な位置を占めています。

## COLUMN

『夕日の松原』の中央部に位置する「天王グリーンランド」には、「道の駅てんのう」、「天王温泉くらら」、「天王スカイタワー」、「出戸浜いこいの森」など多彩な施設があり、「天王スカイタワー」の展望台からは『夕日の松原』のほか『男鹿国定公園』や『鳥海山』が一望できます。サイクリングロードが松原を縦断しており、爽やかな潮風を楽しんだり、日本海に沈む夕陽を眺めることができます。出戸浜海水浴場のシーズンは7月上旬～8月中旬です。

## ACCESS

- 電車やバスの場合  
出戸浜海水浴場…JR 男鹿線出戸浜駅下車徒歩 10分。天王グリーンランド…JR 奥羽本線秋田駅下車、秋田中央交通バス追分線で秋田駅から 50分
- 車の場合  
天王グリーンランド…国道 7号線から県道 56号線を男鹿方面に 18km。秋田自動車道昭和男鹿半島 I.C. から 6km。駐車場有り（道の駅てんのう、出戸浜海水浴場）



## 庄内海岸砂防林

- 所在地／遊佐町、酒田市、鶴岡市
- 規模／幅 1.5km～3km、長さ 33km、面積 2,500ha、樹齢 3～200年
- 指定／鳥海国定公園、庄内海浜県立自然公園普通地域、飛砂防備・潮害防備・防風・保健保安林
- 問合せ／山形県庄内総合支庁森林整備課森林管理担当 電話 0235-66-5526



## 立地環境

庄内砂丘を覆うクロマツの砂防林で、砂丘地農業や庄内平野の稲作など、地域の産業と暮らしを守る盾の役目を果たします。

松原の  
今昔物語

### 大いなる遺産を未来につなぐ — 多様な主体の協働による保全 —

庄内の砂防植林は、かつて存在した自然林を破壊し、砂漠化という自然の報復を受けた反省から始まりました。およそ300年前、「飛砂」の猛威に苦しんだ人々が、荒れ狂う砂丘を静めるために植林を始めたのです。絶え間ない植林の努力の結果、近年ようやく不毛の砂丘をクロマツの緑で覆うことに成功しました。しかし、高度経済成長期以降は、生活様式と管理意識の変化から、手入れ不足が顕著化しています。そして、現在の最大の課題はマツクイムシとの闘いです。もしこの闘いに敗れば、海岸砂防林は消失し、砂丘地農業や米作などの地域産業は危機に直面します。

今、庄内では、先人が残してくれた「大いなる遺産」を、多様な主体の協働により守り育てる活動を展開しています。それは300年続いた庄内の「森づくりの文化」を守り伝える活動でもあるのです。



## COLUMN

酒田市の「万里の松原・光ヶ丘公園」は、国有保安林と都市公園が一体となった、総面積約190haの松原。スポーツ施設や遊歩道が整備され、市民に親しまれ愛されている松林です。毎年4月29日のクリーンアップ、6月と9月の第4土曜日に、年2回行われる下刈りやつる切りなどの松林整備ボランティアは市民に定着した行事です。このほかにも松原周辺の各学校の森林環境教育、体験学習の場として活用されるなど、多くの市民の手によって守り育てられています。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

万里の松原・光ヶ丘公園…羽越本線酒田駅下車、徒歩30分。庄内空港からはバスで酒田駅まで35分

## ●車の場合

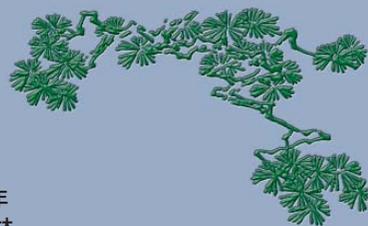
山形自動車道「庄内空港」I.C.下車、国道112号線を北上。沿線にクロマツ林が広がる。「光ヶ丘公園」に駐車場有り



## 新舞子浜

- 所在地／いわき市四倉町下仁井田～平下高久
- 規模／幅 0.05～0.3km、長さ 8km、面積 120ha、樹齢 100年
- 指定／磐城海岸県立自然公園、国有地、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／いわき市農林水産部林務課 電話 0246-22-7474、磐城森林管理署 電話 0246-66-1234

福島県



## 立地環境

夏井川の河口をはさみ、南北約 10km の海岸沿いに位置します。

松原の  
今昔物語

昔、今、未来へと続く、  
人の松林の想い

1600 年代、平藩の初代藩主内藤政長が、防風・防潮のため、海岸にクロマツを植えたのが松林のはじまりとされ、松林には内藤政長の法名にちなんだ「道山松」という呼び名もあります。その後、大正時代の平営林署の補植や市民団体などが整備に力を注ぎ、現在に至っています。近年は、天然更新とあわせ、植栽整備が盛んにおこなわれており、松林の世代交代が進んでいます。

新舞子浜はいわき七浜のひとつで、白砂青松の日本風景を形成し、道路の両側に松並木が続くドライブコースとしても楽しめます。松林のすぐ隣は海水浴場で、砂浜を歩きながら海と白浜、遠方まで続く松林のコントラストなどが楽しめます。

## COLUMN

松林の途中には、藤間沼を中心とした松林内を散策できる新舞子浜公園、夏井川河口には、市内のサイクリングコースの拠点であるサイクリング公園や、野鳥のコアジサシの繁殖地もあります。

また海岸沿いには、かんぼの宿や新舞子ハイツ、平ユースホテルなどの宿泊・温泉施設、運動場、キャンプ場なども充実しています。

## ACCESS

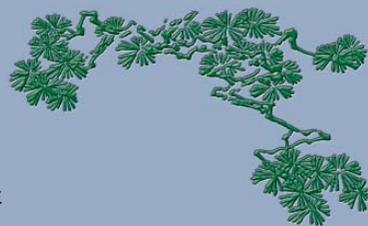
## ●電車やバスの場合

JR 常磐線いわき駅からタクシーで 15 分。四倉駅からタクシーにて北端まで 5 分、徒歩 15 分

## ●車の場合

JR いわき駅から 15 分。常磐自動車道「いわき中央」I.C. から 15 分  
駐車場有り





まつかわうら（おおす）

20

# 松川浦（大洲）

- 所在地／相馬市磯部字大洲地内
- 規模／幅 1.5km、長さ 7km、面積 738ha、樹齢 100～150年
- 指定／県立自然公園第2種特別地域、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／相馬市農林水産課農地林務係 電話 0244-37-2151

福島県



## 立地環境

相馬市の東部にあって、太平洋側に張り出した長さ7kmの砂州（大洲）と、砂州の西側の湾に浮かぶ島々からなる松林です。

## 松原の今昔物語

古くは相馬藩の遊休所として栄え、現在では日本百景の一つにあげられる

貞享5（1688）年、第5代相馬中村藩主相馬昌胤公は、松川浦を新名所と公認してもらうため、家臣に松川浦十二景を描かせ、東山天皇に勅許を願い出ました。朝廷からは許可とともに十二景の絵にそえて公卿の和歌が贈られ、これが松川浦十二景となりました。

砂州の松林はクロマツとアカマツの混交林で、現在は天然更新により自然度の高い林となっています。林床の植物も豊富で、ハマナスやコハマギクなどの分布限界種や、ハマサジ、シバナなどの環境省指定の絶滅危惧種も見られます。また、野鳥では、シギやチドリ、サギなどの渡り鳥の姿も観察できます。

松林の中には、運動広場や人工池、遊歩道があり、人々の憩いの場所となっています。

## COLUMN

松川浦ではハマナスやコハマギクなどの分布限界種やハマサジ、シバナなどの絶滅危惧種が多く見られます。また、広大な干潟をかかえる松川浦は数々の野鳥の宝庫で、シギやチドリ、サギなどの渡り鳥を観察することができます。周辺には松川浦大橋や鶴ノ尾灯台、文字島などの観光スポットがあります。3月下旬から8月末までは潮干狩り、また、年間を通して船釣りを楽しむこともできます。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

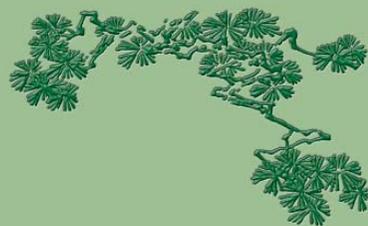
JR常磐線相馬駅下車、タクシーで15分

### ●車の場合

常磐自動車道常磐富岡I.C.より国道6号線仙台方面へ車で90分



- 所在地／耶麻郡猪苗代町大字中小松字西浜甲
- 規模／幅 0.5km、長さ 2km、面積 50ha、樹齢 40～200年
- 指定／国立公園第2種特別地域、防風保安林
- 問合せ／猪苗代町農林課農林業務 電話 0242-62-2116



## COLUMN

天神浜は冬になると結氷し、しぶき氷や蓮ノ葉氷、団子氷、氷丘脈などが生成され、氷の幽玄の世界を見せてくれます。しぶき氷とは、波しぶきが陸上の樹々などに降りかかり、寒気で凍りついたものです。

## 立地環境

猪苗代湖の北東岸に位置し、松林に面した遠浅の砂浜です。東北には磐梯山を望め、磐梯朝日国立公園内の景勝地となっています。

松原の  
今昔物語

「山は雪 海は氷の 鏡かな」  
古来より文人墨客に愛された佳境

猪苗代湖に流れ込む長瀬川の河口付近に砂などが堆積し、そこにアカマツの自然林が発達したと考えられています。樹高30mを超えるアカマツもあり、また、近年では少なくなったハンノキ林も残っています。

林内には日本三大天満宮の1つとされる「小平潟天満宮」もあり、遠浅の砂浜では湖水浴やキャンプ、ボート、ウィンドサーフィンなどで賑わいます。

会津地方随一の松林であり、また、防風保安林として東側に広がる水田を守る、公益的機能も果たしています。



## ACCESS

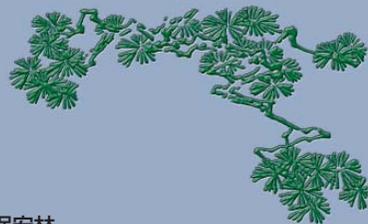
## ●電車やバスの場合

JR 磐越西線猪苗代駅下車、タクシーで10分

## ●車の場合

磐越自動車道「猪苗代磐梯高原」I.C. から10分





おおあらいかいがん

22

# 大洗海岸



茨城県

- 所在地／東茨城郡大洗町東光台ほか
- 規模／幅 0.5km、長さ 2km、面積 70ha、樹齢 300 年
- 指定／大洗県立自然公園普通地域、茨城県大洗都市公園、飛砂防備保安林
- 問合せ／大洗町農林水産課農政係 電話 029-267-5111



## COLUMN

周辺スポットとしては、幕末と明治の博物館やアクアワールド大洗水族館、大洗磯前神社、大洗ゴルフ倶楽部、大洗海水浴場などがあります。

## 立地環境

茨城県の太平洋沿岸のほぼ中央、東茨城郡の最東部に位置します。四方を太平洋、那珂川、澗沼川、澗沼に囲まれています。

## 松原の今昔物語

### 大洗海岸沿いの松林の間から、太平洋の荒波がのぞく景勝地

大洗町は徳川時代には水戸藩の領地内にありました。領民の生活を砂から守るため、1660年代、第2代水戸藩主・徳川光圀公の時代から、1829年、第9代藩主・斉昭公の時代にかけて、藩費を投入して植栽事業に当たり、山庄屋（山専門の管理人）を置いて松の育成管理を行ったのが大洗松林の源です。林内には1万本の松がありますが、中でも「幕末と明治の博物館」の周辺には、樹齢300年という老松が多く見られます。

また、大洗ゴルフ倶楽部、大洗磯前神社、茨城県大洗都市公園などもあり、人々の憩いの場となっています。近隣にはホテルや公営の宿泊施設なども立ち並んでいます。

大洗の松は昔から有名で、民謡「磯節」のなかでも「磯で名所は大洗様よ（ハーサイショネ）松が見えますほのほのと（松がネ）見えますイソ ほのほのと……’と歌われています。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

鹿島臨海鉄道大洗鹿島線大洗駅下車、茨城交通アクアワールド大洗行きバスで6分、またはJR水戸駅下車同バスで30分「幕末と明治の博物館前」下車

### ●車の場合

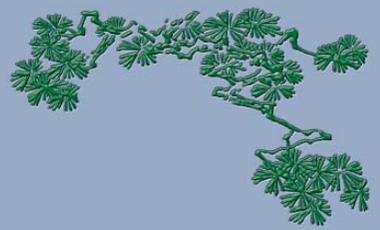
駐車場有り（幕末と明治の博物館、大洗キャンプ場、大洗海岸）



# 五浦海岸松原

- 所在地／北茨城市大津町五浦
- 規模／幅 0.2km、長さ 1km、面積 20ha、樹齢 35～60年
- 指定／花園花貫県立自然公園普通地域、五浦風致地区
- 問合せ／北茨城市商工観光課観光係 電話 0293-43-1111 (代表)

茨城県



### 立地環境

平潟港から 3km ほど離れた大津港との中間に位置する五浦海岸は、透きとおった海面に映る奇岩や老松が優れた景観を作っています。

### 松原の今昔物語

### 天心が想い、大観が描いた、感動のふるさと五浦海岸

五浦海岸には 5 つの入江があり、海辺の絶壁には無数の洞穴が点在し、海上にはさまざまな形の岩が突き出しています。岩に砕け散る白波と、背後に続く松の緑が好対照を描く文字通りの絶景です。

五浦の名を広めたのは、この素晴らしい景観だけではありません。かつて、東洋美術研究家の岡倉天心が移り住み、日本近代美術の拠点としたところで、六角堂（現茨城大学五浦美術研究所）や、茨城県天心記念五浦美術館などもあり、美術愛好者のみならず必見の場所となっています。



### COLUMN

五浦岬公園からは入江ごしに六角堂を望むことができ、絶好の撮影ポイントです。朱色の六角堂と岩礁に砕け散る波、緑の松林が織りなす風景は、1枚の絵画のようで一見の価値があります。

### ACCESS

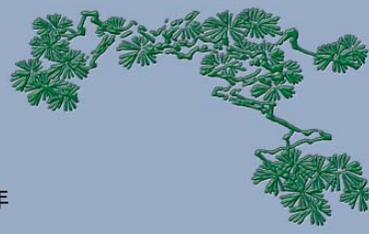
#### ●電車やバスの場合

JR 常磐線大津港駅下車、タクシーで 5 分

#### ●車の場合

常磐自動車道大茨城 I.C. より 15 分 駐車場有り





むらまつせいらん

# 24

## 村松晴嵐

- 所在地／那珂郡東海村村松 146-19 ほか
- 規模／幅 0.6km、長さ 2.8km、面積 170ha、樹齢 30～300 年
- 指定／飛砂防備保安林、茨城県村松自然環境保全地区
- 問合せ／東海村経済課商工観光係 電話 029-282-1711

茨城県



### 立地環境

東海村の海岸線の砂浜にある松林で、太平洋に面し、ほとんどが日本原子力研究開発機構の敷地です。

### 松原の 今昔物語

### 徳川齊昭公が愛した白砂青松 「村松晴嵐」

海岸線の砂浜に接続するクロマツ林は、河田杰博士により、大正8年から造成された海岸砂防林で、わが国の海岸砂防技術の基礎となった場所です。村松山虚空蔵堂の周辺と村松海岸は、白砂と青松のコントラストが美しく、水戸藩の第9代藩主徳川齊昭公によって水戸八景の1つ、「村松晴嵐」として選ばれています。

### COLUMN

周辺には日本三体の1つ村松山虚空蔵堂があり、徳川齊昭公直筆の村松晴嵐の碑もあります。また、最先端の科学が集約された大強度陽子加速器施設もあります。

### ACCESS

- 電車やバスの場合  
JR常磐線東海駅下車、茨城交通バスで10分「虚空蔵尊前」下車、徒歩15分
- 車の場合  
国道245号線沿いの村宮駐車場より徒歩15分



伊師浜海岸林 

茨城県

- 所在地／日立市十王町伊師 605 ほか
- 規模／幅 0.05 ~ 0.5km、長さ 4km、面積 70ha、樹齢 1 ~ 70 年
- 指定／花園花貫県立自然公園第 2 種特別地域、第 3 種特別地域、飛砂防備保安林
- 問合せ／日立市観光課 電話 0294-22-3111



## 立地環境

日立市北東部の海岸沿いにあり、全域が県立自然公園として指定されています。集団施設地区として伊師浜国民休養地があります。

松原の  
今昔物語砂浜から断崖へと変化に富んだ海岸線  
に続く伊師浜海岸林

伊師浜海岸は、約 3.5km の砂浜から 30m を超える断崖へと変化に飛んだ海岸線が続き、古くから、ウミウの飛来地として、また、そのウミウを捕獲して長良川鵜飼をはじめとする全国の鵜飼地へ供給する土地として知られています。

この海岸線に沿うように松林が続き、空と海の青さと松の緑が良くマッチした美しい景観が魅力です。夏場には伊師浜海水浴場が開設され、伊師浜国民休養地には、鵜の岬温泉を利用している国民宿舎鵜の岬や鵜来来の湯十王があり 1 年を通して人々の憩いの場として賑わっています。

また、区域の北端にはイブキの自然分布の北限に近いこの地域としては珍く樹叢を成す、国指定天然記念物のいぶき山イブキ樹叢があります。

## COLUMN

海岸部では、コアジサシ、ハマギク、イワトユリが見られます。おすすめの散策路は伊師浜国民休養地内遊歩道で、外周約 2km (30 分)。周辺には浴室から白砂青松を一望できる市営の日帰り温泉「鵜来来の湯」や、人気の宿泊施設「国民宿舎鵜の岬」、地元物産の揃う「十王物産センター鵜喜鵜喜」、鵜飼用ウミウの捕獲地であることを象徴する飼育施設「鵜のパラダイス」など。眺望点としては、伊師浜国民休養地内の崖から北側に続く海岸線を望む場所などがおすすめ。

## ACCESS

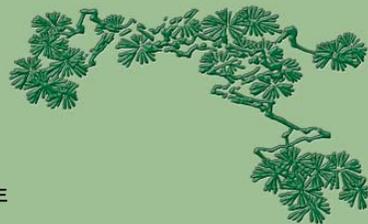
## ●電車やバスの場合

JR 常磐線十王駅から鵜の岬温泉行きバス 10 分

## ●車の場合

常磐自動車道日立北 I.C. から国道 6 号線 経由 5km  
駐車場有り (国民休養地内)





からすがもりこうえんのまつばやし

# 26

## 烏ヶ森公園の松林

- 所在地／那須塩原市三区町 636 番地
- 規模／幅 0.2km、長さ 1km、面積 14.42ha、樹齢 50～120 年
- 指定／都市公園
- 問合せ／那須塩原市西那須野支所都市計画課都市整備係 電話 0287-37-5112

栃木県



### 立地環境

那須野が原の中心部に位置し、那須野が原一帯を見渡せる丘陵です。西那須野地区の市街地に隣接しています。

### 松原の今昔物語

### 那須野が原の開拓の歴史を現代に伝える松林

那須塩原市南部に位置する標高 297m の丘陵です。カラスが多く群がっていたことから名づけられました。

那須野が原の開拓とゆかりが深く、明治 12 年に伊藤博文と松方正義が訪れ、明治 18 年には那須疏水の起工式がおこなわれました。さらに、明治 21 年には丘上に烏森神社がまつられました。

丘陵の尾根周辺には、樹齢 120 年をこえるアカマツの大木が自生しています。この樹齢は、開拓に着手した頃とほぼ同時期にあたります。また、明治期には桜が植樹され、桜の名所として多くの花見客で賑わいました。さらに、大正期になると自転車競走や運動会などさまざまな催しも開かれました。その後、大規模な公園整備がおこなわれ、現在は歴史的にも重要な都市公園として、多くの人々に利用されています。

### COLUMN

コナラやヤマザクラなどが混生する松林です。早春にはシュランやスミレ類、初夏にはニッコウキスゲやコバギボウシ、秋にはアキノキリンソウやウウガギクなど、四季折々の草花が観察できます。また、ソメイヨシノやツツジ、アジサイなどが植栽されており、人々の目を楽しませています。水辺にはトンボなどの昆虫類や水鳥などが訪れます。公園内の園路は 20～30 分程度の散歩に適しています。毎年 4 月 15 日には開こん記念祭が開催されます。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

JR 宇都宮線西那須野駅から徒歩 2km

#### ●車の場合

国道 4 号線烏が森入口交差点から 200m  
駐車場有り



## 赤城神社 参道松並木



群馬県

- 所在地／前橋市柏倉町、三夜沢町
- 規模／幅 0.0085km、長さ 3.2km、面積 10ha、樹齢 400年
- 指定／群馬県自然環境保全地域
- 問合せ／前橋市宮城支所産業課内 参道松並木を守る会 電話 027-283-2131



## 立地環境

宮城地区の中央部を南北に延びる松並木です。地区の風致地区として、また、上州名物の空っ風を遮る防風林としても公益性の高い松林です。

松原の  
今昔物語

## 宮城地区の先代が残した文化遺産

参道松並木の起源については、赤城神社「年代記」に記されています。慶長17(1612)年に大前田村(現在の前橋市大前田町)の彦兵衛が松苗木を太田(群馬県太田市)の金山より採り、三方から赤城神社の一の鳥居に集まるようにして松を寄進したといわれています。

現在では中央の松並木のみが残っていますが、植林以来400年以上の時を経ても、なお沿道には約1,200本のアカマツとクロマツが昔のままに残されています。この松並木は樹齢が長く、人工林としても学術的に大変貴重な価値を有しています。

## COLUMN

毎年5月には松並木内のクリーン作戦、ツツジ祭りが開催され、松の緑とヤマツツジの花が見事なコントラストを描きます。松林内には3.2kmの遊歩道も整備され、散策も楽しめます。初夏には国蝶オオムラサキやホタルが飛び交うなど、豊かな自然に恵まれています。また、周辺にはぐんまフラワーパーク、赤城温泉郷、赤城高原牧場クローネンベルク、そしてサクラの名所赤城南面千本桜があります。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

上毛電鉄大胡駅下車、タクシーで15分

## ●車の場合

関越自動車道赤城I.C.から空っ風街道を前橋方面へ30分  
駐車場有り(県道大胡・赤城線ふれあいの郷交差点北側、三夜沢赤城神社南空っ風街道沿い)





しだみさきゅうのまつばやし

# 28

## 志多見砂丘の松林

- 所在地／加須市志多見 2333 番地
- 規模／幅 0.3～0.7km、長さ 1km、面積 50ha、樹齢 200 年
- 指定／埼玉県自然環境保全地域
- 問合せ／加須市生涯学習課文化振興係 電話 0480-62-1111 (代表)

### 埼玉県



### COLUMN

不動岡誠和高校前の陸橋から南に入り、国道と平行して松林の中を歩き、国道に出る道がおすすめの散策路です。近くには、子ども連れにぴったりの「むさしの村」(徒歩 5 分) や、都市型天然温泉「湯ったり苑」(徒歩 10 分) などがあります。

### 立地環境

会の川(旧利根川)の右岸に発達した内陸性の河畔砂丘上に立地しています。

### 松原の 今昔物語

### 旧利根川流域に残る 数少ない内陸性砂丘に見られる松林

志多見の松原がある砂丘は、会の川の右岸に位置しています。赤城おろしによって運ばれた砂が堆積してできたもので、内陸部にこのような砂丘ができるのは、珍しいことです。以前は 5m にもおよぶものがありました。良質な砂が採れるために削り取られ、多くはもとの地形をとどめなくなっています。

江戸時代、この砂丘にアカマツを植林したのが、現在の松原のはじまりです。松林の中央を通る道路の南側は純粋な松林で、北側は広葉樹との混交林となっています。過去には、いずれも松の純林であったと考えられています。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

東武伊勢崎線加須駅下車、加須市内循環バス(西循環)で 26 分「志多見十字路」下車

#### ●車の場合

東北自動車道加須 I.C. より国道 125 号線、行田熊谷方面 20 分





- 所在地／旭市、匝瑳市、横芝光町、山武市、九十九里町、大網白里町、白子町、長生村、一宮町
- 規模／幅平均0.1km、長さ50km、面積640ha、樹齢30～60年
- 指定／九十九里県立自然公園、飛砂防備保安林、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／千葉県北部林業事務所保安林課 電話 0475-82-3121



### 立地環境

房総半島の東側（外房）に位置し、北は旭市から南は一宮町にいたる9市町村にまたがる九十九里浜に沿って続く、長さ約50kmの松林です。

### 松原の今昔物語

## 見渡す限りに続く白い浜と青い松、行けども、行けども九十九里

古名は玉浦（玉の浦）。源頼朝の命で6町（当時の1町は約109m）を1里として、1里ごとに矢を立てたところ、99本に達したという伝承から「九十九里浜」になったといわれています。

江戸時代前は幾度か津波の被害を受け、明治維新後は開墾や乱伐がおこなわれましたが、その都度飛砂害が発生したため、植林により再造成されてきました。

第2次世界大戦時には、海岸一帯は軍用地や鉄資源開発のための砂鉄採取場となり、また、終戦時には付近住民の燃料源として伐採され、海岸林は再び壊滅状態となりました。このため、飛砂や潮風の激しい被害が農地や宅地におよぶようになり、終戦後まもなく海岸砂地造林事業が着手され、人々の長い努力のすえ、緑豊かな松林が造成されました。現在でもマツクイムシなどの被害地への植栽を実施するなど、今なお海岸林の造成は続けられています。

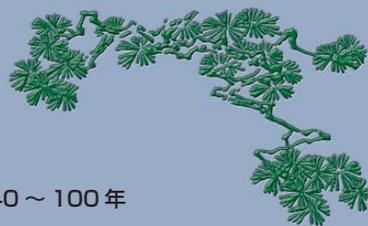
### COLUMN

海岸砂地の不安定地にはコウボウムギ、ハマニンニク、安定地にはコウボウシバ、ハマヒルガオなどが見られます。九十九里浜沿いには21ヶ所の海水浴場があり、各種宿泊施設、蓮沼海岸公園などのレジャー施設があり、マリンスポーツや観光漁業、砂風呂などの海浜レクリエーション、また、乗馬、テニスなどを、年間を通じて楽しめます。蓮沼海岸林には、5kmにおよぶ遊歩道が整備され、潮騒や鳥のさえずりを聞きながら2時間ほどの森林浴を楽しめます。

### ACCESS

- 電車やバスの場合  
JR 総武本線成東駅下車、ちばフラワーバス（成東海岸経由）作田南行き40分「成東海岸」下車。またはJR外房線上総一ノ宮駅下車、東へ徒歩2km
- 車の場合  
千葉東金有料道路から東金九十九里有料道路にて九十九里I.C. 下車





とうじょうかいがん

# 30

## 東条海岸

### 千葉県

- 所在地／鴨川市広場ほか
- 規模／幅 0.015～0.065km、長さ 2.5km、面積 16ha、樹齢 40～100年
- 指定／南房総国定公園、飛砂防備保安林、潮害防備保安林
- 問合せ／千葉県南部林業事務所森林管理課 電話 04-7092-1318



#### 立地環境

待崎川河口から北東方向に2.5kmにわたって伸びる保安林です。おおむね国道128号線より陸側が私有保安林、海側が県有保安林です。

#### 松原の今昔物語

### 素晴らしい景観と地域の暮らしを守る保安林

国道よりも陸側の松林は私有保安林で、樹齢100年を超えるものもあり、南房総有数の観光地・鴨川の素晴らしい景観をつくっています。千葉県内各地の大径木のクロマツは、マツクイムシの被害で激減してしまったため、これだけまともに残っているのは大変貴重であるといえます。

海側の松林は県有保安林で、樹齢は20年生前後と若く、砂浜との最前線では生育がよくありませんが、砂浜から離れるにしたがって樹高、太さとも良好に成長しています。松林と砂浜の間には遊歩道が整備されており、海岸特有の開放感を求め、県内外から多くの人々が散策に訪れます。このように素晴らしい景観を持つ東条海岸の松林は「日本の白砂青松100選」にも選ばれています。

#### COLUMN

春は松林の前の浜に、ハマダイコンやハマゴウの花が咲き、とてもきれいです。夏は松林の中にヒガンバナが、浜にはハマヒルガオが咲きます。待崎川の河口から続く遊歩道は海風が心地よく、松林と海を眺めながらの散策が楽しめます。最寄りの観光スポットとしては、イルカやシャチなどのショーが楽しめる水族館「鴨川シーワールド」があります。松林の全景を見たい方は、嶺岡丘陵の東端にある「一戦場公園」からの眺めがおすすめです。

#### ACCESS

##### ●電車やバスの場合

JR外房線安房鴨川駅下車、北東へ徒歩15分

##### ●車の場合

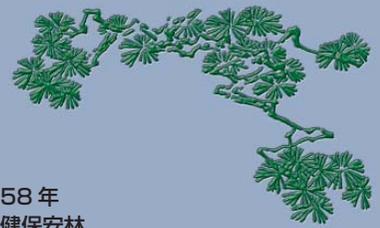
鴨川有料道路を下りて、国道128号線に出たら左折  
駐車場有り



# 富津岬松原

- 所在地／富津市富津
- 規模／幅 0.05～0.4km、長さ 7km、面積 112ha、樹齢 20～58年
- 指定／国定公園第2種特別地域、飛砂防備保安林、防風保安林、保健保安林
- 問合せ／富津市商工観光課商工観光係 電話 0439-80-1291

千葉県



## 立地環境

房総半島のほぼ中央、東京湾に突き出た三角洲の平坦な砂浜に、海岸線に沿って造成された松林。漁業を営む集落があります。

## 松原の今昔物語

“関東の天の橋立”は、潮の変化で人工島と岬がつながる

富津岬は東京湾のほぼ中央にあり、首都防衛上重要な位置であったため、明治末から終戦まで、旧陸軍の要塞地でした。市民は立ち入りが禁止され、荒涼とした白浜地帯となっていました。終戦後、市民に開放されましたが、砂防施設がないため、後方の農地や住宅などに対する飛砂や潮風の被害が絶えませんでした。

そこで県は、昭和22年度に砂防造林造成計画を作成し、ただちに造林事業に着手し、その結果現在のクロマツ林が形成されました。

東京湾の潮の流れで、人工島と岬が連なる景観から、“関東の天の橋立”とも呼ばれています。白砂、クロマツ林の景観および展望台からの富士山や湾岸の眺望が素敵です。また、松林内は遊歩道が整備され、散策も楽しめます。昭和28年には「海岸砂地造林」をテーマに、第4回全国植樹祭が、昭和60年には第9回全国育樹祭が開催されました。

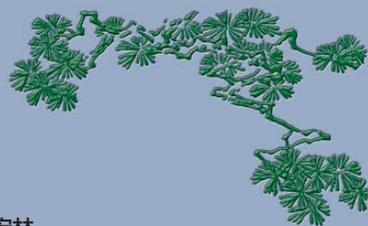
## COLUMN

松原ではハマナスが、砂浜ではハマヒルガオが自生しています。ハツタケなどのキノコも発生します。地元の人が美化活動を行っている公園には、縦横に散策路が張りめぐらされています。おすすめは「大池をまわるコース」。距離は2km、所要時間は40分くらいです。

## ACCESS

- 電車やバスの場合  
JR内房線青堀駅下車、富津公園行きバスで10分「富津公園」下車
- 車の場合  
館山自動車道「木更津南」I.C.より国道16号線直進、富津岬方面へ20分  
駐車場有り（富津公園の市営駐車場）





へいさうらかいがん

# 32

## 平砂浦海岸

千葉県

- 所在地／館山市藤原ほか
- 規模／幅 0.3km、長さ 4.7km、面積 111ha、樹齢 40～50年
- 指定／南房総国定公園、飛砂防備保安林、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／千葉県南部林業事務所森林管理課 電話 04-7092-1318



### 立地環境

房総の最南端に位置し、南西に弓状に広がる平坦な松林です。ホテルなどの観光施設や道路を、砂、潮から守っています。

### 松原の今昔物語

### たゆみない人々の努力が、砂舞う荒廃地を風光明媚な松林に変えた

平砂浦一帯は強い風が吹く地域です。とくに冬季の風は強く、古くは、風によって運ばれた砂が農地を埋めるなど、この地の人々はたいへんな苦勞を強いられてきました。

また、第2次大戦中は軍の演習地として海岸が占拠され、荒涼の地となりました。そこで、昭和24年から県と地元の人々が協力し、砂の移動を抑制する工事と、175万本のクロマツの植栽工事が進められました。

その結果、現在では林帯幅60～300m、樹高1～10m、樹齢40～55年生の松林が形成されています。また、県道南安房公園線（フラワーライン）、南房パラダイスをはじめ、ホテルやゴルフ場などの観光施設、また、平砂浦の長い砂浜と一体をなす豊かな自然景観を形成していることから、「日本の白砂青松100選」にも選定されました。林内に整備された遊歩道は、県内外からの多くの方にも利用されています。

### COLUMN

林内にはマツのほか、トベラやマサキなどが見られ、最前線の砂丘部分にはコウボウムギやハマビルガオなどの砂丘地に見られる植物が生育しています。フラワーラインの花壇では四季折々の草花が、また、近隣の南房パラダイスでは国内外約600種の植物が目を楽しませてくれます。平砂浦を一望するならば、館山野鳥の森（千葉県館山市大神宮553）の平砂浦展望台がおすすめで。ぜひお立ち寄りください。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

JR内房線館山駅からJRバスで40分「ファミリーパーク前」下車

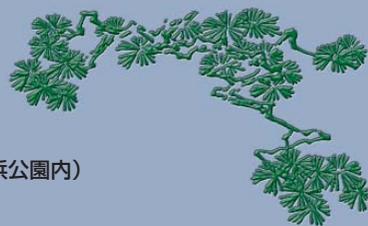
#### ●車の場合

富浦I.C.から館山へ。館山から房総フラワーライン  
駐車場有り



## 磯の松原

- 所在地／千葉市いなげの浜（千葉市美浜区7丁目2番1号 稲毛海浜公園内）
- 規模／幅0.08km、長さ2km、面積16ha、樹齢24年～30年
- 指定／都市公園
- 問合せ／千葉市美浜公園緑地事務所 電話043-279-8440



## 立地環境

大規模な埋め立て（東京湾）によってできた稲毛海浜公園の人工海浜につくられた松原です。

松原の  
今昔物語

市民の手で子供たちに誇れるふるさとの風景「白砂青松」を

かつて稲毛海岸には、海岸沿いの傾斜面に松林が続いていました。しかし、その一帯は大規模埋め立てにより、臨海工業地帯、海浜ニュータウンに変容し、人工海岸として稲毛海浜公園がつけられました。松原があった昔の面影は消えてしまいました。

そこで市制60周年をむかえた昭和55年、記念事業として、市が市民に1本1,000円で献木を呼びかけたところ、6,000人の応募がありました。56年2月～3月に、60,000本のクロマツの苗木が昭和記念植樹に参加した市民自身の手で植栽され、「磯の松原」と命名され、市民に親しまれるようになりました。

## COLUMN

磯の松原の林床といなげの浜に、ハマヒルガオの小群落があり、5月中旬から6月中旬にはピンクの可憐な花が見られます。磯の松原のあるいなげの浜は、天気の良い日には南西に富士山、南海上に東京湾横断道の海ほたる、海に沈む夕日のきれいなビューポイントです。毎年夏には稲毛海浜公園プールが開設され、プールからいなげの浜に行くこともでき、多くの市民が来場し賑わっています。

## ACCESS

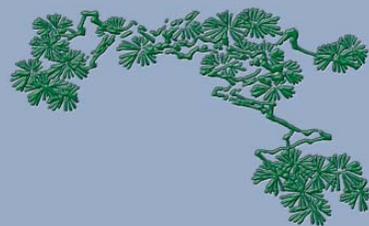
## ●電車やバスの場合

JR京葉線稲毛海岸駅南口下車、千葉海浜交通2番乗り場からバス「高浜南団地・海浜プール行き」で10分、終点下車

## ●車の場合

国道14号（357号）線の稲毛浅間神社前交差点を海側へ曲り、2km直進





しきねまつしま

# 34

## 式根松島



東京都

- 所在地／新島村式根島
- 規模／幅 0.2km、長さ 2km、面積 23ha、樹齢 20～150年
- 指定／国立公園特別地域
- 問合せ／新島村式根島支所 電話 04992-7-0004



### COLUMN

「式根松島」と呼ばれる一帯には、「白砂青松」とうたわれる石白川海水浴場をはじめ、松ヶ下雅湯、足付温泉、地鉦温泉などの観光ポイントが集中し、すべて徒歩で移動可能です。

### 立地環境

式根島の南側海岸一帯を「式根松島」と呼びます。海岸線や岩石にクロマツが群生し、海水浴場や温泉、港などもあります。

### 松原の今昔物語

## 太平洋の箱庭、島の生活を支える松林

海岸近くにある松の緑や奇岩、小島、白砂、海の青といった、箱庭のように美しい景観を宮城県の松島になぞらえ、「式根松島」と呼ばれます。

江戸時代には、年貢として納める製塩用の薪としてクロマツが利用されていました。このとき、資源が枯渇しないよう配慮して択伐をくり返していたため、現在の松林に成林したといわれます。この松林は、美しい景観による重要な観光資源であるとともに、冬の季節風などから住民の生活を守る、大切な防風林でもあります。古くから島の産業と生活を支えてきた、まさに「島の宝」です。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

東京竹芝桟橋から高速ジェット船で3時間、大型客船で11時間

#### ●車の場合

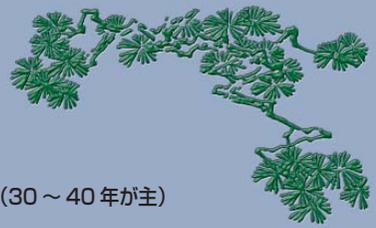
野伏港から5分  
駐車場無し



## 湘南海岸砂防林

- 所在地／藤沢市、茅ヶ崎市、平塚市、大磯町
- 規模／幅0.02～0.17km、長さ11.4km、面積85.2ha、1～70年（30～40年が主）
- 指定／飛砂防備保安林
- 問合せ／藤沢土木事務所なぎさ港湾部なぎさ港湾課砂防班 電話 0467-58-1473

神奈川県



## 立地環境

藤沢から大磯まで「湘南海岸」の中核をなすクロマツなどの森。国道134号が貫き、背後に迫る市街地となぎさとの境を彩ります。

松原の  
今昔物語

「白砂青松」—湘南のイメージを演出する緑豊かな森

昭和3年から着手された、180haに及ぶ魚つき海岸砂防林の造成が始まりとされています。しかし、戦中戦後の混乱期には、維持管理の中断や無断伐採で壊滅的な状態となり、その後も、台風や夏の異常乾燥など、たび重なる気象災害により荒廃が繰り返されました。

昭和44年から、防風ネットを併設しながらの本格的な整備作業が再開しました。現在では、総面積約85ha、約35万本のクロマツに常緑広葉樹が混交する林に育っています。

湘南海岸の砂は粒子が細かく、10月から4月にかけて強い南西風が吹き荒れます。潮風や飛砂を軽減し、林内を縦貫する国道や近接する市街地への被害を防止するうえで、砂防林は非常に大きな役割を果たしています。

地域の防災だけでなく、湘南にふさわしい景観を創るため、間伐、散水、補植、害虫防除などの保護、育成を行っています。

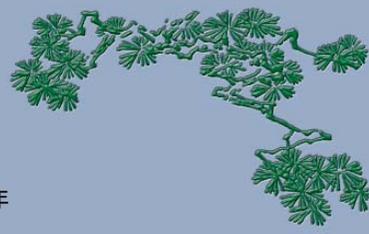
## COLUMN

砂防林南側にはサイクリング道やボードウォーク、ビーチパークなどが整備され、1年を通じて、烏帽子岩、大島や富士山を望みながらサイクリングや日光浴などが楽しめます。また、4ヶ所に「しおさいの森」として林内散策路などを整備しており、海岸の強い日差しを避け木切れ日のなかで休息や森林浴ができます。砂浜ではハマヒルガオやコウボウムギなど砂草も観察できます。周辺には公園、キャンプ場、海水浴場や漁港など、多くの楽しめる見所があります。

## ACCESS

- 電車やバスの場合  
JR東海道線辻堂駅～大磯駅の各駅、小田急線鵜沼海岸駅下車、徒歩15～30分（一部バス有）
- 車の場合  
国道134号線  
駐車場有り





まなづるはんとう

# 36

## 真鶴半島

- 所在地／足柄下郡真鶴町
- 規模／幅 0.5km、長さ 0.8km、面積 41ha、樹齢 200～400 年
- 指定／魚つき保安林
- 問合せ／真鶴町産業観光課 電話 0465-68-1131

神奈川県



### 立地環境

真鶴半島に群生するクロマツ林。晴れた日には伊豆半島をはじめ、大島、房総半島までも望むことができます。

### 松原の今昔物語

### 真鶴の産業を支える役割を果たしてきた魚つき林

徳川時代、萱原だった岬に小田原藩が3年かけて15万本の松苗の植林をしました。

明治維新後、皇室御料林となり、戦後になってから真鶴町に払い下げられました。

真鶴町の人々は親しみをもち「御林」と呼んで大切にしています。



### COLUMN

真鶴半島は歩行時間約3時間ほどのウォーキングでぐるりと一周できます。遊歩道も整備されているので、家族連れでも楽しめます。道中には荒井城址公園や中川一政美術館、貴船神社などの見どころがあります。漁港もあり、海の幸を味わったり、遊覧船を楽しむこともできます。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

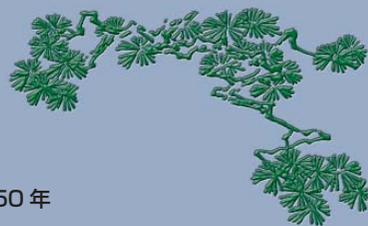
JR 東海道線真鶴駅下車、ケーブル真鶴行きバスで15分「岬入口」または「ケーブル真鶴」で下車

#### ●車の場合

小田原厚木道路「小田原西」I.C. から国道135号線にて14km、20分



## 護国神社周辺の海岸



新潟県

- 所在地／新潟市西船見町、水道町
- 規模／平均幅0.15km、長さ1.2km、面積18ha、樹齢30～150年
- 指定／飛砂防備保安林、保健保安林（一部）
- 問合せ／新潟市公園水辺課 電話 025-228-1000（代表）



### 立地環境

西船見町の護国神社近くから、関屋金衛町までの海岸沿いに続くクロマツの林。隣接する住宅地を飛砂から守っています。

### 松原の今昔物語

### 青い海に緑の松風が人を誘う、詩情豊かな松林

冬期間の北西の風が強く、海岸飛砂による民家への被害が多かったため、江戸末期に造林が始まり、現在に至っています。その頃植えた松が数本ほど神社の一隅に残っており、樹齢は150年になるといわれます。

現在、一帯は西海岸公園として整備され、深い松林の中を散策できる園路が通っています。市民が快適で安全に散策できるよう、「思索の路」として整備されたものです。

この松林は、隣接して日本海を望む位置にあり、夏の海水浴の賑わいや美しい夕日、水族館のマリンピア日本海に訪れる子どもたちの歓声などを包み、四季を通じて多くの市民が楽しめる場となっています。

すぐそばが市街地とは思えない静けさで、森林浴を楽しむ市民が毎日散歩に訪れています。

### COLUMN

散策やジョギングのできる園路や、海岸線を走るサイクリングロードが整備されており、年間を通して多くの人に利用されています。

各所に設けた園路橋により、道路によって分断されることなく、快適に散策が楽しめます。また、園内には石碑や歌碑なども多く点在しています。

・見られる植物：ニセアカシア（6月上旬）、ハマナス（6～8月）、アキグミ（4～5月、果実10～11月）、ヤブツバキ（2～4月）

### ACCESS

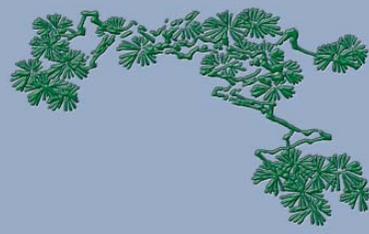
#### ●電車やバスの場合

新潟交通バス新潟駅発「水族館」行きまたは西循環で17分、「護国神社前」下車

#### ●車の場合

磐越道「新潟中央」I.C.より20分 駐車場有り





おまくば

# 38

## お幕場

新潟県

- 所在地／岩船郡神林村大字北新保字砂山
- 規模／幅 1km、長さ 3.5km、面積 280ha、樹齢 110 年
- 指定／都市公園（一部）、防風保安林、保健保安林
- 問合せ／神林村企画開発課開発係 電話 0254-66-6111（代表）



### COLUMN

松林の一部（83ha）は都市公園として整備され、自然観察教育林と森林レクリエーションの場としての「砂山エリア」、お幕場の由来ともなっているアカマツの古木に覆われた「お幕場エリア」、白鳥の飛来地として知られる「お幕場・大池公園」に隣接し、季節を問わず自然を満喫できる「大池エリア」に大別されます。園内には約 10km の歩道や芝生広場、東屋、総合案内板、道標などが整備され、利用者が豊かな自然環境に触れることができます。

### 立地環境

岩船港から塩谷まで、長さ 3.5km にわたって日本海の荒波をくいとめる海岸林で、クロマツとアカマツを主とした松林です。

### 松原の今昔物語

#### 農業と暮らしを守ってきた松林

旧村上藩時代、藩主の奥方や奥女中たちが、松林の中に幕を張り巡らせて一日の遊山を楽しんだといわれ、このような由来から「お幕場」の愛称がつけました。

この海岸林は、砂丘の背後で栽培していた茶などの農作物を、飛砂、塩害などから守るため、村上藩主によって 150 年余りの長い年月の末、1776 年頃にようやく防風林としての効果をあげるようになったと伝えられています。それ以来、県北の穀倉地帯とそこに住む人々の暮らしを守ってきました。

以前は、松葉や松かさが必要な燃料になるなど、周辺の人々の生活に直結した松林でした。生活様式の変化によって、人々の松林への関わり方も変わってきていますが、重要な森林として後世に遺すべき義務として、現在その一部は森林公園として整備され、憩いの場となっています。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

JR 羽越本線岩船町駅下車、徒歩 30 分

#### ●車の場合

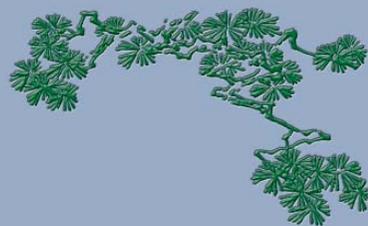
国道 345 号沿線に位置する駐車場有り



## 松田江の長浜

- 所在地／氷見市蓬～柳田～島尾
- 規模／幅 0.05～0.15km、長さ 5km、面積 3ha、樹齢 190年
- 指定／能登半島国定公園、飛砂防備保安林
- 問合せ／氷見市農林課林業振興総括担当 電話 0766-74-8089

富山県



## 立地環境

海越しに 3,000m 級の北アルプスを望み、氷見市の松田江浜から高岡市太田までの富山湾沿いにゆるいカーブで続く松林です。

松原の  
今昔物語万葉の歌人・大伴家持の歌に詠まれた  
白砂青松の地

松田江の松原は天然の防風林です。誕生した時期は不明ですが、万葉歌人・大伴家持が天平 19 (747) 年、越中国守に赴任し滞在の折「洪谿の崎徘徊り 松田江の 長浜過ぎて 宇奈比川……」と歌に詠んでいることから、この時代にはすでに松林が存在していたことが伺えます。

奇岩・奇石の豪壮な雨晴海岸（高岡市）、有磯海の向こうには緩やかな山並みが水平線と交わる優美な能登半島が眺められ、とくに晴れた日には海越しに立山連峰がその雄姿を見せてくれる白砂青松の景勝の地です。

また「氷見の布施の浦の眺めを、帰郷したとき貴族達にその景色の美しさを必ず語り伝えましょう」（現代訳）と詠まれた歌があり、当時から松田江の長浜、布勢水海周辺の景色、海越しに望む立山連峰の景色は、都の貴族も憧れるほどの景勝地だったことが察せられます。



## COLUMN

島尾海浜公園から氷見漁港にかけての 4.5km は「遊歩百選」。夜は氷見沖の漁火が夜空に映えてロマンチック。島尾海水浴場（日本の快水浴場百選）では、期間中宝探し地引き網などのイベントがあります。キャンプ場などもあり、アウトドア派もピッタリのスポットです。松林のほぼ中央には、日本一のマングローブの再現林をはじめ、全国の海浜植物や世界の昆虫標本を展示した氷見市海浜植物園（アロマガーデン）があり必見です。

## ACCESS

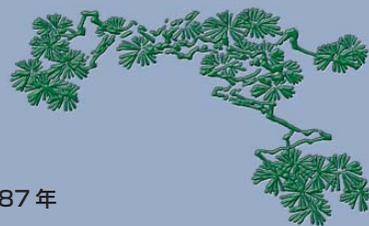
## ●電車やバスの場合

JR 氷見線島尾駅下車、徒歩 5 分  
JR 氷見線氷見駅下車、タクシーで 5 分

## ●車の場合

駐車場有り（島尾海浜公園駐車場、島尾海水浴場、海浜植物園、その他）





こしのまつばら

# 40

## 古志の松原

- 所在地／富山市浜黒崎
- 規模／幅 0.05～0.15km、長さ 5km、面積 15ha、樹齢 47～87 年
- 指定／防風保安林、飛砂防備保安林
- 問合せ／富山市観光振興課 電話 076-443-2072

富山県



### COLUMN

古志の松原で有名な浜黒崎は、白い砂とクロマツの林が続く風光明媚な海岸で、海水浴場のほか、キャンプ場、バーベキュー場、コテージも整備されています。春から夏にかけては、多くの観光客で賑わいます。

### 立地環境

富山湾に面し、岩瀬地区から常願寺川の河口まで続く、長さ約 5km の松林。背後は、参勤交代の往還路であった浜街道になっています。

### 松原の今昔物語

江戸時代から君臨する、素晴らしい松並木

加賀藩主前田利長が、参勤交代のときに通る海辺の街道筋に松を植えたのがはじまりとされています。海側の松は冬の北風で、陸側の松は立山連峰から吹き下ろす南風で、それぞれ内側に向けて枝が曲がり、独特の景観を見せています。

初夏にはハマヒルガオが淡紅色の花をつけ、松林を彩ります。夜になると、ホタルイカ漁の漁火も遠くに見え、風光明媚の地として有名です。

昭和 7 年、帝国美術院長であった正木道彦氏が当地を訪れ、この美しい松原を激賞され、「古志の松原」と命名されました。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

JR 北陸本線富山駅下車、浜黒崎東口行きバスで 30 分「浜黒崎」下車、徒歩 1 分

#### ●車の場合

富山 I.C. から 40 分  
駐車場有り



# 千里浜海岸

- 所在地／羽咋市及び羽咋郡宝達志水町
- 規模／幅 0.05～0.1km、長さ 8km、面積 80ha、樹齢 10～70 年
- 指定／能登半島国定公園第 2 種特別地域、飛砂防備保安林を主体に防風・防潮・魚つき・保健保安林
- 問合せ／羽咋市商工観光課 電話 0767-22-1118

石川県



## 立地環境

羽咋郡の最南端宝達志水町、羽咋市に至る、延長 8km の海岸松林です。

## 松原の 今昔物語

日本でここだけ。  
波打ち際をドライブできる砂浜

宝暦 3 (1753) 年から砂防工事が行われてきました。まず簀垣を築いて飛砂を防いで一大砂丘をつくり、「ハマグミ」を植栽して飛砂をくい止め、その内部にクロマツを植栽、防風林の造成が行われました。

さらに藩政時代から明治にかけて、宝達志水町、羽咋市の海岸線に松林が造成されました。

明治 45 年 3 月に石川県海岸砂防植栽費補助規程が公布され、助成を受けて町村有林、私有林ともども一致協力、官民一体の努力のもと大面積の松林が造成され、今日に至っています。

この浜は粒子の細かい砂浜なので、「なぎさドライブウェイ」が人気を呼び、年間を通じて親しまれています。とくに見渡す限りの海の雄大さと夕日の美しさは抜群です。



## COLUMN

遠浅で知られる千里浜海水浴場。海水浴はもちろんのこと、ビーチバレーやジェットスキーなど各種イベントでも賑わいます。潮の香漂う焼きサザエや焼きハマグリなど日本海の美味を味わい、ほっと一息。さらに、大海原に沈む深紅の夕陽は、まさに感動の大パノラマ。また、キャンプ場や温泉施設も隣接する、知る人ぞ知る穴場レジャースポットでもあります。家族連れからカップルまで、日本海を満喫するには絶好のロケーションです。

## ACCESS

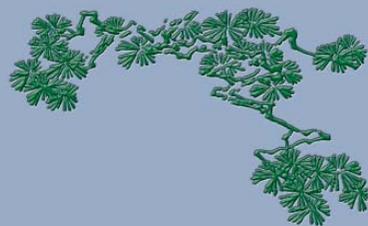
### ●電車やバスの場合

JR 七尾線羽咋駅下車、タクシーで 3 分

### ●車の場合

北陸自動車道「金沢森本」I.C. 下車、能登有料道路「白尾」I.C. から輪島・穴水方向へ。「今浜」I.C.、「千里浜」I.C. 下車





ますほうらいがん

# 42

## 増穂浦海岸

石川県

- 所在地／羽咋郡志賀町増穂浦
- 規模／幅 0.05km、長さ 3km、面積 9ha、樹齢 30～70 年
- 指定／能登半島国定公園、飛砂防備保安林、保健保安林
- 問合せ／志賀町商工観光課 電話 0767-32-9341



### 立地環境

険しい断崖と荒々しい波が続く能登外浦海岸の中央部にできた砂浜海岸で、能登富士と称される高爪山と一体となった景勝地です。

### 松原の 今昔物語

### 能登金剛の間に ポッカリ空いた白砂青松

昔、鎌倉鶴岡八幡宮からこの浦へ男神が漂流された時、この地の領家町女神に救われ、現在の八幡神社へ祭祀として祀られたといわれています。

富来八朔祭礼が行われ、12体の神輿が増穂浦を乱舞する奇祭の舞台でもあります。

11月から3月の間、「貝寄せの風」が吹き、サクラガイ、ベニガイ、純白のサギガイなど歌仙貝が浜を彩り、和歌浦、由比ガ浜とともに日本三大美貝の地とされる浜でもあります。

### COLUMN

能登金剛の奇岩に挟まれ、荒々しい波の日が多いが、好天時には海に沈む夕日は日本海側でも絶景の1つに数えられます。

海岸には「世界一長いベンチ」(460m)があり、腰掛けてゆっくり静かな時間を満喫できます。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

JR七尾線羽咋駅下車、北鉄バス富来行き 60分「富来」下車。JR北陸本線金沢駅下車、バスで 105分「富来バスターミナル」下車徒歩 5分

#### ●車の場合

能登有料道路「西山」I.C. から国道 249 号線を富来・輪島方面へ 20分 駐車場有り



## 加賀海岸

- 所在地／加賀市
- 規模／幅 1km、長さ 4km、面積 358ha、樹齢 20～150年
- 指定／越前加賀海岸国定公園第2種特別地域、防風・飛砂防備・保健保安林、鳥獣保護区
- 問合せ／加賀市農林水産課 電話 0761-72-7910（直通）

石川県



## 立地環境

加賀市北西の塩屋から片野にかけての加賀砂丘。背後には長さ 4km にわたってクロマツの砂防林が続きます。

松原の  
今昔物語

## 加賀海岸の松林は藩政時代から

松林の造成は、藩政時代からくり返し行われてきました。海岸中央部の大聖寺上木町には、「江戸中期、耕地参百八拾反、百五拾戸の地区が飛砂襲来で式百反の耕地と主な集落が埋まり、耕地百八拾反、七拾戸に減り、多数が出村地区に避難した」という被害記録が残っています。この海岸一帯の住民は、それほど飛砂の被害に悩まされていたのです。

飛砂、潮風から住民の生活と農作物を守るため、明治44年に国が砂防計画をたて、本格的に砂防事業に着手し、クロマツの苗木が770万本植えられ、現在の松林ができました。

当時植栽されたクロマツは樹齢100年以上となって、立派にその機能を果たしています。

海岸線の純白の砂丘と松の緑が調和し、昭和49年には自然休養林の指定を受け、サイクリングロード、遊歩道もできています。



## COLUMN

加賀海岸は長さ 4km の松林が続き、728ha が加賀海岸自然休養林となっています。自然休養林は、藩政時代から人の手によって、約 2,000 万本のクロマツが植えられたものです。また、加賀海岸休養林の中には、サイクリングロードや遊歩道があり、森林浴やキノコ狩りが楽しめます。

## ACCESS

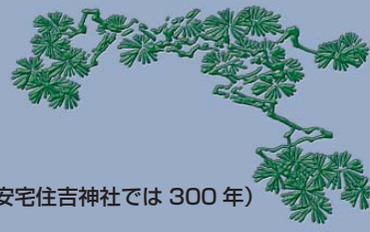
## ●電車やバスの場合

JR 北陸本線大聖寺駅下車、タクシーで 10 分

## ●車の場合

北陸自動車道「加賀」I.C. から車で 10 分





あとかかいがん

# 44

## 安宅海岸

石川県

- 所在地／小松市安宅
- 規模／幅 0.25km、長さ 2km、面積 50ha、樹齢 1～170 年（安宅住吉神社では 300 年）
- 指定／安宅公園、安宅の関跡、防風保安林
- 問合せ／保安林…石川森林管理署 電話 076-261-7191、安宅の関跡…観光物産室 電話 0761-24-8076、安宅公園…緑花公園課 電話 0761-24-8102



### 立地環境

小松市の西に広がり、樹齢 170 年の老松が多く、見事なクロマツの林が続きます。

### 松原の今昔物語

#### 歌舞伎十八番『勸進帳』

歌舞伎「勸進帳」で有名な「安宅関趾」の風致を守り、また、潮風や飛砂の被害から沿岸住民の生活を守ってきた貴重な松林であり、一部レクリエーションの森（風景林）に指定されています。

史跡を記す石標が、汀から約 100m 離れた松林の中に立っています。近くには、安宅住吉神社、弁慶と富樫出合いの場面を再現した 3 人の銅像、関の宮、弁慶逆植の松、与謝野晶子の歌碑などもあり、多くの方々を訪れています。

安宅住吉神社では、樹高 30m の松や幹周りが 210cm の松などが点在し、その中には樹齢 300 年の松も健在です。



### COLUMN

潮風に吹かれながら松林の中を散策すれば、歴史のロマンが広がります。石川県指定の史跡「安宅関跡」は安宅住吉神社の境内にあり、拝殿で関所武具や義経の腕が見られます。「勸進帳」の弁慶の智にあやかった難関突破のお守りはここだけのもの。歌舞伎の名場面を彷彿させる義経・弁慶・富樫の像を眺めたあとは、夕日の名所・安宅ビューテラスでひと休み。日本海を見ながら、心地よいひとときを過ごせます。また、関所祭りや植樹祭なども行っています。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

JR 北陸本線小松駅下車、小松バス安宅漁港行または長崎行で 11 分「安宅関跡前」下車。小松空港からタクシーで 10 分

#### ●車の場合

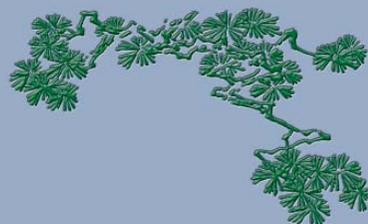
北陸自動車道「小松」I.C. から 10 分 駐車場有り



## 安部屋弁天島

- 所在地／羽咋郡志賀町安部屋
- 規模／幅 0.05km、長さ 0.2km、面積 1ha、樹齢 50 年
- 指定／能登半島国定公園
- 問合せ／志賀町商工観光課観光係 電話 0767-32-1111 (代表)

石川県



## COLUMN

撮影ポイントとして、夏には、松原の上に夕日がかかる光景が撮れます。冬には、弁天島から白山を眺望することができます。

## 立地環境

能登金剛の地形が始まる南端に位置し、海に突き出ている弁天島に樹齢約 50 年の松が 200 本立ち並びます。

松原の  
今昔物語

## 海に描かれる美しきシルエット

とくに夕暮れ時の美しさは印象深く、赤く染まった海面に黒い帯を敷いたような島のシルエットは見る人をやすらぎの世界へと導いてくれます。

弁天島は三味線島とも呼ばれ、かつて北前船で安部屋港を守る、天然の防波堤の役割を果たしています。安部屋港は北の福浦港と並ぶ重要な港であり、そこから出された名産品は、安部屋晒布・安部屋瓦・安部屋縮織と呼ばれていたほどです。

島に向かうと松原の中に鳥居が見えてきます。そしてその奥に小さな社の姿が見え隠れしています。島に祀られている伊都久志麻神社であり、弁天島が港の命と言われ、海の男たちの拠り所であったことを窺わせます。また、厳寒期には、海越しに遠く白山を仰ぎ見ることができます。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

JR 北陸本線金沢駅下車、北鉄バス羽咋・高浜・富来門前行きで 70 分「能登高浜バスターミナル」下車、タクシーで 5 分、徒歩 20 分

## ●車の場合

能登有料道路「西山」I.C. より 10 分 駐車場有り





けひのまつばら

# 46

## 気比の松原

- 所在地／敦賀市松島町
- 規模／幅 0.4km、長さ 1.5km、面積 32ha、樹齢 10～200年
- 指定／若狭湾国定公園第1種特別地域、国指定名勝地、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／敦賀観光案内所 電話 0770-21-8686

### 福井県



#### 立地環境

敦賀市西北に位置し、市街地に隣接した松原です。

#### 松原の 今昔物語

#### 「一夜松原」の伝説

この松原は、別名「一夜松原」ともいわれています。

昔、異国の大軍が来襲した時、一夜にして数千の松が浜辺に生じ、その梢に白鷺の群れがとまった。それが、大軍が旗をひるがえしているように見えたので、異国船が驚いて逃げたという伝説に由来しています。

この松原は、面積 32ha に、アカマツやクロマツが 1 万数千本混交して生い茂り、「三保の松原」と「虹の松原」とともに日本三大松原の 1 つとなっています。

また、海岸の松原では珍しくアカマツが主体であるという特質もっています。敦賀市の風致景観上重要な松原であり、市をあげて保護育成に努めています。



#### COLUMN

撮影は新緑から夏にかけてがおすすめ。松原の西端からは弓なりになった美しい松原を写せます。おすすめの散策路は、中央の広場から海沿いに歩いて約 1km で往復 30 分ほど。静かな波の音とさわやかな浜風が心地よく感じられます。夏には多くの海水浴客で賑わい、毎年 8 月 16 日にはとうろう流しと大花火大会が行われ、海と空に音と光の豪華絵巻が繰り広げられます。付近には昆布の博物館やかまぼこ工場などがあり、楽しく見学できます。

#### ACCESS

##### ●電車やバスの場合

JR 北陸本線敦賀駅下車、福鉄バス松原線で 12 分「気比の松原」下車、徒歩 5 分

##### ●車の場合

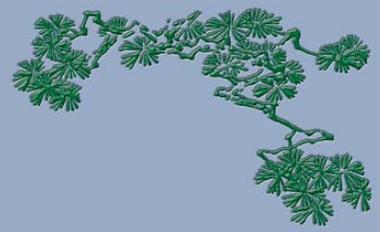
北陸自動車道「敦賀」I.C. 下車、国道 8 号線などを経て県道 33 号線を通り、松島町交差点を右折。全所要 10 分



## 美浜根上がりの松群

- 所在地／三方郡美浜町丹生
- 規模／樹齢 300年～600年
- 指定／若狭湾国定公園、風致保安林
- 問合せ／美浜町農林水産課林業係 電話 0770-32-6706、管理者…(株)関西電力 美浜発電所 電話 -0770-39-1111

福井県



### 立地環境

福井県三方郡美浜町丹生地区の関西電力美浜原子力発電所構内の丹生大橋南詰の丹生湾岸一帯です。

### 松原の今昔物語

### 力強く地域に根づく根上がりの松

根上がりの松とは、種子が発芽し根付いたときには、幹と根が別れる部分まで土で覆われていたものが、成長するにつれ、あるいは大木に成長してから、海の波や雨水の浸食によって根元の土が流出し、根の部分が露出し根上がり状態となったものを指します。

美浜では現在でも根上がりの松が30本以上も群生し、学問的に大変な価値があり、景観的にも興味深いものとなっています。樹齢は300年から600年といわれ、樹高の平均は約20m、胸高直径の平均は60cm、根の浮き上がり高の最大は1.8mです。

近年、周辺松林においてはマツクイムシによる松枯れ被害が深刻化しており、当松群においても管理者の懸命な防除措置が行われています。

### COLUMN

関西電力美浜原子力発電所構内であり、警備上の面から丹生大橋を渡ることができず、現在は自由に見学ができません。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

JR北陸本線敦賀駅下車、福鉄バス白木行き45分「丹生大橋」下車またはJR小浜線美浜駅下車、タクシーで30分

#### ●車の場合

北陸自動車道敦賀I.C.から国道27号(小浜方面)を経由し、県道竹波立石間線(丹生方面)へ  
駐車場有り(PRセンターを利用)



# 諏訪の森自然公園（富士パインズパーク）

- 所在地／富士吉田市上吉田 5329-2
- 規模／幅 0.34km、長さ 0.56km、面積 9ha、樹齢 300 年上
- 指定／環境庁告示に基づく自然公園
- 問合せ／富士吉田市都市産業部道路公園課公園管理担当 電話 0555-22-1111（代表）  
富士パインズパーク管理事務所 電話 0555-24-0292



## 立地環境

富士吉田市の南部、富士山の北麓標高約 900m に位置し、富士山の眺望と、アカマツを中心とした諏訪の森地帯の恵まれた自然環境です。

## 松原の 今昔物語

自然環境、歴史的環境を活かし、  
国立公園の拠点施設として整備

公園のアカマツは、約 300 年前の江戸寛永年間に防風と雪代除（ゆきしろよけ）のために植林され、その後も植林が重ねられて今日にいたっています。樹高 25～38m、幹径 1m～1.3m もの巨木に育ち、なかには樹齢 300 余年の古木も見られ、国内では比類のない美林です。

アカマツはクロマツと並び称されていますが、木肌が赤っぽく、細く優美な松葉をつけるため、女松（めまつ）とも呼ばれています。

樹齢 300 年以上の大樹が数多く見られ、なかには幹周約 4m、高さ 33m 以上の大樹が 50 本余りもあり、自然と文化両面から大変貴重なものとなっています。

また、「諏訪の森自然公園」は富士山北麓に位置し、面積 14ha のほとんどが赤松林で占められているため「富士パインズパーク」の愛称で親しまれています。



## COLUMN

早朝の富士山と松林が撮影者に人気を呼んで、県内はもとより県外からも訪れます。また、赤松林に沿った 1.5km の遊歩道は、森林浴や散策に最適です。

## ACCESS

●電車やバスの場合  
富士急行線富士吉田駅から富士急行バス御殿場行き、平野行き、三島行きで 10 分「浅間神社前」下車、徒歩 10 分

●車の場合  
中央自動車道「河口湖」I.C. 下車、山中湖方面に向かい 15 分  
駐車場有り



## 臥竜山

- 所在地／須坂市臥竜3丁目
- 規模／面積 15.3ha
- 指定／都市計画公園、長野県干害防備風致保安林
- 問合せ／臥竜公園管理事務所 電話 026-245-1770

長野県



## 立地環境

臥竜公園は、市街地東南部に位置し、臥竜山と竜ヶ池で形成されています。

松原の  
今昔物語

## 日本初の林学博士号を取得した本多静六博士が設計した臥竜公園

山を東方から見ると、竜が臥せている姿に似ていることから、臥竜山と称するようになりました。大正15年に、東京帝国大学教授の本多静六林学博士に依頼した臥竜山の公園設計書が完成し、昭和6年この設計書に従って竜ヶ池を築造し、竣工後臥竜公園と命名されました。

昭和37年、開池30周年を記念して動物園を建設し、同年10月1日に開園しました。この臥竜山には、豪族の古墳と須坂地方を開拓統治した須田氏の城跡をはじめ、須坂藩主堀氏の墓所や霊廟、西国三十三番、坂東三十三番、秩父三十四番の百番観音が祀られています。また、句碑、歌碑、慰霊碑、顕彰碑などが建立され、市民の心の故郷となっています。

## COLUMN

臥竜山には数10種類の鳥類が生息し、冬には竜ヶ池に渡り鳥が飛来し、越冬します。「さくら名所100選」に選ばれた春の桜をはじめ初夏のアヤメやフジ、ツツジ、アジサイが美しい花の名所です。四季の景観に加え、園内には動物園、水族館、遊園地などがあり、動物園にはテレビでおなじみのアカカンガルー「ハッチとクララ」に会えます。園内には手頃なウォーキングコースも整備されています。日本の名松百選、長野の自然百選などにも選ばれています。

## ACCESS

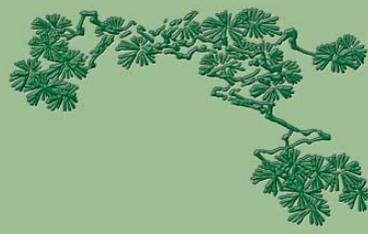
## ●電車やバスの場合

長野電鉄須坂駅下車、須坂市循環バス「ほほえみ」で10分「臥竜公園入口」で下車。または長野電鉄バス仙仁線で5分「臥竜公園」で下車ほか

## ●車の場合

上信越自動車道「須坂長野東」I.C. 下車、菅平方面へ





あぶらじませんぼんまつばら

# 50

## 油島千本松原

- 所在地／海津市海津町油島地先長良川右岸堤沿
- 規模／幅 0.02～0.05km、長さ 1km、面積 3ha、樹齢 200 年
- 指定／岐阜県史跡指定、県立自然公園特別指定地域
- 問合せ／海津市商工観光課商工振興係 電話 0584-66-2431

### 岐阜県



### 立地環境

木曾三川下流域の長良川と揖斐川合流点締切堤約 1km に渡り、水郷公園と一体化し、治水の歴史にふれあうことができます。

### 松原の今昔物語

### 宝暦治水「千本松原」

当地域は木曾三川下流域のため、毎年のように洪水に悩まされ、当時の庄屋たちは幕府に対して幾度も進言し、宝暦 3 (1753) 年 12 月 25 日薩摩藩へ「濃州、勢州、尾州川々の御普請御手伝」の命が下りました。薩摩藩は苦渋の決断を下し、家老平田靱負以下 947 名が鹿児島を発ち、宝暦 4 年 2 月 27 日大牧本小屋で鋳入れが始まりました。木曾三川下流域を 4 工区に分け、堤防修復、猿尾の築立などの工事が行われ、なかでも難工事は洗堰、締切堤工事で、期間中多くの病者、自刃者を出し、多額の工事費も費やすなど大きな犠牲を払いました。工事が完成し、幕府の検分後、平田靱負は工事の責任を負って宝暦 5 年 5 月 24 日早朝に大牧の役館（工事の本小屋）で割腹したといわれます。残された藩士たちは、故郷に帰る前に日向より取り寄せた松を、亡くなった犠牲者の魂とここに眠らんと涙して植えたといわれ、今日にいらっています。

### COLUMN

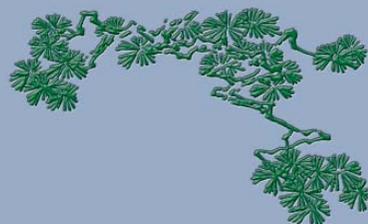
千本松原周辺は昭和 62 年に公園化され、治水学習館などが整備されました。65m 展望タワーからは濃尾平野が一望できます。長良川ではレガッタ、トライアスロンなど、また公園内ではチューリップ祭りなど、四季を通じて催しがおこなわれ、都心のオアシスとして家族連れでにぎわいます。千本松原には治水神社があり、毎年 4 月 25 日の春期大祭は盛大に、10 月 25 日の秋季大祭はしめやかにおこなわれます。

### ACCESS

- 電車やバスの場合  
近鉄養老線石津駅下車、市バス 10 分。  
または多度駅よりタクシー 10 分。名鉄津島線佐屋駅よりタクシー 15 分
- 車の場合  
東京方面／東名阪自動車道「弥富」I.C. より 20 分  
大阪方面／東名阪自動車道「桑名東」I.C. より 20 分



# 三保の松原



- 所在地／静岡市清水区三保
- 規模／幅 0.07km、長さ 5km、面積 34ha、樹齢 52～112年
- 指定／日本平県立自然公園、名勝地、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／静岡市観光課 電話 054-221-1105

静岡県



## 立地環境

駿河湾内を流れる沿岸流によって湾に突き出すように形成された三保半島の、海岸線沿いに成立した松林です。

## 松原の今昔物語

### 新日本三景・日本三大松原の1つとされる白砂青松の名勝地

三保松原は、三保半島に生活していた先人たちが海岸線に自生していたマツの保護、植林を繰り返すことによってできた約 54,000 本の松林です。明治 31 年以降保安林に指定され、潮風から住居や畑を守るとともに、市民の憩いの場所として生活に密着した松原となっています。

かつて、半島の北側は、3つの出っ張りがある形をしており、これが3つの稲穂のように見えたため“みほ”と呼ばれるようになったと言われています。

霊峰富士の眺望を背にした渚の白砂と緑の松原、全国に知られている羽衣伝説の「羽衣の松」の景観は美しく、大正 5 年に新日本三景の一つに選ばれたほか、大正 11 年に全国初の国の名勝に指定されています。

現在、地元の三保名勝保存会が清掃、下草刈りなどの活動およびマツクイムシ被害木の早期発見などに協力し、行政とともに松の保護育成に尽力しています。



## COLUMN

御穂神社から南に続く松並木の参道、通称「神の道」の先には、羽衣伝説の天女が舞いおりたとされる「羽衣の松」（樹齢約 650 年）があります。ここから浜に移動すれば、富士山とともに松原が眺望できます。10 月初旬の「羽衣まつり」では薪能が催され、羽衣の松の前で能「羽衣」が演じられます。また、三保半島は、海水浴、マリンスポーツ、海釣り、地曳網を楽しめるほか、2 万匹の魚が泳ぐ海洋科学博物館、恐竜などを展示した自然史博物館があります。

## ACCESS

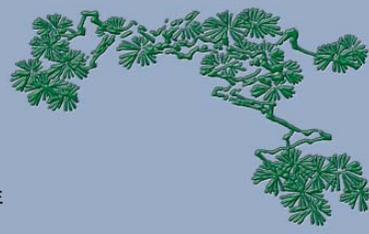
### ●電車やバスの場合

JR 清水駅より三保ランド行きバスで 25 分、「三保松原入口」下車、徒歩 10 分

### ●車の場合

東名高速道「清水」I.C. から三保方面へ、羽衣の松入口を右折。25 分





せんぼんまつばら

# 52

## 千本松原

- 所在地／沼津市本
- 規模／幅0.1km、長さ10km、面積103ha、樹齢27～125年
- 指定／防風保安林、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／沼津市観光交流課 電話 055-934-4747

### 静岡県



#### 立地環境

沼津市の狩野川河口から富士市にかけての、駿河湾北部沿岸の砂州上に連なる松林です。

#### 松原の今昔物語

### 地域の人々の生活を守り、地域の人々に親しまれてきた松林

戦国時代に松原が焼き払われ、住民が潮害に苦しんでいる姿を見かけた旅の僧・長円（増誉上人）が、住民の生活の安定を祈願し、念仏を唱えながら松苗を天文6（1537）年に植え始め、その姿を見た住民が心打たれて植林に協力し、今日の松原になったと伝えられています。

現在は、その松も30数万本になり、地域の人々の生活に欠くことのできない防災林として、行政・地域住民が協力し合い、大切に守られています。

晴れた日には、松原の上に浮かぶ富士山を望む景観も美しく、明治・大正時代に沼津市に居住した歌人の若山牧水も千本松原をこよなく愛し、歌も多数詠まれています。

狩野川の河口を挟んで千本浜公園と御用邸記念公園があり、遊歩道、生活環境保全林が整備され、市民の憩いの場として、また東海・関東一円の観光客で四季を通じ賑わっています。

#### COLUMN

この地は文人とのかかわりが深く、千本浜公園には若山牧水・井上靖・池谷観海・角田竹冷・明石海人の歌碑や文学碑があり、付近には若山牧水記念館、芹沢文学館があります。松原内には千本浜公園から原まで続く遊歩道（約6km）があり、市民に親しまれるウォーキングコースとなっています。海沿いに連なる防潮堤や、沼津港にある日本最大級の水門「びゅうお」の展望室（地上約30m）からは、雄大な富士山とともに長く続く千本松原が眺望できます。

#### ACCESS

##### ●電車やバスの場合

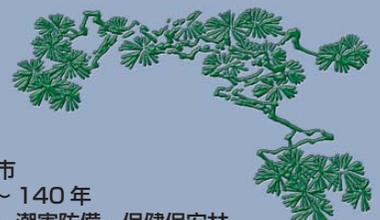
JR東海道本線沼津駅下車、沼津登山東海バスで8分、「千本公園」下車、徒歩5分

##### ●車の場合

東名高速道路「沼津」I.C. から車で15分



## 遠州大砂丘



静岡県

- 所在地／御前崎市、掛川市、袋井市、磐田市、浜松市、新居町、湖西市
- 規模／幅 0.03～0.1km、長さ 70km、面積 950ha、樹齢 20～140年
- 指定／御前崎遠州灘県立自然公園、浜名湖県立自然公園、飛砂防備・潮害防備・保健保安林
- 問合せ／御前崎市商工観光課 電話 0537-85-1135 掛川市商工観光課 電話 0537-21-1149  
浜松市観光コンベンション課 電話 053-457-2295



## 立地環境

御前崎から愛知県境まで続く約 70km の遠州灘海岸の、带状に連なる砂丘群に育つ広大な松林です。

## 松原の今昔物語

## 遠州灘の強風と飛砂の被害から人々の暮らしを守ってきた松林

天竜川から供給される砂が、冬季の強い季節風により内陸に吹き上げられ畑を埋めるため、天正（1573～1591年）の頃から農民が防風林の造成を始めました。明治 30 年から先覚者・宮本重吉らが開発した静岡県独特の松林造成方法により、海岸に対し斜めの列状松林群の造成が進み、現在では広大な松林として農地や住宅を飛砂などの被害から守っています。

松林の主な場所は、林帯間に農地を挟んだ三線構造になっています。これは、内陸側から松林の造成が始まり、松林の海側に堆積した土地を農地に利用するため、さらに海側に松林の造成を行なったためです。なお、第一線の松林群は、昭和 35 年に海岸に平行する幅 50～100m の海岸防災林として整備されました。近年では、行政だけでなく、地域住民のボランティアによる松林の育成や海岸保全の活動が行なわれています。

## COLUMN

遠州灘海岸の砂丘では、コウボウムギ、ハマヒルガオ、ハマエンドウなどの海浜植物が見られ、「遠州の空っ風」と呼ばれる冬の強風が織り成す風紋は美しく独特の景観を繰り広げています。また、日本三大砂丘の一つである中田島砂丘の周辺は、アカウミガメの産卵地となっています。松林の各所には歩道（生活環境保全林）が整備され、海岸沿いには太平洋自転車道、海浜公園、海水浴場、温泉施設、オートキャンプ場、観光農園などがあります。

## ACCESS

- 電車やバスの場合  
（中田島砂丘）JR 浜松駅から遠鉄バス「中田島砂丘」行き 15 分、徒歩 1 分  
※中田島砂丘以外は、車での移動が便利
- 車の場合  
中田島砂丘（浜松市）へは、「東名浜松」I.C. から 15 分  
浜岡砂丘（御前崎市）へは、東名「菊川」または「相良牧之原」I.C. から 30 分  
国道 150 号線及び国道 1 号線を利用





ゆみかしま

# 54

## 弓ヶ浜



### 静岡県

- 所在地／賀茂郡南伊豆町湊
- 規模／0.02～0.03km、長さ1.5km、面積2.9ha、樹齢63～93年
- 指定／富士箱根伊豆国立公園、潮害防備保安林・保健保安林、名勝伊豆西南海岸
- 問合せ／弓ヶ浜…南伊豆町産業観光課商工観光係 電話 0558-62-6300  
保安林…南伊豆町産業観光課農林水産係 電話 0558-62-6252



#### 立地環境

伊豆半島南端の石廊崎と下田市のほぼ中間にあり、青野川河口から東へ弓形に湾曲した砂浜上にある松林です。

#### 松原の今昔物語

### 美しい景観と住みよい環境をつくりだす弧状の松林

青野川が運ぶ砂が、タライ岬と弥陀岬に囲まれた入江の奥に堆積してできた白砂の上に松原が続いており、台風や季節風から地域の民家や農地を守っています。明治以前からある松原として所有者も松を伐ることもなく、中には樹齢が200年に達する松もあり、県や町だけでなく地元管理会も協力して、松林の保護育成に取り組んでいます。

緩くカーブした白い砂浜と青い松林は見事に調和し、伊豆半島有数の風光明媚な海水浴場として、夏には関東・東海一円から観光客が訪れ、また松原に隣接する国民宿舎・温泉民宿街は四季を通じて観光客で賑わっています。

1.5 kmにわたる松林が周囲の雑音を遮る舞台装置として役立ち、弓ヶ浜の波音を引き立たせる効果を生み出しており、また、その波音が適度な周期性を持つことから、「日本一の癒しのビーチ・ベストオブビーチ」としてNHKテレビで紹介されました。

#### COLUMN

弓ヶ浜では海水浴や温泉などを楽しむことができ、毎年8月8日には花火大会が開催されます。また、水平線に輝く朝日や夕日、冬の風の強い日には風紋を見ることができます。ウミガメの産卵場所でもあり、毎年400～800個の卵が確認されています。弓ヶ浜～タライ岬～田牛を結ぶ遊歩道(3.7km)の道中には数々の奇岩が見られ、11月頃にはツワブキやイソグクなどが黄色い花を咲かせます。タライ岬からは、弓ヶ浜から石廊崎までの海岸線や、伊豆七島が眺望できます。

#### ACCESS

##### ●電車やバスの場合

伊豆急行線伊豆急下田駅下車、バスで25分「休暇村南伊豆前」下車、徒歩1分

##### ●車の場合

東名「沼津」I.C.より国道414号線河津・下田經由南伊豆町へ120分  
東名高速道「厚木」I.C.より熱海、国道135号線下田經由南伊豆町へ150分



## 恋路ヶ浜

- 所在地／田原市伊良湖町恋路浦、古山、日出町骨山
- 規模／幅 0.1km、長さ 1km、面積 15ha、樹齢 40～70年
- 指定／三河湾国定公園第2種特別地域、潮害防備保安林（一部）、伊良湖鳥獣保護区
- 問合せ／田原市経済部農政課畜水産係 電話 0531-23-3517

愛知県



## 立地環境

渥美半島の最先端、伊良湖岬に位置し、南は太平洋、西は伊勢湾、北は三河湾に囲まれた渥美を代表する観光地に存在する松林です。

松原の  
今昔物語太平洋の荒波をうけて湾曲する  
白く美しい砂浜「恋路ヶ浜」

恋路ヶ浜は、渥美半島の最先端にある伊良湖岬灯台から日出の石門までの約 1km、太平洋の荒波を受けて湾曲する白く美しい砂浜で、伊良湖岬を代表する観光地です。

昔、恋ゆえに都を追われた男女がいました。女はこの浜に、男は三河湾側の浜に人目を避けて住み、逢うこともままならないふたりでした。そして病にたおれ、お互いの名前を呼びながら亡くなりました。その女の心は女貝に、男の心はミル貝になったという、どこかもの悲しい伝説が恋路ヶ浜の由来といわれます。

## COLUMN

恋路ヶ浜は、前方に「黒潮の道」が流れ、渡りの季節には「鳥の道」であり、遠い異国に想いを広げられる場所です。貴重な海浜植物の宝庫でもあり、絶滅危惧植物をはじめ、ナンバンギセル、ハマカンゾウなどが見られます。また、柳田国男がこの浜で椰子の実を拾い、島崎藤村が「椰子の実」を作詩するきっかけになったことでも有名。道の駅「伊良湖クリスタルポルト」から伊良湖岬灯台を回り、恋路ヶ浜へと続く散策路がおすすめです。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

JR・名鉄豊橋駅から豊橋鉄道渥美線で三河田原駅下車、豊橋鉄道バス伊良湖本線で40分「恋路ヶ浜」下車

## ●車の場合

国道259号線、国道42号線にて伊良湖岬方面「伊良湖港入口」信号すぐ駐車場有り



## 伊良湖開拓地海岸防災林



愛知県

- 所在地／田原市伊良湖町飛越ほか
- 規模／幅 0.3～0.7km、長さ 11km、面積 443ha、樹齢 30～60年
- 指定／渥美半島県立自然公園（一部）、三河湾国定公園第2種特別地域、同普通地域（一部）、飛砂防備保安林
- 問合せ／田原市経済部農政課畜水産係 電話 0531-23-3517



## 立地環境

渥美半島の先端にある伊勢湾から三河湾にかけての松林中、海岸は「西ノ浜」と呼ばれています。

松原の  
今昔物語延長 11km の「西ノ浜」に続く  
海岸防災林

伊良湖開拓地海岸防災林は、その昔、旧日本陸軍の伊良湖試験場（通称：伊良湖射場）があったところです。

昭和7年からはじめられた海岸防災対策事業は、戦後の射場解放を契機として昭和25年より本格的に事業が行われ、昭和38年までの間に総延長11kmの砂浜に松が植林され、現在にいたっています。その樹齢は、自然林も含めると約30～60年ほどですが、海から吹きつける潮風と砂地であるために樹高が伸びず、海岸の堤防から樹海が見渡せません。

この海岸防災林は、とくに季節風が激しい冬季の飛砂・潮害を防ぐのにおおいに役立っています。また、こうした松林が整備されたことにより、内陸の農地は守られ、林の中に数々の保養所なども建設され、人々の憩いの場所となっています。

## COLUMN

伊良湖開拓地海岸防災林のある西ノ浜は、絶滅危惧植物をはじめ、多くの海浜植物を見ることができます。また、西ノ浜の松林の中には、古墳時代の藤原古墳群をはじめ、古代の塩づくりが行われた製塩遺跡群などが数多く残されています。平成3年には、この松林内に西ノ浜多目的保安林総合整備事業により「西ノ浜海浜の森」が整備され、園内には8基の彫刻作品をはじめとして、池・橋・東屋・遊具などが設置され、訪れる人たちに憩いの場を提供しています。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

JR・名鉄豊橋駅から豊橋鉄道渥美線で三河田原駅下車、豊橋鉄道バス伊良湖本線「休暇村」経由「伊良湖岬」行きで30分、「休暇村」下車徒歩10分

## ●車の場合

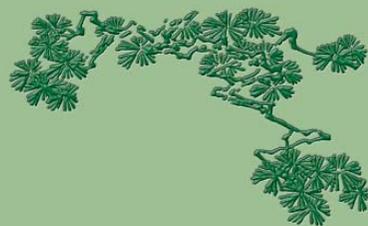
国道259号線にて伊良湖岬方面へ、「休暇村伊良湖」付近  
駐車場有り（「西ノ浜海浜の森」内）



# 御油のマツ並木

- 所在地／豊川市御油町地内
- 規模／長さ0.56km 樹齢400年
- 指定／国指定天然記念物
- 問合せ／豊川市教育委員会生涯学習課文化財係 電話 0533-93-0153

愛知県



## 立地環境

御油のマツ並木は、並木の植わっている土手が良く残り、旧東海道の並木景観が現在でも保全されています。

## 松原の今昔物語

### 弥次さん、喜多さんが狐に化かされたことで有名な御油のマツ並木

十返舎一九の『東海道中膝栗毛』で狐騒動の舞台として描かれる御油のマツ並木。旧東海道の中で唯一、国の天然記念物に指定されています。ゆるやかな曲線をえがく道と、その両側の土手の上に立ち並ぶ松の古木が江戸時代の街道風情を今日に伝え、休日ともなるとハイカーなどで賑わいます。

地元の御油松並木愛護会をはじめ、官民一体となった保護活動が展開され、土手の草刈りをはじめ、防虫消毒や補植、最近では古木の樹勢回復事業などが行われた結果、現在でも往時の並木景観が維持されています。しかし、並木敷は県道で交通量も多く、アスファルト舗装が松の生育に悪影響を与えていることから、将来的な遊歩道化や、隣接地域における並木の生育環境の保全が課題となっています。

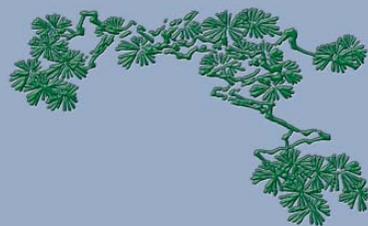
## COLUMN

御油のマツ並木を構成するマツは全てクロマツで、この地方では「三河黒松」の名で親しまれています。御油のマツ並木は旧東海道の御油宿と赤坂宿の間にあることから、並木を抜けると両宿場の風情を残す建物が今でも見られます。並木から500mほど西に進めば旧赤坂宿の旅籠「大橋屋」（音羽町指定文化財）があり、また並木から500mほど東に進めば「御油松並木資料館」があり、御油宿に関する資料や町並復元模型などを見学することができます。

## ACCESS

- 電車やバスの場合  
名鉄名古屋本線御油駅下車徒歩15分、同名電赤坂駅下車徒歩約15分
- 車の場合  
東名高速道路「音羽蒲郡」I.C.から国道1号線経由5～10分  
駐車場有り（松並木南東側の並木橋付近）





しちりみはま

58

# 七里御浜



- 所在地／熊野市、南牟婁郡御浜町、紀宝町
- 規模／幅0.1km、長さ22km、樹齢1～80年
- 指定／吉野熊野国立公園、防風・保健保安林
- 問合せ／熊野農林商工環境事務所 森林・林業室 電話 0597-89-6137

三重県



## 立地環境

三重県熊野市から南牟婁郡紀宝町に至る、三市町の熊野灘に面した海岸沿いの22kmにわたるクロマツ林です。

## 松原の今昔物語

### 熊野灘からふきよせる強烈な潮風から地域をまもってきた松林

七里御浜は、紀州徳川初代藩主・徳川頼信が入国したさい、同行した新宮藩主・水野重中が、浜松から取り寄せたクロマツの苗木を植栽したのがはじまりとされ、見事なクロマツ林が続く海岸でした。しかし、昭和30年代はじめからマツクイムシが猛威をふるい、高木のマツのほとんどが姿を消しました。今では、常緑広葉樹主体の混交林です。

そこで、かつての松林を復活させようと松林造成がなされ、徐々にかつての松林が形成されつつあります。最近では、地域が主体となってみんなで守り育てる活動が活発になされています。

この地域は熊野灘の外洋に面し、強い潮風が終始吹きつけます。防風林は住民の生活を守る、なくてはならない松林です。また、吉野熊野国立公園に含まれ、熊野川から運ばれた玉砂利で覆われた美しい海岸との絶妙な景観を形成しています。

## COLUMN

「熊野古道」は熊野三山に参るための道です。この古道の代表的なルートの一つが紀伊半島を東回りする「伊勢路」で、七里御浜の「浜街道」を通り熊野三山の1つである熊野速玉大社に至ります。この浜街道のはじめには、熊野灘の荒波に削られた「獅子岩」・花の窟（いわや）があり、中程には七里御浜松原遊歩道（約3km）が整備されています。また、七里御浜はウミガメが産卵する海岸としても保全され、パトロールなど保護活動が続けられています。

## ACCESS

### ●電車の場合

JR 紀勢線熊野市駅下車（南紀特急停車）。以降、新宮駅まで普通列車で阿田和駅など適宜下車

### ●車の場合

伊勢道「大宮大台」から国道42号線で熊野市へ。以降国道42号線沿い南下10～20分  
駐車場有り（道の駅ウミガメ公園）







おまつざき（おのみまいこ）

60

# 雄松崎（近江舞子）

- 所在地／大津市南小松
- 規模／幅 0.02～0.1km、長さ 3km、面積 10ha、樹齢 100 年以上
- 指定／琵琶湖国定公園第 2 種特別地域、琵琶湖八景「涼風雄松崎の白汀」
- 問合せ／（2007 年 4 月に大津市に合併）

滋賀県



## COLUMN

浜の周辺にはキャンプ場や宿泊設備も完備。テニス、フィッシング、散策、いちご狩りなど、一年を通して季節ごとのレジャーが楽しめます。

## 立地環境

琵琶湖八景の 1 つ「涼風雄松崎の白汀」と呼ばれており、風光明媚な地として知られます。

## 松原の今昔物語

### 「琵琶湖周航の歌」にも歌われた 白砂青松

雄松崎の松林は、樹齢 100 年を超える古木などが 1,500 ～ 1,600 本もあり、比良山系を背景に白砂青松が続く眺めが素晴らしく、風光明媚な地として知られます。

また、雄松崎は琵琶湖八景の 1 つに数えられるほど美しい砂浜で、全長約 3km の白砂青松の浜は、夏には水泳やウィンドサーフィンなどで賑わいます。

現在は一部マツクイムシの被害を受けていますが、地元懸命な防除によって景観が保護されています。

松は緑に 砂白き 雄松が里の 乙女子は  
赤い椿の森蔭に はかない恋に 泣くとかや  
（「琵琶湖周航の歌」より）

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

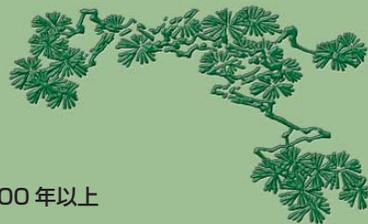
JR 湖西線近江舞子駅下車、徒歩 10 分



# 湖西の松林

- 所在地／高島市今津町浜から高島市マキノ町知内浜
- 規模／幅 0.01～0.05km、長さ 8km、面積 6ha、樹齢 80～100年以上
- 指定／琵琶湖国定公園第2種特別地域
- 問合せ／高島市商工観光課観光係 電話 0740-25-8514

滋賀県



## 立地環境

高島市今津町からマキノ町にかけての琵琶湖北西部の美しい浜にある松並木です。

## 松原の今昔物語

### 防風林として重要な役目を果たしてきた松林

明治の末期より防風林として地元の人々によって植林、保護されてきた松並木で、今では琵琶湖の景観になくはないものとなっています。

松並木はゆるやかな曲線を描きながら約2,000本の松が林立し、なかでも今津町には樹高20mを超えるものがあります。

この松林の美しい景観は「湖国百景」にも選定され、湖上の風景と松並木が走馬燈のように重なって、訪れる人々の心を和ませています。

## COLUMN

琵琶湖岸に沿って連なる松並木の下を歩くと、全長約8kmで2時間程度の散歩となります。松原が美しいのは、琵琶湖対岸からの日の出が見られる時間帯と、琵琶湖の対岸の山が夕日で照らされる日没前の時間帯です。冬には、琵琶湖に浮かぶ水鳥と雪景色の山々とが相まって、絶好の撮影ポイントとなり、多くのカメラマンが訪れます。松原の北端には「快水浴百選」に選定されたマキノサニービーチがあり、オートキャンプなどのアウトドア施設も整備されています。

## ACCESS

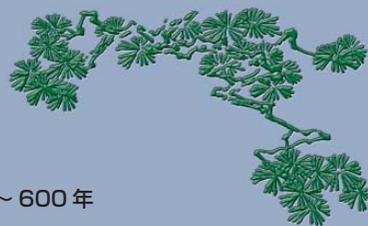
### ●電車やバスの場合

JR湖西線近江中庄駅下車、徒歩10分

### ●車の場合

JR湖西線近江今津駅から車で7分  
駐車場有り





あまのはしだて

# 62

## 天橋立

京都府

- 所在地／宮津市字文珠
- 規模／幅 0.02～0.17km、長さ 3.6km、面積 25ha、樹齢 15～600年
- 指定／若狭湾国定公園、京都府立公園
- 問合せ／宮津市商工観光課観光交流係 電話 0772-22-2121 (代表)



### 立地環境

宮津湾の西、府中の江尻から南へ延びた砂嘴に約8,000本のクロマツが生い茂ります。日本三景の一つで、国の特別名勝に指定されています。

### 松原の今昔物語

#### 天浮橋（あめのうきはし）の伝説

古風土記には次のようにあります。

イザナギの命（みこと）はある時、イザナミの命が住む久志備の浜の北にある真名井原に、天上から通うために梯を作った。イザナギの命はこの梯を天浮橋と名付け、天上と地上を往来した。ある時、地上に下りたイザナギの命が、うっかりと一夜を過ごしているうちに、天浮橋は突然地上に倒れてしまった。天浮橋は天橋立となり、天上の神々と地上の人間を結ぶ梯はずれてしまったが、神と人との絆はかえって強くなり、神仏を求めて白砂青松の不思議の道を行き来する人々は絶えない。

「神の代に 神の通いし道なれや 雲井に続く天橋立」

「何時よりか 天浮橋中絶えて 神と人とは遠ざかりけむ」

天橋立は、人々をなぐさめる神の贈り物として、永遠に今の姿を保ち続けています。

### COLUMN

天橋立にはハマナスが一部群生し、夏の到来を前に大きなピンク色の花を咲かせます。散策は片道2.6kmの松並木を歩いて約1時間、帰りは観光汽船で海上からの眺めが楽しめます。7月中旬には「炎の架け橋」が行われ、天橋立に200本のかがり火を設置し、ハートの花火を合図に一斉点火します。付近には智恩寺文殊堂（知恵の文殊）、元伊勢籠神社、磯清水、天橋立ビューランド、傘松公園、天橋立雪舟観展望休憩所などがあります。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

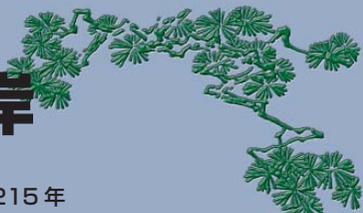
北近畿タンゴ鉄道天橋立駅下車、徒歩5分

#### ●車の場合

京都縦貫自動車道綾部宮津道路「宮津天橋立」I.C.から10分



# 浜詰海岸・久美の浜海岸



- 所在地／京丹後市網野町浜詰から同市久美浜町湊宮まで
- 規模／幅 0.01～0.25km、長さ 6km、面積 100ha、樹齡 8～215年
- 指定／山陰海岸国立公園第1種、第2種、及び第3種特別地域、飛砂防備、防風、潮害防備、及び保健保安林
- 問合せ／京丹後市農林水産部農村調整課 電話 0772-69-0410

京都府



## COLUMN

京丹後市網野町浜詰の夕日ヶ浦は遠浅で、夕日が海岸線に沈みゆく光景が圧巻で、5月初旬から9月中旬までの間に見ることができます。

## 立地環境

京丹後市網野町の夕日ヶ浦から同市久美浜町小天橋にかけて約6km続く、海岸沿いの松林です。

## 松原の今昔物語

### 生活を守るために重要な役目を果たしてきた松林

京丹後市網野町浜詰の夕日ヶ浦は遠浅で、夕日が海岸線に沈みゆく光景は圧巻で、美しい景勝地の1つです。

浜詰海岸の西に続く京丹後市久美浜町の小天橋は、宮津の天橋立によく似た砂洲であるところから、このように呼ばれています。小天橋の南側の日間（ひま）の松原は、久美浜湾の美しい景観の一翼を担っています。

松の植林は、人々の生活及び農作物などを飛砂及び塩害などから守る目的で、江戸時代から行なわれてきたようです。

※出典「木津村誌」6. 海岸砂丘の歴史 より

## ACCESS

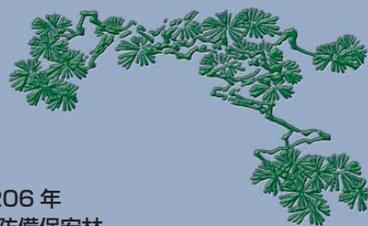
### ●電車やバスの場合

京丹後市網野町浜詰：北近畿タンゴ鉄道木津温泉駅下車、タクシーで3分  
京丹後市久美浜町湊宮：北近畿タンゴ鉄道丹後神野駅下車、タクシーで5分

### ●車の場合

京都市より京都丹波道路「丹波」I.C. 下車、国道9号線から国道27号線へ、綾部宮津道路「綾部安国寺」I.C. から「宮津天橋立」I.C. 下車、国道176号線から国道312号線、国道178号線、網野町浜詰





かけづかいがん

64

# 掛津海岸

京都府

- 所在地／京丹後市網野町掛津
- 規模／幅 0.25～0.5km、長さ 1.6km、面積 63ha、樹齢 8～206年
- 指定／若狭湾国定公園第2種特別地域、土砂流出防備保安林、飛砂防備保安林
- 問合せ／京丹後市農林水産部農村調整課 電話 0772-69-0410



## COLUMN

網野町掛津には、「琴引浜の自然」や「鳴き砂の歴史」、「世界・日本の鳴き砂」など、自然がつくり出した「鳴き砂」という偉大な財産を紹介する琴引浜鳴き砂文化館があります。

## 立地環境

鳴き砂で知られる琴引浜にある、1.6km にわたって続く海岸線の松林です。

## 松原の今昔物語

### 生活を守るために重要な役目を果たしてきた松林

「琴引浜」と呼ばれ、飛砂防備及び防風などのために、江戸時代中期からクロマツなどの植林が行なわれてきたようです。

砂浜は、歩いたり、砂をこすると琴の音がする鳴き砂で有名です。所々に侵食や隆起の岩礁が黒い肌を見せる変化に富んだ浜は、古くから人々の目や耳を楽しませ、有名な詩人などがこの地を訪れて歌を詠みました。

琴引浜で拾われた、空き缶などゴミが入場券となる「はだしのコンサート」も開催され、そのほかにも松林の保存に各種行事が実施されています。

※出典「木津村誌」6. 海岸砂丘の歴史 より

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

北近畿タンゴ鉄道網野駅下車、丹後海陸交通バスで10分「掛津」下車、徒歩10分

### ●車の場合

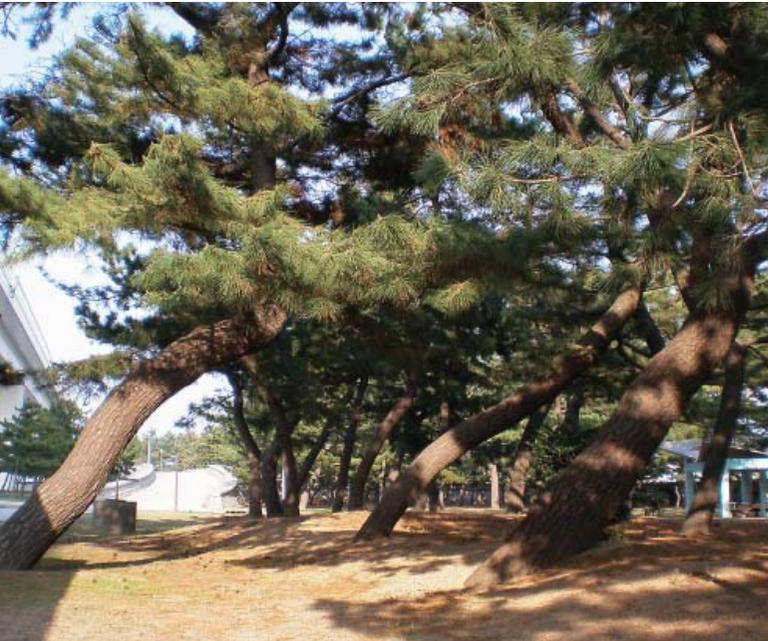
京都市より京都丹波道路「丹波」I.C. 下車、国道9号線から国道27号線へ、綾部宮津道路「綾部安国寺」I.C. から「宮津天橋立」I.C. 下車、国道176号線から国道312号線、国道178号線、網野町掛津



# 大阪府営二色の浜公園の千本松原

大阪府

- 所在地／貝塚市沢 859-1
- 規模／幅 0.03～0.07km、長さ 1km、面積 5ha、樹齢 20～110年
- 指定／大阪府営二色の浜公園
- 問合せ／二色の浜公園管理事務所 電話 072-422-0442



## 立地環境

大阪湾岸貝塚市に位置し、関西新空港、淡路島を経て、六甲の山並み及び明石海峡を遠望できる海岸です。

## 松原の今昔物語

### 都会の中、古くから二色の色を奏でる千本松原

「二色の浜」という地名の由来としては、次の2つの説があります。

1つ目は、昭和13年3月、南海電鉄和歌山線の駅名をつけるにあたり、近くにあった海岸の白砂青松が非常に美しくだったので、「白い砂」と「青い松」の「白青」から「二色」にしたのが起源とする説です。

2つ目は近木川に隣接する北側の脇浜を古来、「錦浦」と呼び、その「錦」が「二色」に変化したのが起源とする説です。



## COLUMN

松原の中には、ショウロという丸いキノコが生えていることがあります。最近では、キノコを見かけなくなっているので、見つけたら貴重な発見となるでしょう。古くから、海水浴場として知られている二色の浜の松林は1kmあり、散歩にはうってつけの場所といえます。また、公園の橋を渡った芝生の丘にも松林があり、松原からも丘からも関西空港や遠く明石海峡大橋、六甲の山々が見られ、とくに夕日が映える景色が見所となっています。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

南海本線二色の浜駅下車、徒歩15分

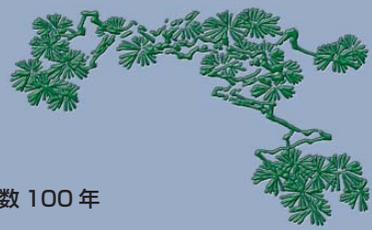
### ●車の場合

府道大阪臨海線臨海二色の浜交差点を大阪湾（海）へ  
駐車場有り



# 慶野松原

- 所在地／南あわじ市慶野松原
- 規模／幅 0.05～0.6km、長さ 2.5km、面積 60ha、樹齢 10～数 100 年
- 指定／瀬戸内海国立公園
- 問合せ／南あわじ市商工観光課観光交流係 電話 0799-37-3012



## 立地環境

西を播磨灘に面し、吹きつける強風をうけとめて弓形状を呈し、北の五色浜から南の三原川口までの 2km 余りは帯状をなしています。

## 松原の 今昔物語

### 瀬戸内海屈指、 情緒ゆたかな白砂の松原

松原の歴史は古く、万葉の時代から天皇家や公家たちのお狩り場として栄え、松原の中ほどの御所と呼ばれるところには「御所の松」がありました。一説には大和朝廷の行在所があったといわれ、また、奈良時代には勢力争いの犠牲となり淡路島に流刑された廃帝第 47 代淳仁天皇がお休みになされた場所ともいわれます。その松も 1993 年にマツクイムシ被害と台風で枯れ、現在は周囲 10 数 m の木の株だけが残り、哀れを誘っています。



## COLUMN

海浜にはマツ以外にコウボウムギ、ハマボウフウ、ハマチサ、ハマゴウ、アキグミ、イトテンツキなどが群生し、淡路のシンボルマークである千鳥の唯一の繁殖地です。春にはショウロが、秋にもキノコ類が多く生えます。海岸沿いに延びる散策道「プロポーズ街道」は「鬼塚」・「鬼愛（おにあい）街道」・「万葉のいらか道」・「プロポーズ瓦道」1.5km の総称。なかでもカップルが愛のメッセージを刻んだ瓦を飾ってある「プロポーズ瓦道」が一番の人気です。

## ACCESS

- 電車やバスの場合  
神戸三宮駅より高速バス「福良」行き 70 分、「陸の港西淡」下車、徒歩 30 分
- 車の場合  
神戸淡路鳴門自動車道「西淡三原」I.C. より北西へ 5 分



# 須磨海浜公園・須磨浦公園

- 所在地／須磨海浜公園：神戸市須磨区若宮町、須磨浦通 / 須磨浦公園：神戸市須磨区一の谷町、西須磨
- 規模／須磨海浜公園：幅 0.06km、長さ 1.3km、面積 3ha、樹齢 100 年以上  
須磨浦公園：幅 0.05～0.4 km、長さ 1.3km、面積 19.5ha、樹齢 100 年以上
- 指定／都市公園、近郊緑地保全区域、第 2 種風致地区
- 問合せ／神戸市建設局公園砂防部管理課整備係 電話 078-322-5420  
財団法人 神戸市公園緑地協会公園部公園緑地課 電話 078-795-5656

兵庫県



## 立地環境

摂津・播磨の旧国境になる鉢伏山の南側の急斜面と平坦地からなる公園で、松原は瀬戸内海・明石海峡に面した平坦部にあります。

## 松原の今昔物語

### 明石海峡を望む歴史と景勝の松原

現在の須磨海浜公園から須磨浦公園にいたる「須磨の松原」は、江戸中期の「摂津名所図会」にも白砂青松の名所として紹介されています。須磨浦公園は、大正から昭和にかけて、昭和天皇御成婚記念などとして払い下げられた御料林をもとに昭和 10 年に開設。源平の古戦場として伝えられ、「戦の浜」とも呼ばれます。昭和 30 年頃、国鉄の複々線化、国道 2 号線の拡幅の際には、大木になっていた老松を、苦心の末に相当数山側に移植しました。また、須磨海浜公園は、神戸市に寄贈された住友別邸跡をもとに、昭和 26 年 3 月に開園。公園内には旧住友別邸の面影を残す石垣や門柱が今も残されています。

海岸の松は西北の風が強いため、枝は南東に向かい、磯馴れ松と呼ばれています。このことは古くから和歌にうたわれ、都に帰った在原行平をしのいで枝が東になびいているのだとも伝えられます。

## COLUMN

鉄拐山、鉢伏山を含む傾斜地と瀬戸内海に挟まれた風光明媚な須磨浦公園は、万葉の時代から多くの歌人に親しまれています。園内には多くの句碑があり、昔の面影を感じさせてくれます。海浜公園には、水族園やヨットハーバーなどもあり、長汀白砂、老松に囲まれた広場など、施設・風致に恵まれた景勝の地で、夏は海水浴、春秋は海岸での魚釣り、遊歩道の散策など四季を通じて賑わいを見せます。

## ACCESS

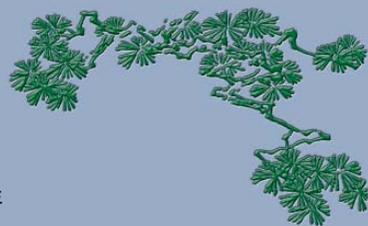
### ●電車やバスの場合

海浜公園：JR 山陽本線須磨駅、山陽電鉄本線月見山駅より徒歩 10 分  
須磨浦公園：山陽電鉄本線須磨浦公園駅下車

### ●車の場合

阪神高速道路神戸線「若宮」I.C. 下車または第二神明高速道路「須磨」I.C. 下車 10 分  
駐車場有り





おおはまこうえん

68

# 大浜公園



兵庫県

- 所在地／洲本市海岸通 1 丁目
- 規模／幅 0.055km、長さ 0.75km、面積 4.2ha、樹齢数 100 年
- 指定／都市公園、海岸
- 問合せ／洲本市産業振興部商工観光課観光交流係 電話 0799-22-3321



## 立地環境

洲本市の玄関口に位置し、東は大阪湾に面し、西は洲本市街、南には瀬戸内海国立公園の三熊山をひかえた海岸公園です。

## 松原の 今昔物語

### 風光明媚な浜辺に立ち並ぶ 樹齢数 100 年の松林

洲本に居城し、阿波・蜂須賀藩の城代家老であった稲田氏の祖先が「赤松」姓を名乗っていたため、松が稲田一族のシンボルとして大切にされ、浜辺に多くの松が植えられたといわれます。樹齢数 100 年の老松が数 100 本も並んでいる様子は、見事なものです。

藩政時代は一般に開放されてはいませんでしたが、明治 39 年に洲本市へ払い下げられ、以後、公園として整備されています。白砂青松の浜辺が広がり、海岸は水清く遠浅で、京阪神だけでなく中京地方からも多くの観光客をむかえています。

## COLUMN

洲本市街の南に位置する三熊山には多種にわたる貴重な植物が自生しており、頂上展望台から望む景色も素晴らしく、市街、大阪湾、紀淡海峡を一望できます。また、大浜公園は洲本温泉にも近く、とくに潮騒の湯「足湯」は、神経痛や慢性消化器症に効果がある単純弱放射能泉（単純弱ラドン泉）で、湯量も豊富で地元の人もたくさん訪れる人気スポットです。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

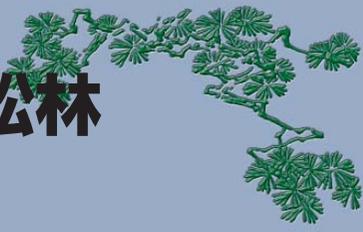
大阪駅から淡路交通・阪急交通の高速バスで 120 分「洲本バスセンター」下車徒歩 10 分

### ●車の場合

神戸淡路鳴門自動車道「洲本」I.C. より 15 分  
駐車場有り



# 浜坂県民サンビーチの松林



- 所在地／美方郡新温泉町芦屋字水尻
- 規模／幅 0.1km、長さ 0.4km、面積 4ha、樹齢 70～75 年
- 指定／飛砂防備保安林
- 問合せ／新温泉町農林水産課林務係 電話 0796-82-5626

兵庫県



## COLUMN

松林では、ハマダイコン、ハマビルガオ、ハマナスなどの植物が見られます。林内に 1 周 1km の散策路（ジョギングコース）があり、目の前には海水浴場（浜坂県民サンビーチ）が広がります。近くには温泉施設もあります。

## 立地環境

新温泉町芦屋地区の浜坂県民サンビーチにある松林で、日本海に面しています。

## 松原の今昔物語

海からの潮風と飛砂による被害を防ぐために、重要な役割を果たしてきた松林

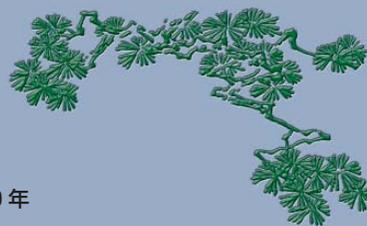
松林から現在の浜坂漁港を含む一帯はかつて砂地で、海からの潮風と飛砂により農作物に大きな被害を及ぼしました。そこで、昭和 7 年から植林がはじまり、7 年の歳月をかけ約 12ha の松苗植付を完了しました。昭和 40 年代には漁港の修築、道路の拡張などにより約 4ha に減少しましたが、その後、町やボランティア団体により維持管理されています。

松林は、飛砂から公共施設、人命、財産を守るのに重要な役割を果たすとともに、住民の憩いの場となっています。また、海水浴場として賑わい、多くの人々に親しまれています。

## ACCESS

- 電車やバスの場合  
JR 山陰本線浜坂駅から徒歩 10 分
- 車の場合  
JR 山陰本線浜坂駅から 2 分  
駐車場有り





## 県立高砂海浜公園

兵庫県

- 所在地／高砂市高砂町向島
- 規模／幅 0.2km、長さ 0.25km、面積 3.23ha、樹齢 30～100年
- 指定／県立公園
- 問合せ／高砂市みどりの相談所公園係 電話 079-447-6401



### COLUMN

春から夏の水遊びをはじめ、四季を通して釣りや散歩の絶好の場所として人気があります。また、隣接する向島公園には、芝生広場、鳥小屋、ナイター設備のある多目的球場・テニスコートなどがあり、海浜公園も含め、市民のリゾートゾーンとして賑わっています。

### 立地環境

高砂市の東南端、加古川河口に位置し、臨海工業地帯の西北部にある美しい松林です。

### 松原の今昔物語

#### 白い砂浜、緑の松林、青い海

謡曲で名高い高砂の浜は、かつては潮干狩や海水浴で賑わう風光明媚な浜でした。

しかし、この地の海岸も時代の流れとともに、その姿を変えていきました。県は白砂青松の復元を願い、全県土公園化構想の一環として、‘人と海の結びつき、港と町のつながり’を目指し、この海浜公園を整備しました。

この公園は広さ 6ha、松林は 3.23ha で、クロマツ 1,000 本が植わっています。工業地帯に歴史的な松林を保存、復元するために、人工的に公園とし整備されたモデルケースです。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

山陽電鉄本線高砂駅下車、南へ徒歩 30 分

#### ●車の場合

姫路バイパス「加古川西」I.C. を南下、国道 2 号線を東に進み、加古川右岸を南へ。I.C. から 20 分  
駐車場有り



# 奈良公園の松並木

- 所在地／奈良市登大路町ほか
- 規模／幅0.005～0.07km、長さ1.7km（支線0.5kmを含む）、面積5ha、樹齢110年
- 指定／名勝奈良公園、県立都市公園奈良公園
- 問合せ／奈良公園管理事務所 電話 0742-22-0375

奈良県



## 立地環境

奈良市東部に美しい山並みを見せる奈良公園の西端平坦部に位置し、県庁前から国立博物館、さらに東大寺大仏殿を結ぶ歩道沿いの松並木です。

## 松原の今昔物語

近鉄奈良駅より奈良の大仏にいたる植樹帯まるごと古木松並木

都市公園として指定されている区域と、これに隣接する世界遺産の寺社や博物館が点在する一帯の地域が一般に認識されている奈良公園です。

ここには春日山原生林も含まれ、多様な植物が生育していますが、その玄関口から国立博物館を経て東大寺大仏殿にいたる歩道およびその周辺部では、樹高20m級の松並木が連なり、周辺の空間に融和し、調和した風格ある古都の景観をつくりあげています。

周辺の市街化や台風、病虫害などで多くの松が失われていくなか、その樹齢から見ると明治の公園開設期に植えられたと考えられる木々に、休むことなく養生作業や松枯れ対策を続け、「奈良公園の松並木」を維持しています。



## COLUMN

生き物……ニホンシカ。

眺望点……若草山中腹。開山期は3月第3土曜～6月第3日曜、8月1～31日、9月第2土曜～11月第4日曜の9～17時。入山16:00まで。

散策路……近鉄奈良駅～大仏殿往復：約3km、40分程度（大仏殿入場時間含まず）  
 ／大仏殿前交差点～若草山中腹往復：約4km、70分程度（標高差約200m）  
 周辺……若草山、浮見堂、猿沢池。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR 関西本線奈良駅下車、市内循環環回りバス15分「県庁前」下車すぐ。  
 近鉄奈良線奈良駅下車徒歩5分

### ●車の場合

第二阪奈道「宝来」ランプから国道369号線を東へ6km（15分）。西名阪道「天理」I.C.から国道169号線を北へ7km（20分）  
 土、日、祝日はパーク&ライドにご協力願います。駐車場有り



# 煙樹ヶ浜保安林



- 所在地／日高郡美浜町大字和田字松原 1138 番
- 規模／幅 0.05～0.5km、長さ 4.6km、面積 79ha、樹齢 50～200 年
- 指定／煙樹海岸県立自然公園第 2 種特別地域、風致保安林、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／美浜町役場産業建設課産業班 電話 0738-23-4951

和歌山県



## 立地環境

美浜町本ノ脇から御坊市境界の日高川河口までの海岸線で、弓状の砂利浜と 4.6km にわたる松林が広がっています。

## 松原の今昔物語

次代に残したい美浜の松林は、いつも私たちに感動を与えてくれる

美浜町の誰もが「自慢できるもの」として挙げる煙樹ヶ浜の松林。幅は広いところで約 500m、長さ 4.6km におよぶ大松林は近畿最大の規模を誇り、その景観は煙樹海岸県立自然公園の中核となっています。

この大松林がいつ頃形成されたのか、その時代はあきらかではありません。しかし、紀州初代藩主徳川頼宣公の頃には、すでに松林があったと考えられ、延宝 6 (1678) 年には「御留山 (おとめやま)」として伐採が禁じられ、保護されていました。その後、土地の人々のたゆまぬ努力の結果、現在も見事な松林として景観を保ち、また、美浜町周辺を潮害や風害から守り続けています。

「煙樹ヶ浜」という名前は、大正末年、この地を訪れた近藤浩一画伯が、美浜の松林を描き「煙樹ヶ浜」としたことが新聞記事になったのがはじまりとされます。この地にふさわしい、美しい呼び名です。

## COLUMN

400 年以上もの長い間、美浜の地で太平洋を見つめてきた松林。この松林の優美な景観は、長年にわたる多くの人々の努力のたまものです。平成 12 年度からは 2 月の第 2 日曜日を「松の日」と定め、小学生や地域の人たちによって、新たに多くの松 (抵抗性クロマツ) の植樹を行うとともに、「松の里制度」として 35 ブロックの清掃活動や、下草刈りに取り組んでいます。林内には何本もの散策道があり、ウォーキングをしながらの森林浴を楽しむ人々も多く見られます。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR 紀勢本線にて御坊駅下車、駅前より御坊南海バスで「日ノ岬パーク」行きで 10 分「和田」下車、徒歩 10 分

### ●車の場合

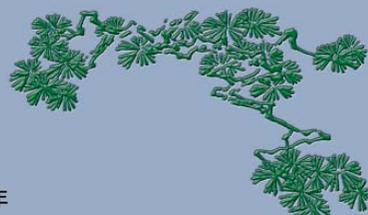
大阪方面より阪和自動車道、海南湯浅道路を経て湯浅御坊道路「御坊」I.C. 下車、西進 4km



## 浦富海岸

- 所在地／岩美郡岩美町浦富
- 規模／幅0.5km、長さ3.5km、面積125ha、樹齢60～100年
- 指定／山陰海岸国立公園第2種特別地域、魚つき保安林、土砂流出防備保安林、天然記念物、鳥獣保護区
- 問合せ／岩美町産業観光課 電話 0857-73-1416

鳥取県



## 立地環境

岬と小砂浜が交互するリアス式の海岸で、クロマツが点在する景観が特徴的です。

松原の  
今昔物語島崎藤村も「自然の幽境」と絶賛した  
海の大庭園

鳥取県の東端、兵庫県との県境の陸上岬から東浜、羽尾、牧谷、浦富、田後、網代、大谷、駟馳山に至る海岸を総称して、浦富海岸といいます。

この海岸一帯はリアス式海岸で日本海の荒波による長年の地層浸食により、断崖、絶壁、洞門、洞窟、奇岩、岩礁などが形成され、白砂・青松が点在しています。これらの磯の潮流は穏やかで、海水は澄みきっており、海水浴、キャンプ、ハイキングに適しています。

しかしながら、日本海に面した松林は観光客の入り込みが多いこと、魚礁に与える影響や地形的な制約により、マツクイムシの被害への薬剤散布や伐倒駆除が実施できないため、計画的な薬剤の樹幹注入により保全に努めています。



## COLUMN

城原（しらわら）海岸は浦富海岸を代表する名勝地で、波で浸食された奇岩や大粒の白砂の浜が広がります。木造の階段が浜まで整備されており、写真撮影や磯遊びを楽しむ絶好のスポットです。

浦富海岸遊歩道（網代～田後）はリアス式海岸の断崖上を這うように整備され、かなりの起伏があります。伝説に彩られた洞門や洞窟、奇岩、白砂の浜などの連続で、目を見張るばかりの絶景が開けています。距離は2.7km。所要時間は片道約1時間半。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

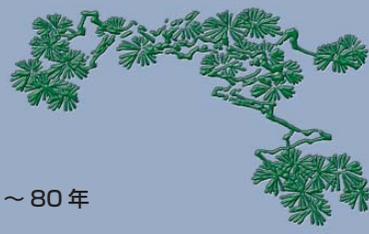
JR山陰本線岩美駅下車、町営バス田後線で12分「田後」下車、徒歩10分

## ●車の場合

大阪・神戸発：中国自動車道「佐用」I.C. → 国道373号線 → 国道53号線 → 国道9号線 → 国道178号線（3時間20分）

岡山発：国道53号線 → 国道9号線 → 国道178号線（3時間20分） 駐車場有り





ゆみかがはま

# 74

## 弓ヶ浜

- 所在地／米子市、境港市
- 規模／幅 0.07～0.12km、長さ 10km、面積 100ha、樹齢 35～80 年
- 指定／飛砂防備保安林、保健保安林
- 問合せ／米子市観光課 電話 0859-23-5211

### 鳥取県



### 立地環境

日本海と中海を隔てる砂州である弓ヶ浜半島の日本海側に位置します。

### 松原の 今昔物語

## 日本海が創造した弓ヶ浜半島にかかる 白砂青松の帯

起伏の少ない弓ヶ浜半島は古くから開拓され、約8割が農地として利用されていますが、海に囲まれる砂州であるため、飛砂や潮害が繰り返されてきました。

この被害から内陸の農地などを保護するため、戦後、治山事業により継続的にクロマツが植林されました。

現在では樹高 10～20m に成長した松林は、前方にスカイブルーの日本海、後方に国立公園大山を望み、夏には県内外の観光客で賑わう白砂青松の地となっています。

この松林も昭和 50 年代からマツクイムシの被害にみまわれましたが、地域一帯となった駆除などにより、現在までこの白砂青松が守られています。

### COLUMN

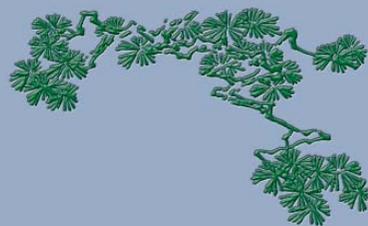
松林ではハマヒルガオやコウボウムギなどの植物が見られます。海浜からは大山が眺望でき、周辺にはアジア博物館・井上靖記念館があります。松原を眺めるなら、弓ヶ浜展望広場がおおすすめです。

### ACCESS

- 電車やバスの場合  
JR 山陰本線米子駅からタクシーで 10～15 分
- 車の場合  
国道 431 号線沿い、弓ヶ浜展望広場 駐車場有り



## 春日神社の松群



島根県

- 所在地／隠岐郡隠岐の島町布施
- 規模／幅 0.08km、長さ 0.09km、面積 0.72ha、樹齢 370 年
- 指定／農林水産省特別母樹林（4 本）・島根県天然記念物
- 問合せ／隠岐の島町布施支所地域振興課振興係 電話 08512-7-4311（代表）



### 立地環境

布施湾の南を流入する春日川の近くの、春日神社境内にそびえ立つクロマツ群です。

### 松原の今昔物語

#### 歴史と自然がおりなす癒しの空間

胸高直径 100～150cm、樹高 40～60m の松もあり、高さは日本一といわれています。通称を「春日の松」といいます。

当地の松は材質においてもきわめて優れ、精英樹として一部は国の特別母樹林に指定されています。

空をついてそびえ立つ雄大なクロマツは、布施海岸の白砂と調和し、実に見事です。また、枝が上部に集中し、ナゴランやセッコクなどの植物が着生しているのも特徴です。春日川沿いに集中して群生しているところから、自生説をとる人が多数をしめます。

### COLUMN

松群の樹幹には、ナゴラン、フウラン、セッコクをはじめとする着生植物や、隣接する春日の浜にトウテイランの群生が見られる癒し空間です。毎年 4 月には勇壮な「帯締め」で有名な山祭が、松林内の春日神社を起点に行われます。海辺では「浄土ヶ浦海岸」、海水浴場にキャンプ場、ダイビングセンターでの海中探索を楽しめます。山には、樹齢 800 年の古杉「乳房杉」、杉の天然林、オキシクナゲ群落地や奇岩「トカゲ岩」など観光スポットに恵まれています。

### ACCESS

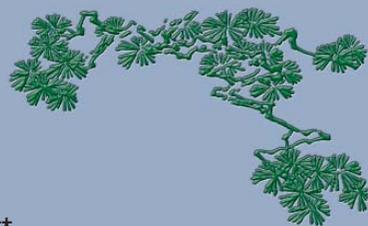
#### ●電車やバスの場合

西郷港より隠岐一畑交通バス「布施」行きで 50 分

#### ●車の場合

西郷港より 30 分  
駐車場無し





はまだかいがん

# 76

## 浜田海岸

島根県

- 所在地／浜田市久代町、国分町ほか
- 規模／幅 0.2km、長さ 10km、面積 200ha、樹齢 35～60 年
- 指定／浜田海岸県立自然公園、飛砂防備・防風・魚つき・保健保安林
- 問合せ／浜田市農林課農林振興係 電話 0855-22-2612 (内線 427)



### 立地環境

石見海浜公園（久代）、石見畳ヶ浦（国分）から折居海岸まで、約 15km の浜田海岸にある松林です。

### 松原の今昔物語

## 八右衛門を見送り、漁の安全を見守り続ける松林

松林は全長 15km の海岸線のうち、10km に点在します。波に削られた断崖や奇岩、白く輝く浜辺に映える松の緑が美しい景観を作り出します。

旧浜田城の城下町は名に「松原」を冠し、天然の入り江を活かして往時の代表的な良港を備えました。鎖国政策下の江戸時代後期には浜田藩の窮乏を救うべく、今（会）津屋八右衛門がこの港から海外貿易に雄飛し、入り江を囲む松林は八右衛門が思いを馳せた日本海に面し、今なお青く繁っています。

この地域一帯は夕陽の名所にも名を連ね、紫がかった夕焼け空に暗転した松の木陰が印象的に浮かび上がってきます。浜田漁港から臨む沖合いには漁火が灯り、海岸の明媚さに色を添えます。

### COLUMN

島根県立石見海浜公園内は、なだらかな丘陵の形をなし、遊歩道が整備してあるので子供でも無理なく歩けます。自然林、子供広場、赤鼻展望台と足を伸ばせば散策が充分楽しめます。とくに赤鼻展望台からの 360 度の眺望は、眼下の白砂青松と遥かな山並みを同時に味わうことができ、一見の価値があります。園内別エリアには「しまね海洋館アクアス」もあります。公園の西隣には奇岩が並ぶ国の天然記念物「畳ヶ浦」があり、観光客の目を楽しませます。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

JR 山陰本線下府駅からタクシーで 10 分

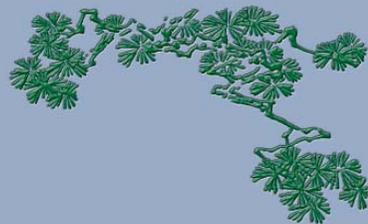
#### ●車の場合

浜田自動車道「浜田東」I.C. 下車 5 分  
駐車場有り



## 屋那の松原

- 所在地／隠岐郡隠岐の島町都万 2214-1
- 規模／幅 0.05km、長さ 0.4km、面積 2ha、樹齢推定 290 年
- 指定／魚つき保安林、大山隠岐国立公園
- 問合せ／隠岐の島町都万支所地域振興課振興係 電話 08512-6-2311 (代表)



島根県



### COLUMN

近くには、舟の長屋といった感じの杉皮葺きでできた昔ながらの舟小屋が立ち並び、また、その一角は宿泊施設・レジャー施設が隣接し、観光スポットとして注目を浴びています。

夕日が射す中、散策路を 10 分も歩けば、壮大な日本海を眺望することができます。趣のある隠岐の風情を楽しめます。

### 立地環境

都万港の西側、都万川を挟んだ両側の砂丘地帯です。

### 松原の今昔物語

#### 幾度見ても飽きない隠岐の風情

昔、若狭の国（福井県）から隠岐にきて、800 歳まで生き続けたと言われる八百比丘尼（やおのびくに）が、隠岐島内の各所に植えた松の一部と伝えられています。都万海岸の白い砂と、樹齢 200 年を超す老松群の緑との対比が鮮明です。

ゆるやかな丘陵地帯はキャンプ場として人気で、レクリエーション施設などもあり、地元の人々の憩いの場になっています。

### ACCESS

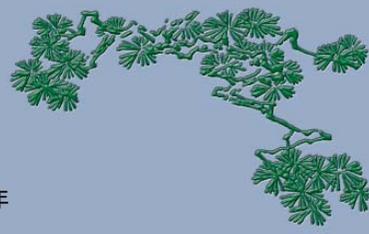
#### ●電車やバスの場合

西郷港より隠岐一畑交通バス「都万」行き約 20 分「釜屋」下車、徒歩 5 分

#### ●車の場合

西郷港より 20 分  
駐車場有り





しづかわかいがん

# 78

## 渋川海岸

- 所在地／玉野市渋川2丁目地内
- 規模／幅0.02km、長さ0.5km、面積1ha、樹齢200～400年
- 指定／瀬戸内海国立公園第2種特別地域
- 問合せ／玉野市まちおこし課観光振興係 電話0863-33-5005

岡山県



### 立地環境

玉野市の西端にある渋川海岸沿い約500mにわたって形成されています。

### 松原の今昔物語

### 白砂青松の景観をなし、人々に“憩いと潤い”の場を提供する松林

渋川海岸は、多数の島々を内包する瀬戸内海特有の穏やかな景観を有し、瀬戸内海国立公園第2種特別地域に指定されています。「日本の渚百選」「快水浴場百選」に選定されている渋川海水浴場の白く美しい砂浜は、緑濃いクロマツ林と調和して、毎年多くの観光客で賑わいます。また、道路、鉄道併用橋として世界一の規模を誇る「瀬戸大橋」と瀬戸内海の美しい島々が眺望できます。

クロマツの樹齢は200～400年程度と推定され、なかには胸高直径約1mの巨木も数本あります。マツクイムシ予防事業などを毎年実施しており、松林保全には力を入れています。



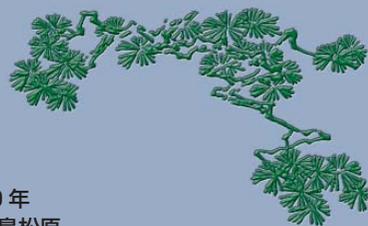
### COLUMN

近隣には、渋川マリン水族館、キャンプ場、ダイヤモンド瀬戸内マリンホテル、渋川公園などがある、海洋性の滞在型リゾート地区です。渋川公園の藤棚は、全長約900mと日本一の長さを誇っています。同じく国立公園区域内の王子が岳は、花崗岩の巨奇岩が林立する特異な景観で知られ、山頂からは瀬戸内海を挟んで四国連山や瀬戸大橋の全景が見られます。近くには日本初のおもちゃのテーマパークである「おもちゃ王国」があり、休日には家族連れで賑わいます。

### ACCESS

- 電車やバスの場合  
JR 宇野線宇野駅からバスで25分「渋川(マリンホテル)」下車徒歩すぐ。  
JR 山陽本線岡山駅から特急バス60分「渋川(マリンホテル)」下車徒歩すぐ
- 車の場合  
瀬戸中央自動車道「児島」I.C. から国道430号線を玉野方面へ20km 駐車場有り





- 所在地／呉市倉橋町
- 規模／幅 0.07km、長さ 0.3km、面積 2.1ha、樹齢 100～400年
- 指定／瀬戸内海国立公園第2種特別地域、県史蹟、万葉集遺蹟長門島松原
- 問合せ／呉市倉橋市民センター地域振興室農林水産担当 電話 0823-53-1112



立地環境

倉橋島の南側の穏やかな入り江に面し、広島県最南端地域の砂浜に隣接する松林です。

松原の  
今昔物語

万葉集にも詠われた名勝

呉市倉橋町は、古来長門島と呼ばれ、瀬戸内海交通の要衝でした。天平8(736)年に派遣された遣新羅使はこの地に停泊し、「わが命を長門の島の小松原、幾代を経てか神さびわたる」という歌を残しました。松原が続く桂浜は、歌のとおり景勝の地で、今も昔ながらの風趣を保っています。万葉集巻一五には大石蓑麿の歌など8首が載せられており、その歌碑が桂浜に建てられています。

また、造船の盛んな当地域は、豊臣氏の軍船を建造し、戦勝を祈念した松もあり、「太閤さん五本の松」と人々に親しまれています。江戸時代には、文人墨客の往来も多く、藩の儒学者・頼山陽らが松林を歌や詩にしました。

COLUMN

近くには、本殿が国の重要文化財に指定されている桂浜神社があり、歴史的にも由緒ある松林です。また、周辺には、日本最古といわれる乾式船渠(ドック)跡、瀬戸内海の生活が学べる歴史民俗資料館、復元遣唐使船や木造船の模型を展示している長門の造船歴史館があります。

ACCESS

●電車やバスの場合

JR 呉線呉駅下車、呉市営バス「鹿老渡・室尾」行き 60分「桂浜」下車

●車の場合

呉駅前から 40分  
駐車場有り





つみがうらかいがん

80

# 包ヶ浦海岸

- 所在地／廿日市市宮島町包ヶ浦
- 規模／幅 0.04km、長さ 0.3km、面積 1.2ha、樹齢 20～100年
- 指定／瀬戸内海国立公園第2種特別地域、文化財保護法特別史蹟・特別名勝、都市計画法風致地区
- 問合せ／包ヶ浦自然公園 電話 0829-44-2903

広島県



## COLUMN

宮島の西側に位置し、夏は海水浴場となり一帯は運動公園、キャンプ場として整備されています。松原の中の散策路は、さわやかな潮風に吹かれながら心癒してくれるコースで、ぐるっと30分ぐらい。また、近くには厳島神社、大鳥居など歴史的な観光名所があります。

## 立地環境

宮島は、古くから日本三景の1つに数えられた名勝で、包ヶ浦はこの宮島東端の風光明媚な入江に広がっています。

## 松原の今昔物語

### 宮島は、原始林におおわれた自然豊かな島

天然の松林に囲まれた、瀬戸内海ならではの美しい海岸です。かつて、この海岸は、白砂の汚れや汀線の後退などの問題が生じたので、美しい海岸を守るため、昭和54年から、海岸環境整備事業が実施され、積極的な保全が図られました。とくに、周辺の景観や自然環境との調和を図るため、護岸工や養浜工には特別な工夫がこらされました。

また、海岸の整備にあわせて松の植栽を行うなど、白砂青松を守り育てる努力が続けられています。

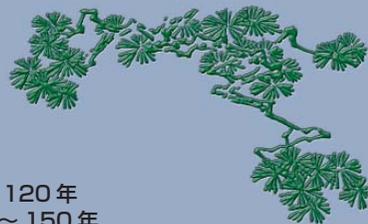
## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR山陽本線宮島口駅、広島電鉄広島宮島口駅下車、JR宮島航路または松大汽船で宮島まで10分。宮島からバスで10分、「包ヶ浦」下車



# 室積・虹ヶ浜海岸



山口県

- 所在地／室積：光市室積新開／虹ヶ浜：光市虹ヶ浜2丁目
- 規模／室積：幅0.05km、長さ2.7km、面積14.3ha、樹齢3～120年  
虹ヶ浜：幅0.07km、長さ2.4km、面積17.2ha、樹齢3～150年
- 指定／室積：防風保安林、瀬戸内海国立公園／虹ヶ浜：飛砂防備保安林、瀬戸内海国立公園
- 問合せ／光市水産林業課林務係 電話 0833-72-1400



## 立地環境

光市の中央を流れる島田川の河口に立地した工業地帯を挟んで、東に室積海岸、西に虹ヶ浜海岸が位置し、松原が広がっています。

## 松原の今昔物語

### 市民と行政の協働の和が生んだ 県下最大級の光り輝く松原

室積・虹ヶ浜海岸は島田川から流れる大量の土砂により形成され、地元ボランティアと行政の協働により今日までこの光り輝く美観が保たれてきました。

歴史を遡れば、室町時代を代表する歌人今川了俊や江戸中期の地理学者古川古松軒の著書に松原を称賛する記述があります。また、藩政時代には毛利藩の御立山として保護、植栽された経緯もあります。虹ヶ浜という地名の由来は、海上から浜を眺めるとあたかも虹のかけ橋のように見えることから藩主が命名したと言われます。

近年では、平成8年に「日本の渚百選」、平成13年には「日本の水浴場88選」、そして平成18年には「快水浴場百選」に選出されています。



## COLUMN

室積海岸付近には、梅を中心に四季を通じて花や木が楽しめる「冠山総合公園」や、豊富な魚種数を誇る天然の好漁場に安全な栈橋がかかった海釣り公園「フィッシングパーク光」など、海や山の自然を満喫できる施設が充実しています。虹ヶ浜海岸では、夏期にナイター海水浴場や、数色のライトによって白い砂浜を幻想的な空間へと変えるスターライトファンタジーなどの、自然海岸を高度に活用したイベントが開催され、県内外からの多くの人が出で賑わいます。

## ACCESS

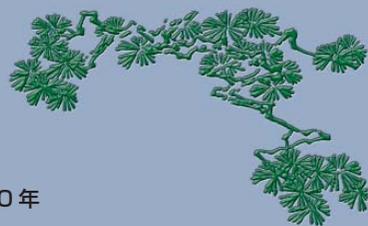
### ●電車やバスの場合

室積海岸：JR山陽本線光駅からバスで15分「室積新開」下車、徒歩5分。  
虹ヶ浜海岸：JR山陽本線光駅から徒歩5分

### ●車の場合

山陽自動車道「熊毛」I.C.から室積まで25分、虹ヶ浜まで20分。同「徳山東」I.C.から室積まで20分、虹ヶ浜まで15分





おおざとまつばら

82

# 大里松原



- 所在地／海陽町大里字松原
- 規模／幅 0.07～0.1km、長さ 4km、面積 26ha、樹齢 5～300 年
- 指定／室戸阿南海岸国定公園、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／海陽町産業観光室観光係 電話 0884-73-4161

徳島県



## 立地環境

県最南端の海陽町に位置する松林で、太平洋に面し、海岸沿いに約 4km にわたり弓状のゆるやかな弧を描いています。

## 松原の今昔物語

### 多種多様で風致に富んだ 樹齢 200 年を超える県下随一の松林

松原の歴史は、江戸中期にさかのぼり、現在に至るまで潮風を防ぐため、植林と病虫害防除を行っています。樹齢 200 年以上の老松 100 本を含め、生えている松の数は約 10 万本あり、最も古いとされるのが八幡神社近くのもので推定されます。大里松原は県下随一の潮害防備・保健保安林で、強い潮風をまともにうけるので、樹相は多種多様、風致に富んでいます。



## COLUMN

周辺には、まぜのおかオートキャンプ場があります。キャンプ用品のレンタルやシャワー室、バーベキューサイトなどの施設が充実しており、敷地内には、温水プールや体育館もあり季節や天候に関係なく楽しめます。また、海部川河口は、サーフィンの世界では「カイク・ポイント」と呼ばれ、良い波がくることで有名です。夏にはウミガメが上陸し、産卵する姿が見られます。眺望ポイントは東側高台に木ノ元展望台があり、全景を俯瞰できます。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR 牟岐線阿波海南駅下車、徒歩 20 分

### ●車の場合

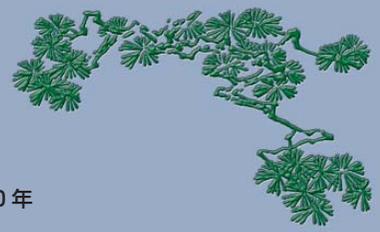
徳島県庁から国道 55 号線を南下、海陽町まで 120 分  
駐車場有り



## 津田の松原

- 所在地／さぬき市津田町津田地内
- 規模／幅 0.15km、長さ 0.8km、面積 9.53ha、樹齢 40～600年
- 指定／瀬戸内海国立公園、都市公園
- 問合せ／さぬき市建設経済部商工観光課 電話 087-894-1114

香川県



## 立地環境

播磨灘に面した津田町の海岸にある松林中、県立琴林公園として整備されています。周辺地区は漁業が盛んで、海産物も多数あります。

松原の  
今昔物語

白砂青松、涼風が琴を奏でるのに似ているので琴林と名づけた

広大な松林にはクロマツ 3,000 本が茂り、なかには樹齢 600 年の根上がり松や、樹皮に独特の亀甲模様の紋様が現れた樹齢 300 年以上の老松など、非常に趣きがあり、その緑陰は人々のだんらんの場となっています。

松林を吹き抜ける涼風が、あたたかも琴を奏でるような音に聞こえることから、皆川棋園は琴林（公園）と名づけましたが、県民には「津田の松原」という愛称でも呼ばれています。

隣接して津田八幡宮があり、双方の松林が一体化しています。



## COLUMN

版画家・棟方志功が訪れ「世界の松・四国でいちばん素晴らしいところだ」と賞賛し、写生した場所に、棟方志功写生場所との標識が建っています。この場所は一般の人たちがこぞって写生するポイントとして人気です。8 月には津田祭りとして花火大会が開かれるほか、ビーチバレーボール大会も開かれます。

## ACCESS

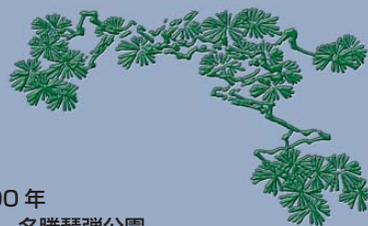
## ●電車やバスの場合

JR 高徳線さぬき津田駅下車、徒歩 5 分

## ●車の場合

高松自動車道高松東道路「津田東」I.C. 下車、5 分  
駐車場有り





かんおんじまつばら

# 84

## 観音寺松原

- 所在地／観音寺市有明町
- 規模／幅 0.5km、長さ 0.35km、面積 17.5ha、樹齢 100～200 年
- 指定／瀬戸内海国立公園第 2 種特別地域、県立琴弾公園、風致地区、名勝琴弾公園
- 問合せ／観音寺市商工観光課 電話 0875-23-3933

香川県



### 立地環境

観音寺市の北西に位置し、有明浜に続く松原です。海拔約 60m の琴弾山とその前面に展開した砂丘部によって構成されます。

### 松原の 今昔物語

#### 松原を散策し老松と出会い語らう

海流と風により砂が運ばれて海岸洲が形成され、その砂洲上に成立した海岸松林です。

松林内にある砂上に掘られた銭形「寛永通宝」は、一説によると藩主の巡視に備えて、一夜にして住民が作ったと伝えられています。

松林の中には樹齢 200 年にもなる老松の大木もあり、さまざまな姿で人々の目を楽しませてくれます。また、「幻のキノコ」といわれているショウロの姿を見ることがもできます。

瀬戸内海国立公園や国の名勝「琴弾公園」に指定されていることから、自然景観はよく保たれています。

### COLUMN

松原ではウンラン、カワラナデシコ、ハマウツボ、カワラヨモギ、ヒメケフシグロ、カスミザクラなどの植物やショウロ（キノコ）と出会え、2km 約 1 時間の散策路もあります。琴弾山山頂からは銭形砂絵や松原の素晴らしい光景が望め、朝日に照らされた松林や瀬戸内海に沈む夕日をバックにした姿は魅力的です。近くには四国霊場 68・69 番札所観音寺・神恵院、一夜庵、琴弾公園などがあります。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

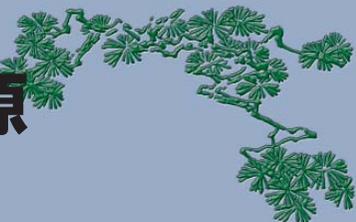
JR 予讃線観音寺駅から「仁尾」行きバスで 15 分、「公園口」下車、徒歩 5 分

#### ●車の場合

高松自動車道「さぬき豊中」I.C. 下車 15 分  
駐車場有り



## 白鳥神社（三里）の松原



- 所在地／東かがわ市松原
- 規模／幅 0.2km、長さ 0.5km、面積 11ha、樹齢 200～300年
- 指定／瀬戸内海国立公園
- 問合せ／東かがわ市商工観光室 電話 0879-33-2750

香川県



### 立地環境

播磨灘に面した東かがわ市の海岸にある、白鳥神社の境内を中心に広がる松林です。

### 松原の今昔物語

#### 白鳥伝説とともに親しまれている松林

白鳥神社には、日本武尊が伊勢で亡くなったあと、白鳥になってこの地に舞い降りたという白鳥伝説があります。松林は、その境内地の松としてよく親しまれています。

樹齢約 200～300 年の老松が約 1,500 本あり、県内の海岸松林の代表的なもの 1 つです。



### COLUMN

白鳥神社には県指定文化財「香川の保存木」である「白鳥神社のクスノキ」が見られます。日本一低い山とされる「御山」山頂へは、神社社務所から徒歩 1 分。近くには白鳥どうぶつ園や讃州井筒屋敷や安戸池もあります。松原を望めるスポットは、手袋神社横のステージがおすすめです。松原では春季大祭や夏越祭、秋季大祭、お火焚祭（おみかん焼）などのイベントが行われます。

### ACCESS

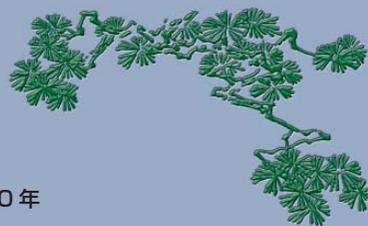
#### ●電車やバスの場合

JR 高徳線讃岐白鳥駅下車、徒歩 5 分

#### ●車の場合

高松自動車道「白鳥大内」I.C. または「引田」I.C. より 10 分  
駐車場有り





ししまがはらかいがん

# 86

## 志島ヶ原海岸

- 所在地／今治市桜井志島ヶ原
- 規模／幅 0.38km、長さ 0.56km、面積 11ha、樹齢 100～300 年
- 指定／国指定名勝
- 問合せ／今治市観光課 電話 0898-36-1541

愛媛県



### COLUMN

網敷天満宮を中心に散策を楽しめます。松原の中には梅林が1haに約500本植えられており、毎年2月には観梅会が催されます。志島ヶ原の北に位置する唐子浜のなぎさは、白い砂浜とその背後に老松の防風林が続き、その長さは2kmに及びます。また、病気療養に用いられた自然の岩をくり抜いて造った天然のサウナ風呂、桜井石風呂や、四国唯一の国民保養温泉地・湯の浦温泉も近くにあります。

### 立地環境

瀬戸内海の燧灘（ひうちなだ）に面し、北は唐子浜、南は桜井石風呂海岸に続く白砂青松の地です。

### 松原の今昔物語

### 歴史ある網敷天満宮を中心とした防風林としての松原

網敷天満宮を中心に展開している広大な松原です。広さは約11haでアカマツ、クロマツの老樹2,000本をはじめ、林内には総数で数万本のマツが茂っています。近くには菅原道真公伝説の衣干岩や、ゆかりの梅林があります。海岸には、幕末に黒船来襲に備えてつくられた松山藩の台場跡（砲台跡）があり、「安政二年乙卯六日成」の碑が立っています。

松原の中心にある網敷天満宮の祭神は菅原道真公で、江戸時代に国分の古天神から分離独立したと伝えられています。道真公が九州へ左遷される途中、燧灘で嵐に遭い、早くあの島に安全に上陸したいと願ったことから「志島」の名がおこり、濡れた道真公の衣を岩にかけて干したことから、その岩が「衣干岩」と呼ばれようになったと伝えられています。

### ACCESS

#### ●電車やバスの場合

JR予讃線伊予桜井駅下車、タクシーで10分

#### ●車の場合

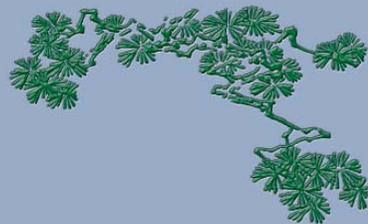
西瀬戸自動車道「今治」I.C. 下車、国道196号線経由8km、または今治小松自動車道「今治湯ノ浦」I.C. 下車3km 網敷天満宮前、駐車場有り



## 琴ヶ浜松原

- 所在地／安芸郡芸西村和食ほか
- 規模／幅 0.15km、長さ 4km、面積 50ha、樹齢 10～50 年
- 指定／手結・住吉県立自然公園、潮害防備保安林
- 問合せ／芸西村企画振興課企画係 電話 0887-32-2114

高知県



### 立地環境

西は芸西村長谷寄りから、東は安芸市赤野川河口にまたがる琴ヶ浜の中にある松林です。背後には国道 55 号線が通ります。

### 松原の 今昔物語

### 和食の浜は前高で、 和食の浜には砂がなる

「野中兼山が執政のころ、浜の砂丘に植林さし、民家を建てさせ、松林を護らしめた」と、土佐藩林制史に残されています。古くは土佐藩の留山（藩有林）として、山役人が管理をしていましたが、明治になって払い下げられました。松林は魚つき保安林として、防風防潮の役目を果たすとともに、砂止めの効果もあります。

近年、マツクイムシにより、古く大きな松は枯れてしまいましたが、昭和 40 年代に植えた松は、美しく丈を並べています。

渚を歩み、打ち返す波音を古人は妙なる琴の音のごとく聴き、また海上から眺める風景が琴にも似ていることから、風雅な人物により“琴ヶ浜”と名づけられました。

昭和 28 年、県の名勝地の指定を受け、付近一帯は手結・住吉県立自然公園となっています。

### COLUMN

松林の中をサイクリングロードが走っており、青空のもと風とともに走るシーサイドサイクリングが人気です。景観を利用して、納涼祭・観月の宴のイベントも開催されます。周辺には、海水を温水化した海水健康プール芸西や、琴ヶ浜松原野外劇場、地場産品直販所「かっぱ市」などがあり、賑わいをみせています。琴ヶ浜は月見に最高の場所で、秋から冬にかけての夕日も見所です。

### ACCESS

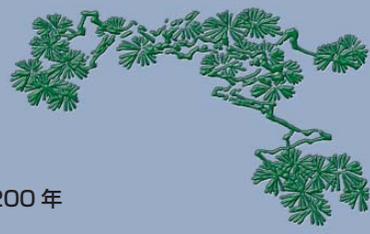
#### ●電車やバスの場合

土佐くろしお鉄道ごめん・なはり線西分駅もしくは和食駅下車、徒歩 3 分

#### ●車の場合

国道 55 号線経由で高知市より 40 分。空港より 30 分  
駐車場有り





# 種崎千松公園

- 所在地／高知市仁井田種崎
- 規模／幅 0.08～0.1km、長さ 0.5km、面積 2ha、樹齢 50～200年
- 指定／県立都市公園
- 問合せ／高知県高知土木事務所 電話 088-882-8143

高知県



## 立地環境

土佐湾に沿い、浦戸湾入口の東側にある松林中、桂浜とは浦戸大橋で結ばれています。背後には県道春野赤岡線が通っています。

## 松原の今昔物語

### 龍馬も泳いだ？ 種崎海水浴場！

対岸の桂浜に浦戸城があった頃、この湾口を隔てた種崎浦は、城下町として栄えたといわれ、この松林はその頃の面影をしのばせています。

古来から風光明媚な場所として親しまれてきましたが、明治42年には太政官布告による地盤国有に属する公園として開設され、昭和33年には、都市公園条例により県立公園となりました。

市内唯一の海水浴場で、松林の中にはキャンプ場が多く設けられ、市民の憩いの場になっています。

## COLUMN

種崎海水浴場で水遊びをして、キャンプは種崎千松公園でテントを張って一夜を過ごし、浦戸大橋を渡って対岸にある全国的に有名な桂浜を観光するのがおすすめです。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

はりまや橋バスターミナルから種崎方面行きで20分、「浜通り」下車、徒歩5分

### ●車の場合

JR高知駅から25分  
駐車場有り

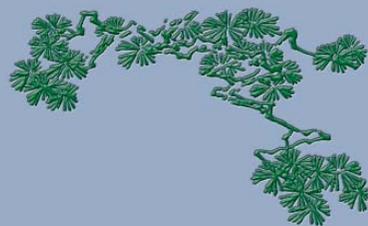


# 小室の浜



- 所在地／高岡郡四万十町興津
- 規模／幅 0.02km、長さ 1km、面積 2ha、樹齢 25～60年
- 指定／県立自然公園、防風保安林
- 問合せ／四万十町商工観光課 電話 0880-22-3281

高知県



## 立地環境

興津岬の西側海岸の小室の浜にある松林中、背後には後川が流れます。三崎半島が南東から波を防ぐので、海岸は穏やかです。

## 松原の 今昔物語

約 2km におよぶ美しい白砂青松、  
キャンプやビーチバレーで賑わう

120代光格天皇の天明（1781～1788年）の頃、国学者・尾池春水が日野大納言資枝郷へ桜貝を添えて送った「土佐の海にひろいて送る錦貝 御むろの花にかちまさりけり」の和歌が、小室の浜のやさしい情緒を表しているように、今も人々に親しまれている松林です。

松林のある小室の浜は、東西約2kmにおよぶ美しい白砂青松の渚で、数100mにもおよぶ遠浅の砂浜と良好の水質をほこる海水浴場です。また、三崎半島先端の岸壁とあいまった海岸景観で、県立自然公園にも指定されています。



## COLUMN

興津海水浴場は、環境省より「快水浴場百選」に認定されており、年間約4万9千人が訪れます。7月第1日曜日の海開きにあわせて開催される「ビーチバレー大会 in 興津」には県内外から多数のチームが参加して賑わいます。8月15日には興津花火大会が開催されます。10月に行われるは興津八幡宮大祭は高知県指定無形民俗文化財に指定され、宮舟、花取踊、流鏝馬などが行われます。

## ACCESS

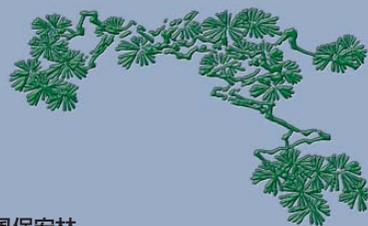
### ●電車やバスの場合

JR土讃線窪川駅下車、高南観光自動車のバスで45分、「興津旅行村前」下車、徒歩1分

### ●車の場合

高知自動車道「須崎東」I.C.下車、国道56号線を四万十町方面へ30分、県道325号上ノ加江・窪川線を10分、県道327号線興津仁井田線を約20分  
駐車場有り





いりのまつばら

# 90

## 入野松原

- 所在地／幡多郡黒潮町入野
- 規模／幅 0.5km、長さ 4km、面積 53ha、樹齢 200～300 年
- 指定／県立自然公園普通地域、史跡名勝天然記念物、都市公園、防風保安林
- 問合せ／黒潮町大方総合支所まちづくり課商工観光係 電話 0880- 43-2113

### 高知県



#### 立地環境

黒潮寄せる太平洋に面し、海岸には延長 4km、幅 200m にわたり数万本のクロマツ林を形成。別名「月見ヶ浜」と呼ばれています。

#### 松原の今昔物語

### 江戸時代に谷忠兵衛忠澄が城主であった頃に植えられたといわれる

黒潮町（旧大方町）の中央部に位置する入野松原は、16 世紀に起原を発すると伝えられ、数 100 年の長い歴史を持っています。

昭和 20 年、アメリカ軍上陸に備えて陸軍より伐採命令が出され、松原は存亡の危機に立ちました。しかし、当時の中村営林署長堀内雍喜氏の懸命な努力によって伐採を免れ、今日では周辺の住宅を塩害から守る防風保安林として、長さ 4km の入野の浜と共に黒潮町が天下に誇る名勝となっています。また入野松原は高知県の都市公園（土佐西南大規模公園）区域内にあり、その周辺には体育館・サッカー場・テニスコート・陸上競技場などのレクリエーション施設が整備されており、近年の公園整備に伴い、アウトドア志向の県外キャンプ客や、自然散策、ウォーキングを楽しむ町民も増え、松原や砂浜などの資源を活かした多くのイベントが開催されています。

#### COLUMN

松原で見られる植物はハマヒルガオ、ハマゴウ、ハマニガナ、コウボウムギ、グンバイヒルガオ、ピロードテンツキなど。松原に隣接している広大なラッキョウ畑では、10 月下旬から 11 月中旬にかけて一面にラッキョウの花が咲きます。イベントは、シーサイドはだしマラソン全国大会、ラッキョウの花見、潮風のキルト展、入野松原、入野・浮鞭海岸一斉清掃などが行われています。

#### ACCESS

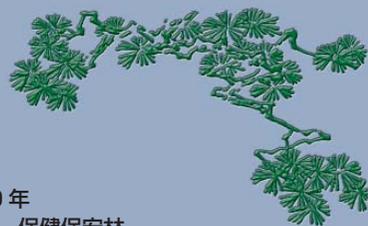
- 電車やバスの場合  
土佐くろしお鉄道土佐入野駅下車、徒歩 10 分もしくは高知駅から西南交通バスで 180 分「入野駅」下車、徒歩 15 分
- 車の場合  
高知市方面より：黒潮町浮鞭にある国道 56 号線沿いの駅「ピオスおおがた」より公園道路へと進入 1 分  
四万十市方面より：黒潮町入野国道 56 号線沿いサンシャインの信号を右折 2 分 駐車場有り



# 玄海さつき松原

- 所在地／宗像市江口
- 規模／幅 0.05～0.5km、長さ 5.5km、面積 140ha、樹齢 200 年
- 指定／玄海国定公園第 1 種特別地域、防風保安林、飛砂防備保安林、保健保安林
- 問合せ／宗像市農業振興課農林係 電話 0940-62-2307

福岡県



## 立地環境

玄海灘に面し、神湊から鐘崎まで 5.5km にわたり、樹齢 200 年の黒松が続く海岸線は緩やかな弧を描いています。

## 松原の 今昔物語

### 江戸時代から後背地を守るため植林した松原は郷土の誇り

さつき松原の植林は黒田長政が筑前の国の藩主として着任して間もない慶長 7 (1602) 年に始まったとされ、「枝一本折れば、腕一本切る」と言ういわれにあるように厳しい戒律に守られ今日に至っており、その古松の姿は見事な枝振りをなしています。

松原の中には 1 本の道が走っており、その両側から松が折り重なる姿と空から降り注ぐ太陽の光が、行き交う人に心地よい気持ちを抱かせます。車を降りて松原を抜け、海岸に出ると白い砂浜と青い海、打ち返す波に大陸との交遊をしていた先人に思いをさせ、近くに見える島々を眺めると、心が癒されます。

今日まで守ってきたさつき松原の公益的機能を地元の人々が十分理解し、積極的に保存や植林活動に取り組んでいることから立派な松林が保護育成されています。

## COLUMN

松原の中を横切る釣川河口には 50 台程度駐車できる広場があります。松原内および海岸線は作業道を兼ねた遊歩道があり森林浴や散策ができます。松原内は環境の多様性と地理的位置からワシタカ科やハヤブサ科の希少野鳥が観察されます。また、冬場は波が高く、北部九州のサーフィンスポットとしても知られています。近くには、古代から大陸と深い関わりを持ち、交通安全の神様として篤く信仰される宗像大社や屏風山鎮国寺があります。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

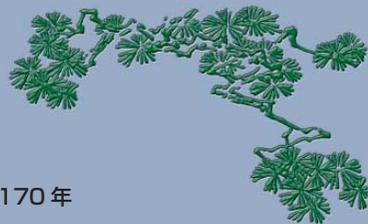
JR 鹿兒島本線赤間駅下車、西鉄バス鐘崎方面行きで 20 分「上八」下車、徒歩 10 分

### ●車の場合

国道 495 号線瀬戸の交差点を鐘崎方面へ 5 分で林内へ

駐車場有り (釣川河口と林内入口)





さんりまつばら

# 92

## 三里松原

- 所在地／遠賀郡岡垣町から芦屋町
- 規模／幅 0.2～1.3km、長さ 9km、面積 570ha、樹齢 130～170年
- 指定／国定公園第1種特別地域、防風保安林、保健保安林
- 問合せ／岡垣町農林水産課振興係 電話 093-282-1211

### 福岡県



#### 立地環境

岡垣町波津海岸から芦屋町海岸まで約 10km に及ぶ海岸砂丘上に形成された、クロマツを主体とする松林で、背後の農地・住宅を守っています。

#### 松原の今昔物語

### 雄大で、美しい景観かつ、人々の生活を守るかけがえのない財産

明暦年間（1655～1657年）から黒田藩が地元の村々に松苗の植栽を奨励し、元文3（1738）年には「田地圍の松」として命令を出しています。それによると、それまでの松林が伐採されたり、飛砂害が出てきたので、造林とともに松の伐採、下草刈さえも禁止しています。その後寛延4（1751）年には方針が強化され、担当区分を決めて管理者をおき、松に害が出たときは補植を義務付け、村の森林として管理を徹底させました。

明治30年に国有林となり、昭和15年芦屋町に飛行場開設（現航空自衛隊芦屋基地）、岡垣町の一部は戦後米軍演習地として接収、後に返還され、昭和54年から国有管理となって現在に至っています。県下最大の松林で、官林民一体となって維持管理が行われ、県民の生活を守るとともに、保健休養の場として活用されています。



#### COLUMN

松原の海岸線は、アオウミガメが産卵で訪れることで知られ、月明かりに照らされた水面に向かう子ガメたちの旅立ちを見ることができます。また遠賀宗像自転車道が走っており、サイクリングや、夏には海水浴、サーフィン、釣りなどのマリンスポーツが楽しめます。近隣の孔大寺山、湯川山をはじめとする山々からの景観は雄大で美しく、成田山不動寺登山口には空き缶が坂を登る「ゆうれい坂」という不思議な坂もあります。一度試されたいかがでしょうか。

#### ACCESS

##### ●電車やバスの場合

JR 鹿児島本線海老津駅下車、西鉄バス波津方面行き 20分「手野」下車、10分

##### ●車の場合

JR 海老津駅から 20分  
駐車場無し



幣の松原 

- 所在地／糸島郡志摩町大字芥屋
- 規模／幅 0.04 ~ 0.2km、長さ 4km、面積 76ha、樹齢 40 ~ 180年
- 指定／国定公園第1種特別地域、防風保安林、保健保安林、レクリエーションの森、風景林
- 問合せ／志摩町産業振興課 電話 092-327-1111 (代表)



## 立地環境

幣の浜は玄界灘に面し、西は芥屋の大門から東は野北海岸までの6kmに至る弓張型の砂浜の海岸線で、その中に約4kmの松林があります。

松原の  
今昔物語

6kmに及ぶ弓張型の砂浜と松原が続く白砂青松

江戸時代、この海岸で遊んだ貝原益軒が、「神に拝したように見事な松」と賞賛したので、幣の松原と呼ぶようになったといわれています。



## COLUMN

芥屋大門は日本最大の玄武岩洞で奥行90m、間口10mの洞窟は神秘的な景観を呈しています。国の天然記念物に指定され、4月から11月までの期間は遊覧船が出ており洞窟内を見ることができます。幣の浜は、夏は海水浴場として賑わうほか、福岡県有数のサーフポイントで、サーフィンのサーキット戦が開催され、年間を通してサーファーが集まる場所です。

## ACCESS

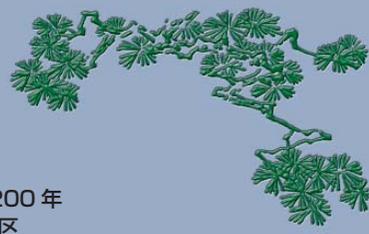
## ●電車やバスの場合

JR筑肥線筑前前原駅下車、昭和バス「芥屋」行きで25分「窯元前」下車、徒歩15分

## ●車の場合

西九州自動車道「前原」I.C.から県道54号線を芥屋方面へ25分  
駐車場有り





いきのまつばら

94

# 生の松原

- 所在地／福岡市西区生の松原 1
- 規模／幅 0.1～0.5km、長さ 1.8km、面積 40ha、樹齢 20～200年
- 指定／国定公園第1種特別地域、国指定史跡、防風保安林、風致地区
- 問合せ／九州大学早良実習場 電話 092-881-0216

福岡県



## 立地環境

博多湾の西半部、十郎川の河口付近から長垂山東麓に至る海岸線に成立した、クロマツを主とする松原です。

## 松原の今昔物語

### 元寇防塁の残る浜辺に官・民・学の力を合わせて守り継ぐ白砂青松

神功皇后が三韓出兵のおり、海岸に松の小枝を逆さにさして戦勝を祈り、その枝が生きて栄えたことから「生の松原」と名づけられたと伝えられます。

大正11年に九州大学の演習林となり、研究林として利用されてきました。現在はその1/3が福岡市の都市公園となっており、松原の管理には近接する中学高校のボランティア活動など、多くの市民も協力しています

昭和30年頃までは樹齢150年程度のクロマツ大径木が多い松原でしたが、昭和40～50年代にかけて松枯れが猛威をふるい、大径木は急速に減少しました。しかし、一方では昭和の間に20万本の植林がなされ、現在では樹齢70年から20年程度の松と、わずかに残った明治以前の松とが、明るく重厚な松原を作っています。

## COLUMN

生の松原の一角にある杵岐神社には松の幹が奉納されており、神功皇后ゆかりの松が寿命を終えた姿だといわれます。松原に立つと、東北方向に「漢倭那国王」の金印が発見された志賀島を望め、前方には7世紀に対馬、杵岐とともに防人が配置された能古島があります。小戸から今津まで、松原と砂浜の境界線付近に元寇防塁の石積みが断続的に現存しており、生の松原付近では防塁が復原されています。松原一帯は、歴史愛好家にとって興味深い場所です。

## ACCESS

●電車やバスの場合  
JR筑肥線下山門駅から徒歩5分

●車の場合

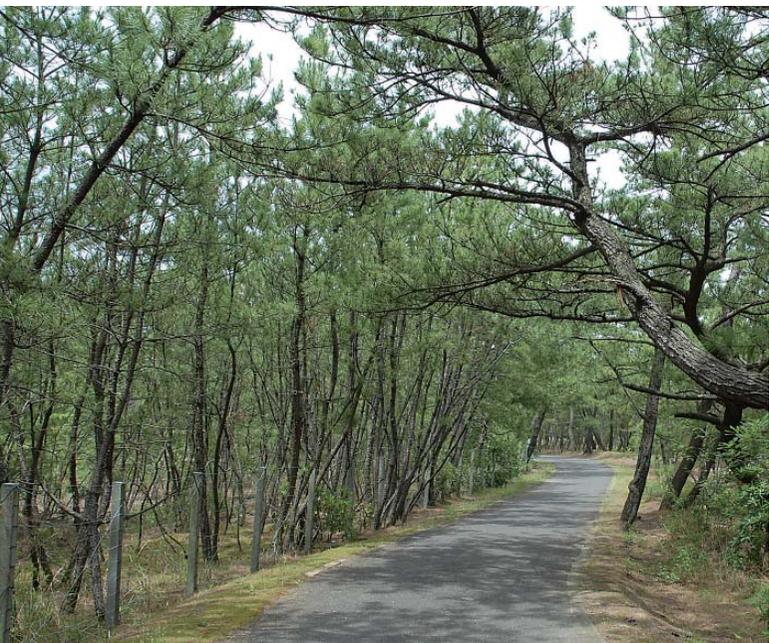
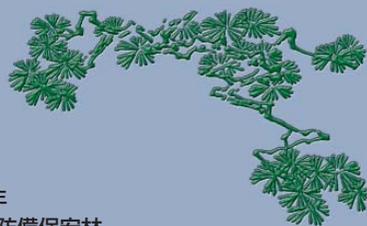
福岡市中心部から10km。道路が松原を縦貫  
駐車場無し



海の中道 

- 所在地／福岡市東区大字西戸崎
- 規模／幅 0.2～0.8km、長さ 12km、面積 184ha、樹齢 300 年
- 指定／玄海国定公園第 1 種特別地域、国営公園、防風保安林、飛砂防備保安林
- 問合せ／海の中道海浜公園事務所 電話 092-603-1111

福岡県



## 立地環境

博多湾と玄界灘を隔てる半島「海の中道」は、玄界灘の荒波と風が作りあげた、東西約 12km の陸繋大砂州です。

松原の  
今昔物語海の中道海浜公園を中心に、  
レクリエーションで親しまれる

万治 3 (1660) 年、以前より西戸崎の不毛の砂地に土を入れ、松の植林を試みていた加藤弥左衛門が根付けに成功し、これより本格的な植林が始まりました。

この時期、黒田長政が徳川幕府のもと博多に入り、新田の開発や植林などを奨励し、生の松原や百道松原などを形成したといわれます。海の中道の植林もこの流れの中で行われたとも考えられます。

第 2 次世界大戦後は、大部分を米軍基地として接収されていましたが、昭和 47 年に返還され、昭和 50 年から国によって大規模都市公園としての整備が行われています。昭和 56 年 10 月に一部が供用され、その後も整備が完了した区域より順次開園し、国営海の中道海浜公園として、北部九州地域の広域レクリエーションの場となっています。



## COLUMN

松原を堪能するには、海の中道海浜公園が一番です。シーサイドヒルシオヤからは、玄界灘と左右に広がる松原の眺望が楽しめます。また、公園にはサイクリングコースがあり、松林の中をサイクリングできます。玄界灘に面した青少年海の家では、自然観察活動やキャンプファイヤーなどの交歓交流活動を通じて、自然に親しみながらそこに生息する動植物について学ぶことができます。

## ACCESS

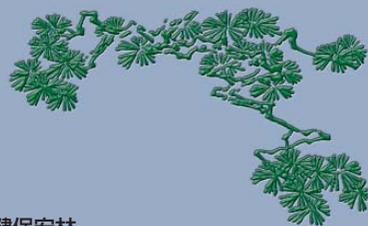
## ●電車やバスの場合

JR 香椎線海の中道駅下車すぐ。「天神郵便局前」から西鉄バスで 30 分、「マリワールド前」下車すぐ。博多埠頭「もち(マリゾン)」から高速船 15 分、「海の中道」下船すぐ

## ●車の場合

都市高速 1 号線「香椎浜」ランプから 15 分。九州自動車道「古賀」I.C. から 35 分 駐車場有り





にじのまつばら

96

# 虹の松原

- 所在地／唐津市鏡虹ノ松原
- 規模／幅0.4～0.7km、長さ5km、面積230ha、樹齢400年
- 指定／玄海国定公園、特別名勝、防風保安林、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／唐津市商工観光部観光課 電話 0955-72-9127

佐賀県



## 立地環境

玄界灘に面しており、ゆっくりと弧を描いた松林が弓形状に広がります。西端に川を隔てて唐津城があり、南には鏡山がせまります。

## 松原の今昔物語

### 太閤伝説の残る松原～爽涼な空気とすがすがしい松の香りに包まれて

文禄4（1595）年、唐津藩主・寺沢志摩守が、防風林を造成するため農民に松苗木を植えさせたのがはじまりといわれます。盗伐を禁止するため、藩主は「松林の中には予が愛する松が七本ある。その松を切った者はその場で打ち首にする」というおふれを出したという「寺沢志摩守の七本松」の伝説があります。

松林は幼木から400年生以上の老松までが立生するクロマツ林で、「太閤にらみの松」、「根上がりの松」などの名松もあり、さらに「松原の七不思議」を秘めていることでも有名です。

また、この松林は1771年の松原一揆の舞台になっている一方、戦前までは国際高級避暑地として、「レインボーパインツリーズ」の愛称で広く世界に紹介されるなどの歴史もあります。広大な砂丘にあって、各種保安林としての機能も十分に果たしている、大切な松林です。

## COLUMN

85種類もの野鳥や、ハマヒルガオの群生が魅力。運がよければ希少なキノコのショウロを観察できます。近くの鏡山公園や魚見台公園は、虹の松原の全景を一望できる絶好のビューポイントです。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

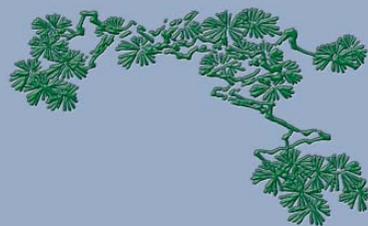
JR 筑肥線虹の松原駅下車すぐ

### ●車の場合

長崎自動車道「多久」I.C.より国道203号線経由40分  
駐車場有り



- 所在地／南島原市加津佐町野田名砂原附
- 規模／幅 0.09km、長さ 1km、面積 9ha、樹齢 9～90 年
- 指定／防風保安林、保健保安林
- 問合せ／南島原市加津佐総合支所経済課 電話 050-3381-5192



### 立地環境

島原半島の最南端で有明海に面し、前方には天草の島々、後方には雲仙岳を望みます。

### 松原の 今昔物語

防風、防潮、飛砂防備の役目を果たしてきた松林

元和2（1616）年、当時の城主・松倉重政が野田浜に松を植林したことが、この松林のはじまりと考えられています。松林の中には2基のキリシタン墓碑があり、後方の岩戸山にはキリシタンが隠れ住んだといわれる海食洞があります。

現在では白砂青松の海浜で、水の清らかさと風光美に恵まれ、海水浴やキャンプなどの家族連れで賑わっています。また、森林レクリエーションの場として親しまれる一方、後方に多く散在する集落、田畑の防風、防潮、飛砂防備の役目も果たしています。

### COLUMN

野田浜は魅力的な海水浴場として知られ、キャンプも楽しめます。ここからの夕日の眺めは最高で、夕方の散歩もおすすめです。後方の岩戸山には眺望絶景の「座禅石」やキリシタンが隠れ住んでいたという「洞観音」などの史跡があります。また、岩戸山の植物は、「岩戸山暖地性樹叢」として国の天然記念物に指定されています。小高い丘の上にある権田公園からは、野田浜全体が見渡せません。野田浜近くの加津佐漁港からは、イルカウォッチング船も出ています。

### ACCESS

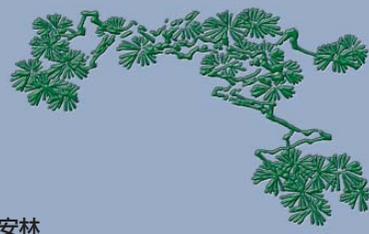
#### ●電車やバスの場合

諫早駅から県営・島鉄バスで70分、「野田」下車、徒歩1分

#### ●車の場合

長崎自動車道「諫早」I.C.より小浜経由で70分  
駐車場有り





つつきはま

98

# 筒城浜

- 所在地／ 岐阜市石田町筒城仲触
- 規模／ 幅 0.065km、長さ 0.62km、面積 4ha 樹齢 40 年
- 指定／ 岐阜対馬国定公園第 2 種特別地域、飛砂防備保安林、保健保安林
- 問合せ／ 岐阜市観光工商企業課 電話 0920-44-6111

長崎県



## 立地環境

岐阜空港に隣接した筒城浜の海岸線に沿って帯状に連なるクロマツ林で、後背地の草原にキャンプ場やレクリエーション施設があります。

## 松原の今昔物語

### 岐阜を代表する海水浴場で白砂青松の美しい浜は、日本古来の自然美

松林の一带は、以前、海岸の砂浜に続く原野でしたが、飛砂・潮風の被害防止のため、昭和 29 年度に海岸防災林造成事業に着手し、以来昭和 59 年度までの間に、堆砂工、植栽工、防風工などを施工し、松林を造成しました。この間、保安林改良事業、保育事業を実施し、保安林機能の強化に努めてきました。

日本快水浴場百選に選ばれた約 600m にわたる青松白砂の海は、さめの細かい白砂に色とりどりの小さな貝が宝石をちりばめた様に輝きます。

浜近くには県の天然記念物に指定されている白沙八幡神社の社叢（主な種類はシイの老大木）があります。

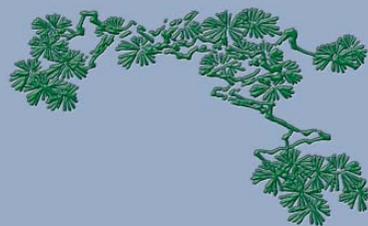
## COLUMN

松原に隣接する筒城浜ふれあい広場で、毎年 8 月第 1 土曜日に、国指定重要無形文化財に指定された「岐阜神楽」が公演されます。また、長崎県下随一の筒城浜海水浴場では、ビーチフェスタやクロスカントリー大会、隣接のふれあいセンターでは、岐阜ぎぎ綱引き大会が開催されています。筒城浜、大浜、錦浜と岐阜を代表する 3 つの海水浴場は遊歩道で結ばれており、海の青と砂の白、松の緑のコントラストは、一見の価値あり。

## ACCESS

- 電車やバスの場合  
海水浴場開設期間中、郷ノ浦港よりバスで 20 分の運行有り
- 車の場合  
郷ノ浦港、芦辺港より 20 分。印通寺港より 10 分  
駐車場有り





- 所在地／雲仙市千々石町下峰名地内
- 規模／幅 0.02km、長さ 1.5km、面積 2ha、樹齢 40 年
- 指定／防風保安林
- 問合せ／雲仙市農林水産課林務水産班 電話 0957-38-3111（代表）



## COLUMN

海岸線に整備されている道路を歩くと、暖流が暖かく身を包み、安らかな気分に入ることができます。とくに冬季に見られる落日の海と、その夕日に映える松林のコントラストは美景です。

## 立地環境

橘湾の最奥部に南北 2km にわたって直線に延びる海岸線に、松林と家並みが細長くつらなっています。

松原の  
今昔物語

## 住民の生活を守る重要な松林

千々石海岸の西岸一帯は、海岸から直接田畑が続いています。風波のさいは砂を巻きあげ、波しぶきを田畑にまき散らし、住民は度重なる収穫の減少に非常に苦しんでいました。1618 年頃、当時の島原藩主・松倉重政は代官に堤防を築くように命じ、代官は住民を指揮し、西岸 18 町に堤防を築き、その上に松を植えたといわれます。松林は防風林、防潮林の役目を十分に果たし、住民の生活を守り、今日の千々石を育ててきたのです。

松原は、岩礁や陸地が直接海に接する湾内でひととき美しいところです。昭和 58 年には「日本の自然百選」、昭和 62 年には「白砂青松 100 選」に選定されました。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

諫早バスターミナルより雲仙方面へ 50 分、「千々石海水浴場前」下車、徒歩 5 分

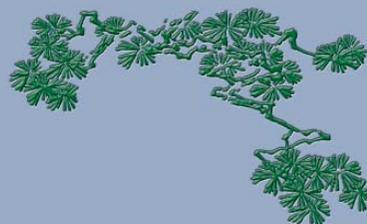
## ●車の場合

長崎自動車道「諫早」I.C. から雲仙方面へ 40 分



## 天草松島

- 所在地／上天草市松島町合津
- 規模／幅 0.5km、長さ 3.5km、面積 200ha、樹齢 40 年
- 指定／雲仙天草国立公園
- 問合せ／上天草市農林課林務係 電話 0964-56-1111 (代表)



## 立地環境

大矢野島と天草上島の間にかぶる30あまりの島々および千巖山、高舞登山など、いたるところに松林があります。

松原の  
今昔物語

日本三大松島の1つで、  
天草の玄関口に位置する松林

上天草市松島町には大小30あまりの島々が浮かび、それらの島は松の緑に覆われています。松はアカマツ、クロマツが半々の形で混交し、さらに奇岩、怪石の間から枝振りのよいヒメコマツが顔を現し、宮城県の松島、長崎県の九十九島とともに日本三大松島の1つに数えられています。

なお、上天草市の市木も松に指定され、市民こぞって親しんでいます。

## COLUMN

近くには天草ビジターセンターやスパラソ天草、天草温泉などがあり、遊覧船によるパールラインめぐりも楽しめます。おすすめの撮影ポイントは千巖山周辺および高舞登山周辺です。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

JR 熊本駅から JR 三角線に乗り換え、三角駅下車、九州産交バス「松島」行きで 35 分

## ●車の場合

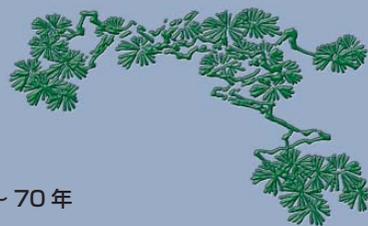
九州自動車道「松橋」I.C. から国道 266 号線を天草方面へ 70 分



## 有明海岸松並木

- 所在地／荒尾市一部外磯
- 規模／平均幅0.016km、長さ2.5km、面積4.15ha、樹齢11～70年
- 指定／郷土修景美化地域
- 問合せ／荒尾市農林水産課耕地水産係 電話 0968-63-1454

熊本県



## COLUMN

遠浅の砂浜に立ち並ぶ豊かな松が、夕日の美しい有明海の光を浴びるひとときは心癒されます。干満差があるので、潮干狩りや釣りに適したポイントが多く、毎年恒例の「マジック釣り」などに県内外から多くの人々が参加します。

## 立地環境

波静かな有明湾に面した松林で、一部蔵満・牛水地域の海岸に位置します。雄大な雲仙岳と多良岳を眺望できます。

## 松原の今昔物語

松並木沿いの海岸の景観は「有明海岸の落日」として肥後百選に推奨

この松並木は、加藤清正が有明海岸を干拓したとき、築堤上に防風、根固めのために、海岸の護岸として植樹造成されたのがはじまりとされます。その時代の状況は「海塘の風景、島原雲仙嶽津浪襲来図」や俳句などに詠まれたほど著名なものでした。

しかし、加藤清正が植えた老松はすべて枯れてしまい、現在では一本も残っていません。昭和初年代に防潮風林として約3kmにわたって地元民が植林したのも一部残っていますが、現在の松林のほとんどは昭和51年に県が「郷土修景美化地域」に指定したのを契機に、地元の老人クラブが育成事業に取り組み、以降1,000本あまりを補植したものです。

かつては「日本の白砂青松100選」に選ばれた松林も徐々に回復し、かつてウミガメが産卵に上陸した砂浜が蘇るのも、そう遠くはないと考えられます。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

JR 鹿児島本線荒尾駅からタクシーで10分、南荒尾駅から徒歩で15分

## ●車の場合

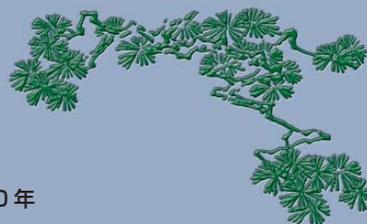
国道208号線沿いに荒尾警察署を西へ海岸に向かっていくと南荒尾駅に出る。海岸沿いに駐車場有り



# 白鶴浜



- 所在地／天草市天草町高浜北 897 番 1
- 規模／幅 0.03～0.05km、長さ 0.52km、面積 2.5ha、樹齢 50 年
- 指定／雲仙天草国立公園第 2 種特別地域、飛砂防備保安林
- 問合せ／天草市天草支所産業振興課林務係 電話 0969-42-1111



## 立地環境

天草灘に面して約 1km にわたって続く白砂の海岸に広がる松林です。

## 松原の今昔物語

### 鉄幹も白秋も見た白鶴浜の松林

雲仙天草国立公園の中であって、海の碧さと砂の白さ、松の緑が絶妙なバランスを醸し出し、「熊本緑の百景」に指定されるなど、古くから白砂青松の景勝の地として知られています。

また、砂浜の形が白鶴のはばたく姿に似ているところから、白鶴浜と名づけられています。

白鶴浜の透き通る海の碧さと、天草灘に沈む夕日の美しさは圧巻で、天草西海岸の自然美を象徴しています。

天草西海岸は、明治 40 年に与謝野鉄幹、北原白秋ら 5 人の明星派の詩人が異国情緒に憧れて旅をし、旅行記「五足の靴」の舞台にもなりました。

天草の 西高浜の 白き磯 江蘇省より 秋風ぞ吹く  
(与謝野晶子)

この歌は、昭和 8 年に再び天草を訪れた与謝野夫婦が、白鶴浜の美しい眺望を詠ったものの 1 つです。

## COLUMN

白鶴浜は県指定の特定希少動物「アカウミガメ」の産卵場所で、ふ化した幼亀の様子を観察することができます。国指定の名勝天然記念物に指定された「妙見ヶ浦」も近くにあり、浮かぶ島々では海食洞や鍾乳洞などが見られます。海岸一帯には豊富な海中生物が生息し、「海中公園」に指定されています。雄大な天草西海岸は、自然の中でキャンプ、磯釣り、スキューバダイビングを楽しむ人々で賑わい、近くにはキリシタン文化の薫る大江天主堂もあります。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

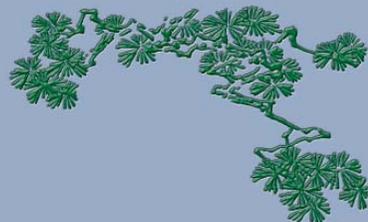
熊本市内から本渡市経由のバスで 215 分、「高浜」下車。富岡港からバスで 60 分、「高浜」下車

### ●車の場合

熊本市内から 180 分



# 波当津海岸



- 所在地／佐伯市蒲江大字波当津浦
- 規模／幅 0.05km、長さ 0.5km、面積 2ha、樹齢 20～40年
- 指定／日豊海岸国定公園、防風保安林、魚つき保安林、保健保安林
- 問合せ／佐伯市南部農林水産分室南部農林水産係 電話 0972-42-1111



## COLUMN

松原に朝日が差し込む早朝、さわやかな空気のもと、松の木々、ハマユウがとても美しく見えます。松原の先に広がる白い砂浜、青い海。海水浴、松原でフリーキャンプを楽しむことができます。

## 立地環境

大分県の最南端に位置し、変化に富んだリアス式海岸が続く深い入江の奥に広がる松林です。遠浅のため、干潮時には砂浜が広がります。

## 松原の 今昔物語

### 白い砂とハマユウの白い花が咲き乱れる 海岸と生活を守る松林

この海岸が人々からもっとも愛されるのは夏です。海水浴場として多くの人に親しまれています。また、海と松林の緑陰が一体になっていることから、キャンプ場としても脚光をあびています。松林の中にはハマユウが白い花を咲かせており、海水浴の合間に花を楽しむこともできます。

波当津海岸の砂の白さは、付近のサンゴ礁が砕けた粒子が砂となったもので、サンゴ礁の砂浜とも呼ばれています。砂浜は干潮時には幅 100m ほどになり、なお遠浅のまま小波がひたひたと寄せ、広い沖合はるかには深島がその姿を見せています。

大分市以南のリアス式海岸の中では唯一の白砂の海岸で、浜の南側には荒波に洗われてできた奇岩「宇土崎洞門」があります。

## ACCESS

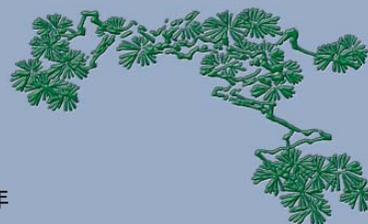
### ●電車やバスの場合

JR 大分駅より、日豊線下り（特急）で 60 分、佐伯駅下車。「波当津」行きのバスで 90 分、終点下車、徒歩 5 分

### ●車の場合

東九州自動車道「津久見」I.C. より佐伯方面、佐伯から県道 37 号線で蒲江方面へ向かい国道 388 号線経由で波当津へ駐車場有り





# 奈多海岸

- 所在地／杵築市奈多海岸
- 規模／幅 0.05km、長さ 1.5km、面積 7ha、樹齢 100～300年
- 指定／防風保安林、風致保安林
- 問合せ／杵築市農林課林業係 電話 09786-62-3131（内線 158）

大分県



## 立地環境

大分県の北東部にある杵築市の北端部に位置する松林です。海岸線は、ゆるやかな弧を描くように続きます。

## 松原の 今昔物語

### 江戸時代初め、木付領主・小笠原忠知が奨励して植栽した松

国東半島の海岸沿いは、江戸時代初期まで荒地が続いていましたが、ときの木付藩の藩主・小笠原忠知は、伊予灘からの強い潮風を防ぐため松苗を日向から取り寄せ領内の海浜に植樹し、主としてイネを守るための防潮林の役目を持たせ、荒れた後背地に水田を開きました。また、農民に松を植えさせるため、1本につき大麦5升を植付料として支給し、植林を奨励したと伝えられています。

奈多海岸は、長く続く砂浜に緑豊かな松が繁り多くの市民や県民の憩いの場であり、「日本の白砂青松100選」にも選ばれています。

## COLUMN

杵築市は別府湾に面した松平3万2千石の城下町。杵築城、茅葺屋根や優雅な庭園を残す家老屋敷の「大原邸」、「磯矢邸」や別名坂道の城下町とよばれるほど坂の多い町で、中でも石畳の残る「勘定場の坂」、「酢屋の坂」は江戸時代の面影を残し観光名所となっています。杵築城や一松邸から見る風景は絶景です。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

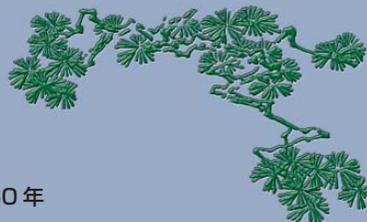
大分空港から杵築方面バスで15分、「奈多八幡」下車。JR杵築駅からバスで30分。別府国際観光港からバスで60分

### ●車の場合

大分市より60分、中津市より60分  
駐車場有り



# 一ツ葉海岸松林



宮崎県

- 所在地／宮崎市佐土原・住吉・前浜
- 規模／平均幅0.45km、長さ10km、面積413ha、樹齢1～160年
- 指定／都市公園、潮害防備保安林、保健保安林、鳥獣保護区
- 問合せ／宮崎県都市公園総合事務所 電話 0985-58-5585 / 宮崎県中部農林振興局 電話 0985-26-7283



## 立地環境

宮崎市佐土原町から宮崎新港までの日向灘に面した約10km続く松林で、どの地点からも雄大な太平洋が一望できます。

## 松原の 今昔物語

### 日向神話の里に広がる 松樹海の保健休養地

一ツ葉海岸松林は、記紀において「筑紫の日向の橘の小戸の阿波岐原」とうたわれた宮崎市阿波岐原を中心とする、宮崎市佐土原・住吉・前浜の一带の松の樹海を総称した名称です。この松原の名称は、松林内にある稲荷神社の境内に「一ツ葉の松」があり、その松の名が神社だけでなく海岸の名前になったといわれます。この「一ツ葉松」は、明治初年までは境内にありました。

林内には1～160年のクロマツが密生し、市民の憩いの場になっています。砂丘はアカウミガメの産卵地として、県の天然記念物に指定されています。台風などによる潮害から市民の生命財産を守ってきた保安林だけに、地元の方々には松原を守り育てようとする高い意識があります。

さらに、林内には人間と自然の共生をめざすリゾート施設「シーガイア」があり、県内外から多くの利用者が訪れています。

## COLUMN

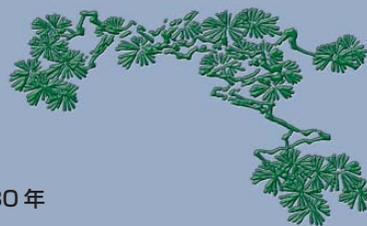
松林内には阿波岐原森林公園（179ha）があり、中央部を貫いて走るパークウェイの沿道には四季折々の美しい草花や松林が生い茂り、園内にはゴルフ場、テニスコートも設けられ、リゾート気分を満喫できる空間になっています。また、公園内の松樹海には縦横に遊歩道が設けられ、サイクリングや散策を楽しめる絶好の園となっています。

## ACCESS

- 電車やバスの場合  
一ツ葉海岸松林内のリゾート施設シーガイアまで、JR宮崎駅から20分、宮崎空港から30分
- 車の場合  
一ツ葉海岸松林内の施設（宮崎市自然動物園、オーシャンドーム、市民の森公園）にそれぞれ駐車場有り



# お倉ヶ浜



- 所在地／日向市大字財光寺
- 規模／幅 0.1～0.2km、長さ 1.5km、面積 23ha、樹齢 50～80年
- 指定／日豊海岸国定公園、潮害防備保安林
- 問合せ／日向市観光振興課観光振興係 電話 0982-52-2111 (代表)



## 立地環境

日豊海岸国定公園に位置し、「日本の渚百選」にも選定されています。隣接地は、総合公園として野球場や多目的広場が整備されています。

## 松原の 今昔物語

### 蛤にまつわるお倉とお金の民話が残る お倉ヶ浜

その昔、日向の浜辺で蛤を採るお金とお倉という二人の老婆がいました。

ある日のこと、そこへ旅をする一人の僧が通りかかり、「蛤は採れますか」と尋ねたところ、一人の老婆は「いいえ、石ころばかりで採れません」と答え、もう一人の老婆は「はい、このとおりたくさん採れます」と言って、その中から僧にも分け与えました。

その行為に僧は深く喜んで立ち去りましたが、以来、不思議なことに「石ころばかりで……」と言った欲深いお金のいた浜（金ヶ浜）では蛤が採れなくなり、蛤を与えたお倉のいた浜（お倉ヶ浜）では蛤の絶えることがありません。

そして、旅の僧は、弘法大師だったと伝えられています。



## COLUMN

4kmにおよぶ白砂青松のお倉ヶ浜は、はまぐり碁石の原料となるスワブテ蛤が採取され、全国唯一のはまぐり碁石の産地です。南端は、トイレやシャワー室が完備されている海水浴場となっており、年間を通してサーフィンが楽しめます。また、砂浜では季節によって希少種にも指定されているコアジサシやアカウミガメが見られます。隣接するお倉ヶ浜総合公園では、野球をはじめさまざまなスポーツが楽しめ、キャンプシーズンは大いに賑わいます。

## ACCESS

### ●電車やバスの場合

JR日豊本線日向市駅下車、タクシーで10分

### ●車の場合

東九州自動車道「西都」I.C.から国道10号線経由で60分

隣接するお倉ヶ浜総合公園に駐車場有り



# くにの松原



鹿児島県

- 所在地／曾於郡大崎町益丸
- 規模／幅 0.4～0.8km、長さ 7km、面積 371ha、樹齢 20～148年
- 指定／日南海岸国定公園、防風保安林、飛砂防備保安林、潮害防備保安林、保健保安林
- 問合せ／大崎町総務課商工観光係 電話 099-476-1111 (内線 222)



## 立地環境

東串良町境から大崎町の菱田川まで約 7km の志布志湾に面している松林です。日南海岸国定公園に位置し、美しい砂浜が続きます。

## 松原の今昔物語

### おおさきはおしゃれなまちさ 七キロの銀とみどりの帯しめる

……と第 2 次世界大戦後、海岸線の砂と松の美が歌われていました。全面積は 560ha 程度ですが、このうち東部の 224.15ha が神代から日向の国、救仁(くに)の地として栄え、名称の由来となっています。この保安林は老幼の松が白砂の中にみどりの帯となって 7km も続いています。

海岸地帯は大崎町の穀倉地帯と言われていましたが、黒潮の塩分を大量に含んだ台風が、直撃して農作物にしばしば甚大な被害を与えていました。そのため、大正末期から海岸保安林の経営に乗り出し、松の植樹を繰り返しながら 146ha の造成を行いました。

現在、白砂青松の海岸では、東に志布志湾工業団地が一望でき、投げ釣り、地引網、潮干狩りが行われます。ウミガメの産卵、放流でも有名で、監視員の保護により無事孵化して大海原に帰っていきます。キャンプ場では森林浴を楽しめます。

## COLUMN

松林では、キシメジ、ショウロなどのキノコが採れ、海岸では潮干狩りが楽しめます。また、海岸線では競走馬のトレーニングを間近に見ることもできます。ウミガメの産卵スポットにもなっており、産卵、放流が行われています。「くにの松原キャンプ場」は、隣のレジャープール、芝生広場のほか遊歩道があり、キャンプサイトも砂地、松林の中ということで夏もしのぎやすい環境になっています。

## ACCESS

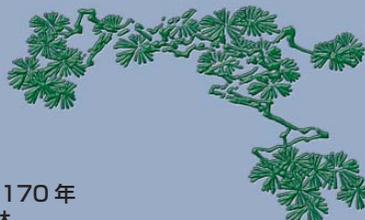
- 電車やバスの場合  
垂水港から鹿児島交通バス志布志湾入口行きで 90 分「益丸」下車、徒歩 20 分  
JR 日南線志布志駅からタクシーで 15 分
- 車の場合  
国道 220 号線益丸局交差点より海岸方向へ 2km (鹿児島市内から 120 分、鹿児島空港から 90 分)  
駐車場有り



## 吹上浜



- 所在地／いちき串木野市、日置市、南さつま市
- 規模／幅 0.5～2.6km、長さ 28km、面積 1,400ha、樹齢 1～170 年
- 指定／県立自然公園、飛砂防備保安林・潮害防備保安林・保健保安林
- 問合せ／いちき串木野市産業建設部農政課農林係 電話 0996-32-3111 / 日置市産業建設部農林水産課林務係 電話 099-273-2111 / 南さつま市産業振興課水産林務係 電話 0993-53-2111



## 立地環境

東シナ海に面する薩摩半島の西海岸。いちき串木野市、日置市、南さつま市にまたがり、弦月状に延々と連なる大砂丘上にあります。

## 松原の今昔物語

日本三大砂丘の1つであり、キャンプ場が各所に開かれ人々で賑わう

延宝2（1674）年の大火により吹上浜一帯は森林が焼き尽くされ、毎年吹き上がる飛砂により内陸の田畑は埋め尽くされてしまいました。そのため、薩摩藩は飛砂対策に潟取締役を置き、竹垣を作り植栽をする努力を続けていましたが、強風などで荒れ果てた砂浜のままでした。

文久2（1861）年農民の苦しみを見かねた宮内善左衛門は砂浜に移り住み私費まで投じて植林に全力を捧げ、この情熱と努力が実って次第に吹上浜を荒廃から立ち直らせ延々と続く松林が育ち始めました。

その後、藩から県へ、そして明治30年からは国に移管され、本格的な砂丘造成を開始。昭和初期には現在の日本三大砂丘の一つと称される美しい吹上浜の基礎を築きました。

現在、吹上浜は県の重要な観光資源であり、その砂丘の背後にある松林は住民の生活を守るとともに砂丘の景勝を形成する上で大切な役割を果たしています。



## COLUMN

吹上浜の砂上にはハマユウやハマグルマが咲き、夏にはキャンプ場が開かれます。当海岸は、毎年5～7月にかけ50頭近くのウミガメが産卵のため上陸。東シナ海に注ぐ万之瀬川河口には、多くの水鳥が羽を休める光景が見られます。世界絶滅危惧種に指定されているクロツラヘラサギが見られる貴重な場所でもあります。薩摩半島の西側に位置し東シナ海に面していることから、海へ沈む美しい夕日を見るポイントにはこと欠きません。

## ACCESS

## ●電車やバスの場合

JR 鹿児島本線伊集院駅～日置市吹上町（30分）～南さつま市金峰町（45分）  
JR 鹿児島中央駅～日置市吹上町（60分）  
～南さつま市加世田（75分）

## ●車の場合

県立吹上浜海浜公園：指宿スカイライン「谷山」I.C. から県道20号線で加世田市方面へ30分、駐車場有り  
吹上浜公園：JR 鹿児島本線伊集院駅から30分、駐車場有り



## 仲原馬場

- 所在地／国頭郡今帰仁村字謝名 189 番地ほか
- 規模／幅 0.03km、長さ 0.25km、面積 0.75ha、樹齢 200 年
- 指定／県指定文化財
- 問合せ／今帰仁村経済課 電話 0980-56-2101  
今帰仁村教育委員会（今帰仁村歴史文化センター）電話 0980-56-5767



## 立地環境

標高 20m の石灰岩台地上に立地しています。長さ 250m の馬場周囲には 1m の高さに土を盛り上げた観覧席があり、ここに植栽された松林です。

松原の  
今昔物語

琉球の面影を今に残す、青々と下枝振りが美しい仲原馬場のリュウキュウマツ

沖縄には昔から各地に馬場がありました。馬場は琉球（沖縄）では、集落内の競馬場として利用されましたが、これ以外にも農村における民俗行事や、畜産奨励会の会場としても活用される憩いの広場です。

しかし、沖縄戦で多くの馬場が破壊され、耕地や宅地に代わり元の姿を失ってしまいました。仲原馬場は県内でも数少ない往事の面影を残す馬場です。

村内を横断する国道や農道には、現在も街路樹としてリュウキュウマツ並木が残っており、とくに大木のリュウキュウマツは、琉球の時代に植林を奨励した蔡温にちなんで「蔡温松」と呼ばれています。

## COLUMN

現在、仲原馬場に隣接して小学校が建っています。このため子どもたちが行き交い、のどかな景観となっています。

## ACCESS

- 電車やバスの場合  
名護バスターミナルから本部循環線（66 番）で 30 分、「越地」下車、徒歩 1 分
- 車の場合  
駐車場無し



# さくいん

松原の名称	都道府県	幅(km)	長さ(km)	面積(ha)	松原の樹齢(年)	散策路	頁
あ 赤城神社 参道松並木(あかぎじんじや さんどうまつなみき)	群馬県	0.0085	3.2	10	400		36
赤松街道(あかまつかいどう)	北海道	0.004	14.3	5.7	100~130		12
安宅海岸(あたかかいがん)	石川県	0.25	2	50	1~170年 (安宅住吉神社300年)		53
安部屋弁天島(あぶやべんてんじま)	石川県	0.05	0.2	1	50		54
油島千本松原(あぶらじませんぼんまつばら)	岐阜県	0.02~0.05	1	3	200		59
天草松島(あまくさまつしま)	熊本県	0.5	3.5	200	40		109
天橋立(あまのはしだて)	京都府	0.02~0.07	3.6	25	15~600		71
有明海岸松並木(ありあけかいがんまつなみき)	熊本県	0.016	2.5	4.15	11~70		110
生の松原(いきのまつばら)	福岡県	0.1~0.5	1.8	40	20~200		103
伊師浜海岸林(いしはまかいがんりん)	茨城県	0.05~0.5	4	70	1~70		34
磯の松原(いそのまつばら)	千葉県	0.08	2	16	24~30		42
五浦海岸松原(いづらかいがんまつばら)	茨城県	0.2	1	20	35~60		32
伊良湖開拓地海岸防災林(いらごかいたくちかいがんぼうさいりん)	愛知県	0.3~0.7	11	443	30~60		65
入野松原(いりのまつばら)	高知県	0.5	4	53	200~300		99
海の中道(うみのなかみち)	福岡県	0.2~0.8	12	184	300		104
浦富海岸(うらどめかいがん)	鳥取県	0.5	3.5	125	60~100		82
襟裳岬の黒松林(えりもみさきのくろまつりん)	北海道	0.3~0.6	7	421	1~53		10
遠州大砂丘(えんしゅうだいさきゅう)	静岡県	0.03~0.1	70	950	20~140		62
煙樹ヶ浜保安林(えんじゅがはまほあんりん)	和歌山県	0.05~0.5	4.6	79	50~200		81
お伊勢浜(おいせはま)	宮城県	0.03	1.5	3.5	28~65		22
大洗海岸(おおあらいかいがん)	茨城県	0.5	2	70	300		31
大里松原(おおざとまつばら)	徳島県	0.07~0.1	4	26	5~300		91
大浜公園(おおはまこうえん)	兵庫県	0.055	0.75	4.2	数100		77
お倉ヶ浜(おくらがはま)	宮崎県	0.1~0.2	1.5	23	50~80		115
お幕場(おまくば)	新潟県	1	3.5	280	110		47
雄松崎(近江舞子)(おまつざき)(おおみまいこ)	滋賀県	0.02~0.1	3	10	100以上		69
小室の浜(おむろのはま)	高知県	0.02	1	2	25~60		98
か 加賀海岸(かがかいがん)	石川県	1	4	358	20~150		52
掛津海岸(かけづかいがん)	京都府	0.25~0.5	1.6	63	8~206		73
春日神社の松群(かすがじんじやのまつぐん)	島根県	0.08	0.09	0.72	370		84
風の松原(かぜのまつばら)	秋田県	0.4~1.2	14	760	40~150		25
桂浜(かつらがはま)	広島県	0.07	0.3	2.1	100~400		88
神割崎(かみわりさき)	宮城県	0.05	1	5	10~100		23
鳥ヶ森公園の松林(からすがもりこうえんのまつばやし)	栃木県	0.2	1	14.42	50~120		35
臥竜山(がりゅうざん)	長野県			15.3			58
観音寺松原(かんおんじまつばら)	香川県	0.5	0.35	17.5	100~200		93
九十九里海岸松原(くじゅうくりかいがんまつばら)	千葉県	0.1	50	640	30~60		38
くへの松原(くへのまつばら)	鹿児島県	0.4~0.8	7	371	20~148		116
慶野松原(けいのまつばら)	兵庫県	0.05~0.6	2.5	60	10~数100		75
気比の松原(けひのまつばら)	福井県	0.4	1.5	32	10~200		55

※ 1 青文字は「日本の白砂青松100選」。※ 2 「散策路」の○印は、サイクリングコースを示します。

松原の名称	都道府県	幅(km)	長さ(km)	面積(ha)	松原の樹齢(年)	散策路	頁
玄海さつき松原(げんかいさつきまつばら)	福岡県	0.05～0.5	5.5	140	200		100
県立高砂海浜公園(けんりつたかさごかいひんこうえん)	兵庫県	0.2	0.25	3.23	30～100		79
碁石海岸松原(ごいしかいがんまつばら)	岩手県	0.12	1.1	13.5	80		19
恋路ヶ浜(こいじがはま)	愛知県	0.1	1	15	40～70		64
小泉赤崎海岸(小泉海水浴場)(こいずみあかさきかがん)	宮城県	0.1	1.5	5.24	100		24
護国神社周辺の海岸(ごこくじんじゃしゅうへんのかいがん)	新潟県	0.15	1.2	18	30～150		46
古志の松原(こしのまつばら)	富山県	0.05～0.15	5	15	47～87		49
湖西の松林(こせいのまつばやし)	滋賀県	0.01～0.05	8	6	80～100以上		70
琴ヶ浜松原(ことがはままつばら)	高知県	0.15	4	50	10～50		96
御油のマツ並木(ごゆのみつなみき)	愛知県		0.56		400		66
さ 淋代海岸(さびしろかがん)	青森県	0.1～0.4	20	90	60		14
三里松原(さんりまつばら)	福岡県	0.2～1.3	9	570	130～170		101
式根松島(しきねまつしま)	東京都	0.2	2	23	20～150		43
志島ヶ原海岸(しまがはらかいがん)	愛媛県	0.38	0.56	11	100～300		95
志多見砂丘の松林(しだみさきゅうのみつばやし)	埼玉県	0.3～0.7	1	50	200		37
七里御浜(しちりみはま)	三重県	0.1	2.2		1～80		67
波川海岸(しぶかわかがん)	岡山県	0.02	0.5	1	200～400		87
浄土ヶ浜(じょうどがはま)	岩手県	0.4	0.7	27	30～200		18
庄内海岸砂防林(しょうないかがんさぼうりん)	山形県	1.5～3	33	2500	3～200		27
湘南海岸砂防林(しょうなんかがんさぼうりん)	神奈川県	0.02～0.17	11.4	85.2	1～70(主30～40)		44
白鶴浜(しらつるはま)	熊本県	0.03～0.05	0.52	2.5	50		111
白鳥神社(三里)の松原(しろとりじんじゃ(さんり)のみつばら)	香川県	0.2	0.5	11	200～300		94
新舞子浜(しんまいこはま)	福島県	0.05～0.3	8	120	100		28
砂坂海岸(すなさかかがん)	北海道	0.5	1.5	88	1～69		11
須磨海浜公園・須磨浦公園(すまかいひんこうえん・すまうらこうえん)	兵庫県	0.06、0.05～0.4	1.3	3、19.5	100以上		76
諏訪の森自然公園(すわのもりしぜんこうえん)	山梨県	0.34	0.56	9	300以上		57
千本松原(せんぼんまつばら)	静岡県	0.1	10	103	27～125		61
た 高田松原(たかたまつばら)	岩手県	0.1	2	21	100		17
種崎千松公園(たねさきせんしょうこうえん)	高知県	0.08～0.1	0.5	2	50～200		97
種差海岸(たねざしかいがん)	青森県	0.3	1.2	150	60～80以上		16
千々石海岸(ちぢわかがん)	長崎県	0.02	1.5	2	40		108
千里浜海岸(ちりはまかがん)	石川県	0.05～0.1	8	80	10～70		50
津田の松原(つだのみつばら)	香川県	0.15	0.8	9.53	40～600		92
鼓ヶ浦(つづみがうら)	三重県	0.02～0.03	1	2.5	50～70		68
筒城浜(つづきはま)	長崎県	0.65	0.62	4	40		107
包ヶ浦海岸(つづみがうらかいがん)	広島県	0.04	0.3	1.2	20～100		89
天神浜(てんじんはま)	福島県	0.5	2	50	40～200		30
東条海岸(とうじょうかがん)	千葉県	0.015～0.065	2.5	16	40～100		39
な 仲原馬場(なかはらばば)	沖縄県	0.03	0.25	0.75	200		118
奈多海岸(なたかがん)	大分県	0.05	1.5	7	100～300		113

松原の名称	都道府県	幅(km)	長さ(km)	面積(ha)	松原の樹齢(年)	散策路	頁
奈良公園の松並木(ならこうえんのまつなみき)	奈良県	0.005~0.07	1.7(含支線0.5)	5	110		80
幣の松原(にぎのまつばら)	福岡県	0.04~0.2	4	76	40~180		102
大阪府営二色の浜公園の千本松原(にしきのほまこうえんのせんぼんまつばら)	大阪府	0.03~0.07	1	5	20~110		74
虹の松原(にじのまつばら)	佐賀県	0.4~0.7	5	230	400		105
根浜海岸(根浜海水浴場)(ねばまかいがん)	岩手県	0.01~0.03	0.7	2.1	50~60		20
野牛浜(のうしはま)	青森県	0.2~0.4	4	160	30~45		15
野田浜(のだはま)	長崎県	0.09	1	9	9~90		106
は 波当津海岸(はとうづかいがん)	大分県	0.05	0.5	2	20~40		112
浜坂県民サンビーチの松林(はまさかけんみんさんびーちのまつばやし)	兵庫県	0.1	0.4	4	70~75		78
浜田海岸(はまだかいがん)	島根県	0.2	10	200	35~60		85
浜詰海岸・久美の浜海岸(はまづめかいがん・くみのはまかいがん)	京都府	0.01~0.25	6	100	8~215		72
一ツ葉海岸松林(ひとつばかいがんまつりん)	宮崎県	0.45	10	413	1~160		114
屏風山保安林(びょうぶざんほあんりん)	青森県	0.2~0.6	30	3000	5~100		13
吹上浜(ふきあげはま)	鹿児島県	0.5~2.6	28	1400	1~170		117
富津岬松原(ふつみさきまつばら)	千葉県	0.05~0.4	7	112	20~58		40
平砂浦海岸(へいさうらかいがん)	千葉県	0.3	4.7	111	40~50		41
ま 増穂浦海岸(ますほうらかいがん)	石川県	0.05	3	9	30~70		51
松川浦(大洲)(まつかわうら)(おおす)	福島県	1.5	7	738	100~150		29
松島(まつしま)	宮城県	二市三町という広域範囲のため特定不可			50~120		21
松田江の長浜(まつだえのながはま)	富山県	0.05~0.15	5	3	190		48
真鶴半島(まなづるはんとう)	神奈川県	0.5	0.8	41	200~400		45
美浜根上がりの松群(みはまねあがりのまつぐん)	福井県	32本			300~600		56
三保の松原(みほのまつばら)	静岡県	0.07	5	34	52~112		60
村松晴嵐(むらまつせいらん)	茨城県	0.6	2.8	170	30~300		33
室積・虹ヶ浜海岸(むろづみ・にじがはまかいがん)	山口県	0.05、0.07	2.7、2.4	14.3、17.2	3~120、3~150		90
や 屋那の松原(やなのまつばら)	島根県	0.05	0.4	2	290		86
夕日の松原(ゆうひのまつばら)	秋田県	0.8~1.5	14	870	30~90		26
弓ヶ浜(ゆみがはま)	静岡県	0.02~0.03	1.5	2.9	63~93		63
弓ヶ浜(ゆみがはま)	鳥取県	0.07~0.12	10	100	35~80		83

※1 青文字は「日本の白砂青松100選」。※2「散策路」の○印は、サイクリングコースを示します。

松原で  
見られる  
主な植物

樹木



アキグミ



ハマナス



ハマゴウ



ハマボウ



ハマビワ



ハマネズ

野草



ウメガサソウ



スナビキソウ



ハマエンドウ



ハマニンニク



ハマボウフウ



ハマヒルガオ



カワラヨモギ



エソスカシユリ



ウンラン



ハマベノギク



コウボウムギ



コウボウシバ



ハマグルマ



ハマオモト (ハマユウ)



ツルナ



## 身近な松原散策ガイド

日本の美しい白砂青松をめぐる

---

発行／2007年3月

財団法人 日本緑化センター

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル内

電話 03 (3585) 3561 ファックス 03 (3582) 7714

URL <http://www.jpgreen.or.jp> <http://www.pinerescue.jp>

禁無断転載 2007 (財)日本緑化センター